商品保証について

1.保　証　者　　株式会社エクセルシャノン
2.保証対象者　　住宅（またはそれに相当する建築物）の所有者
3.対 象 商 品　　シャノンウインド
4.保 証 内 容　　取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。
なお、強風雨時にサッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて室内に雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。
5.保 証 期 間　　施工業者様よりの引き渡し日（注1、注2）から2年間。ただし、商品本体からの雨水浸入については10年間。
（注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
（注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、施工業者様から建築主様への引き渡しの日とします。
6.免 責 事 項　　保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
①住宅用途以外で使用した場合の不具合
②当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良に起因する変色や腐食など）
③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合、商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合
⑤周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
⑥天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災、津波、噴火など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
⑦犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
⑧引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑨お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
⑩本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑪犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。
＊本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問合せください。

株式会社エクセルシャノン　105-8429　東京都港区西新橋1-4-5

北海道支店	003-0023	北海道札幌市白石区南郷通19丁目北1-31豊川ビル2F	TEL 011-863-8511	FAX 011-863-8431
旭川営業所	070-0031	北海道旭川市1条通14丁目131-1・114池尻1F	TEL 0166-25-5464	FAX 0166-24-2785
帯広営業所	080-0010	北海道帯広市大通南8-1-1帯広太平洋興発ビル4F	TEL 0155-23-2171	FAX 0155-24-5681
東北支店	980-0011	宮城県仙台市青葉区上杉1-6-10北辰ビル4F	TEL 022-215-9871	FAX 022-217-2188
岩手営業所	025-0301	岩手県花巻市北湯口第一地割46-35	TEL 0198-37-2210	FAX 0198-37-2233
秋田営業所	010-0042	秋田県秋田市桜3丁目1-41グラディート12 1F	TEL 018-832-7301	FAX 018-832-7302
郡山営業所	963-0107	福島県郡山市安積2丁目69安積ビル103	TEL 024-937-3567	FAX 024-937-3568
東京支店	105-8429	東京都港区西新橋1-4-5	TEL 03-3592-6791	FAX 03-3592-6469
宇都宮営業所	320-0071	栃木県宇都宮市野沢町310-3	TEL 028-666-2600	FAX 028-666-2605
常磐営業所	302-0034	茨城県取手市戸頭4-2-6サンハイツ戸頭105	TEL 0297-79-1874	FAX 0297-70-2033
長野営業所	381-2215	長野県長野市稲里町中氷鉋1130-1	TEL 026-283-2267	FAX 026-283-2287
新潟営業所	950-0932	新潟県新潟市中央区長潟896-3	TEL 025-287-5055	FAX 025-287-5065
西日本支店	564-0051	大阪府吹田市豊津町11-34第10マイダビル402	TEL 06-6386-8111	FAX 06-6386-8115
金沢営業所	924-0815	石川県白山市三浦町491YASUI-BLD201	TEL 076-274-7028	FAX 076-274-7029
名古屋営業所	450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅3-25-9堀内ビル2F	TEL 052-533-6581	FAX 052-561-2367
中国営業所	745-0042	山口県周南市野上町2丁目35番	TEL 0834-33-3881	FAX 0834-31-2755
九州営業所	814-0132	福岡県福岡市城南区干隈2-43-4	TEL 092-874-0911	FAX 092-801-6934

※仕様は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

最新情報をインターネットでお届けします。
http://www.excelshanon.co.jp/

10028000

シャノンウインド　業務用総合カタログ

快適な住空間を演出する高性能樹脂窓

樹脂窓

業務用総合カタログ

With the aim of realizing a pleasant and healthy life made possible by the use of vinyl windows,which have become standard features in environmentally conscious countries in the West, we offer high-quality vinyl windows in a variety of shapes and sizes. In order to meet the numerous demands and dreams of various people, we propose plans for better home building. With our strong intentions, the renewed EXCEL SHANON Corporation will continue its pursuit of providing evolutionary windows.

SHANON WINDOW
SW

快適な暮らしに、エコに、安心に、
「エクセルシャノン」はつながっています。

大きく窓を開けて、心地良い光と風を部屋に呼び込む。
気密・断熱・遮音の高性能でエコを実現する。
台風や地震、防犯…住まいの安心を支える。
「エクセルシャノン」は、「窓」を通じて日本中の
さまざまな暮らしや人につながっています。
今や欧米のエコ先進国ではあたりまえになっている
樹脂窓だからできる快適で健康な生活のために、
豊富な形状と確かな品質の製品をお届けすること。
いろいろな人のいろいろな願いや夢をかなえるために、
もっと豊かな住まいづくりを提案すること。
わたしたちの強い思いをのせて「エクセルシャノン」は、
これからもずっと「進化する窓」を目指し続けます。

CONTENTS

SHANON WINDOW
SW

シャノンウインドが持つ、5つの優れたポイント

シャノンウインドは数多くの優れた特長を備えています。
その魅力ある特長を5つのポイントからご紹介しましょう。

Point 1 高性能とおしゃれなデザイン

断熱・気密に加え、水密・耐風・遮音の基本性能を高水準でクリア。
戸建てはもちろん、集合住宅やオフィスビルにも適用可能な
機能に加えてデザインも豊富です。

- 断熱性能 ― JIS H-4等級（通常複層ガラス使用時）、
  JIS H-5等級（高断熱複層ガラス・遮熱高断熱複層ガラス使用時）
- 気密性能 ― JIS A-4等級※
- 水密性能 ― JIS W-4等級※
- 耐風圧性能 ― JIS S-3等級※
- 遮音性能 ― JIS T-1等級※

※性能値の等級はバリエーションのタイプやサイズによって異なります。

Point 2 豊富なカラーバリエーション

エクステリア、インテリアにあわせて外観5色、内観3色をご用意しました。

Point 3 細かな配慮の標準仕様

取手や2重ロック、調整器にまでおよぶキメ細かな使い勝手の良さへの配慮。
使ってわかる、長く使える、そんな仕様が随所に盛り込まれています。

Point 4 多様で洗練されたオプション設定

網戸との組み合わせや、シャッター・遠隔操作など、使いやすさと
プライバシーを考慮した豊富なオプションを設定。

Point 5 製品リサイクルと環境への配慮

製品にリサイクル材料を使用。環境への影響が抑えられた製品です。
また塩ビ窓枠回収への積極的取り組みも開始。末永く安心してお使い頂けます。

断熱性能 JIS H-4等級 JIS H-5等級

（通常複層ガラス使用時）（高断熱複層ガラス・遮熱高断熱複層ガラス使用時）

サッシ性能

樹脂一体構造による高断熱性を実現

シャノンウインドは樹脂一体成型による枠・框（かまち）と複層ガラスの一体構造によって、一般アルミサッシの約３倍（通常複層ガラス使用時）という優れた断熱性を実現。これによりJIS準拠建築基準H-4等級を標準タイプで可能としました。さらに断熱複層ガラスで寒冷地仕様のH-5等級もクリア。冷・暖房ともに抜群の断熱効果が得られます。

熱カメラで見た断熱性能の違い（2つの断熱効果）

※1 外気温−10℃、室内温度＋20℃の時の外からの冷気の伝わり方を測定
※2 外気温＋37℃、室内温度＋20℃の時の外からの熱の伝わり方を測定
※ 性能値の等級はバリエーションのタイプやサイズによって異なります。

青い色が濃いほど、外の冷気が室内に伝わることを示しています。一般・断熱アルミサッシではかなりの冷気が伝わっています。しかし、シャノンウインドの場合、サッシ全体がほぼ室温と同じなため、窓際に近づいた時のひやっとした感じがありません。

色が黄→赤→白となるにつれ、外の熱が室内に伝わることを示します。一般アルミサッシの場合、ガラス面にかなりの熱が伝わっています。しかし、シャノンウインドなら、外の熱を大幅カット。冷房時に抜群な効果を発揮します。また遮熱複層ガラスの使用で、より高い効果を発揮します。

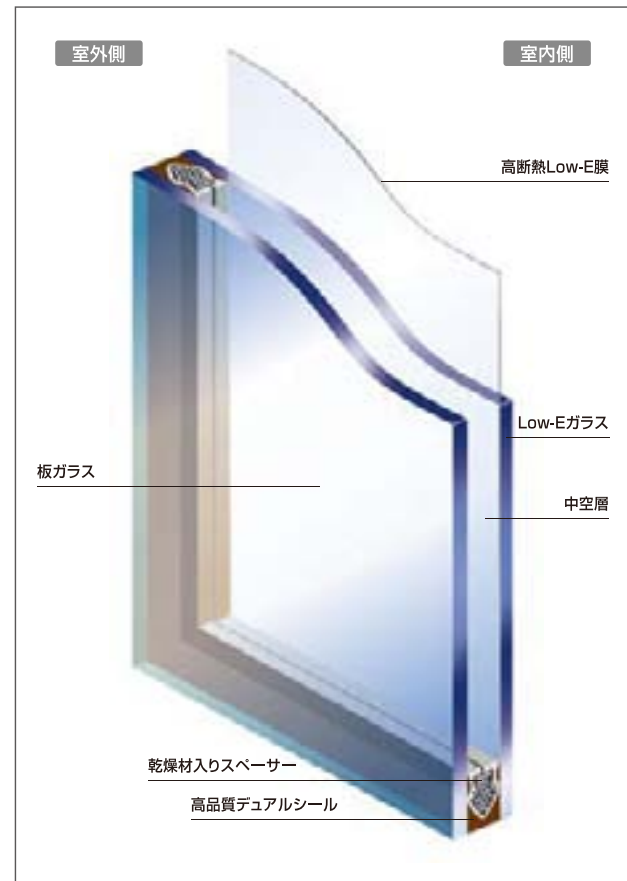
冷暖房費を抑えた省エネ住宅を。

年間を通じて冷暖房に必要な熱量が少ないほど、また冷暖房費が低く抑えられるほど、高性能な省エネルギー住宅といえます。冬季の暖房にかかる灯油量で比較すると、樹脂サッシのシャノンウインドの機能性の高さが明らかです。

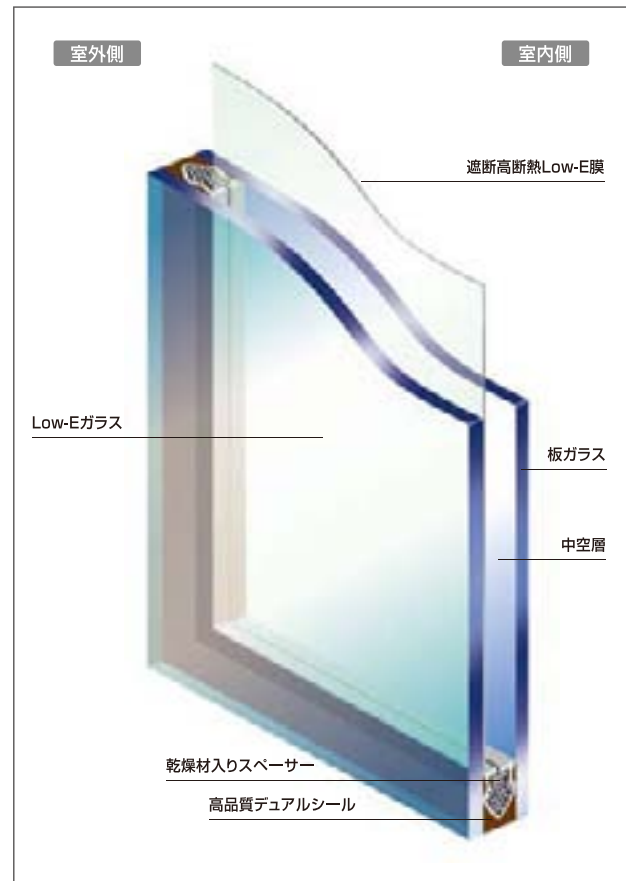
省エネルギー比較図

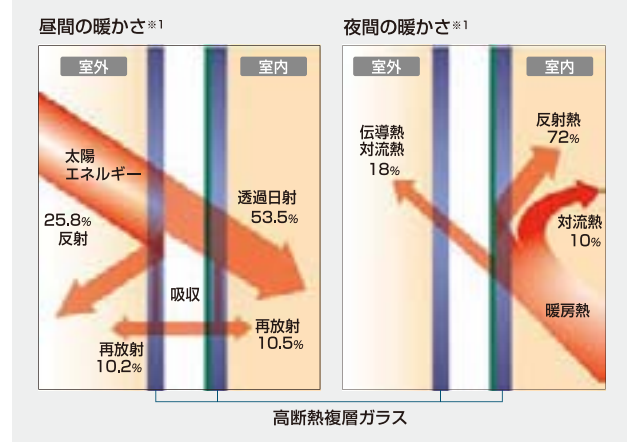
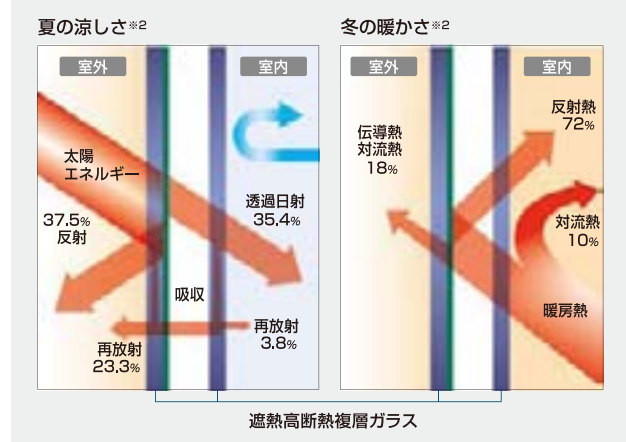
※1棟当たりの窓面積36m²/灯油発熱量:8900kcal/24時間暖房/札幌地区での暖房度日数で換算。

ガラス性能

高断熱複層ガラス

遮熱高断熱複層ガラス

高断熱複層ガラスが冷暖房費を大幅節約

窓はガラスによっても性能に大きな違いが生じます。シャノンが推奨する断熱・省エネルギー性能の高い高断熱複層ガラスは、暖房時にガラス面から逃げる熱を大幅に低減させ、１年中快適なお住まいの環境を維持します。

遮熱高断熱複層ガラスで高効率断熱

通常複層ガラスの約1.3倍の断熱性と、夏の日射しをカットする性能を併せ持ち、夏涼しく冬暖かい室内を実現します。またUVカット機能により家具や室内の紫外線による日焼けを抑え、明るく美しいお部屋を保ちます。

※1 本データは、日本板硝子（株）製ペアマルチスーパーブルーを使用した場合の値です。
※2 本データは、日本板硝子（株）製ペアマルチレイボーグクリアを使用した場合の値です。

気密性能　JIS A-4等級※

2重シールによる優れた気密性能

ガラスを挟んで外側の框と室内側の枠の両方に気密材を備えた２重シール構造と、シャノンウインド独自のロック機構によって気密性能は標準仕様で最高水準の JIS A-4 等級をクリアしています。この高気密性能が冷暖房の熱損失を大幅に低減させ、外部から室内をしっかりとガードします。

水密性能　JIS W-4等級※

強い風雨にも耐える抜群の水密性能

強風雨時にも水の浸入を防ぐ水密性を保つためにシャノンウインドは独自の排水経路や下枠レール形状を採用。これらの対策により風雨時の浸水を防ぐとともに、雨が上がった後の雨水も速やかに排水される構造となっています。

サッシの水密構造

強い風雨時、引違い窓は下枠のレール部に水が溜まる事によって水密性能を高める構造になっています。特にシャノンウインドは、少ない水の圧力で高い水密性を実現しました。

JIS W-4 等級水密性能の実力

ほぼ全ての一般住宅と市街地の中低層ビルの水密性能をクリア。また高層ビル、強風地帯においても大半の要求性能を満たします。

耐風圧性能　JIS S-3等級※

中低層建築物にも対応可能な高い耐風圧性

標準的住宅用グレードでは最高水準の JIS S-3 等級をクリア。海岸沿いなど風の強い地域にも安心してお使いいただけます。また中低層ビルなどの建築物にも対応可能。シャノンウインドはビル・住宅を問わず広い範囲で高水準が満たせます。

遮音性能　JIS T-1等級※（通常複層ガラス使用時）

安らぎとプライバシーを守る遮音性能

気密性能が高いシャノンウインドは、同時に遮音性能にも優れています。安らぎの場である室内を屋外の騒音から遮り、しかも音楽鑑賞、楽器の練習など室内の物音も外に漏らさずプライバシーを守ります。さらにガラス仕様を変更することで、より高い遮音性能（JIS T-2・T-3 等級）※ も可能です。

環境騒音のめやす

騒音レベル dB(A)	30	40	50	60	70	80	90	100	110
騒音環境	郊外深夜	静かな公園	静かな事務所	デパートの中	街頭騒音	交差点	ボーリング場	ガード下	自動車の警笛
体感評価	静か	日常生活で望ましい範囲		うるさい		極めてうるさい		聴力機能障害	
		T-1 T-2 T-3							

※性能値の等級はバリエーションのタイプやサイズによって異なります。

防犯性能

防犯性能の高い建物部品（防犯建物部品）とは

侵入盗がピッキングやドア錠のこじ破りなどの行為を開始してから、建物の内部に侵入が可能になるまでの時間を「抵抗時間」と呼びます。各商品ごとに定められた試験を行い抵抗時間が5分間以上であることを確認されたものが「防犯性能の高い建物部品（以下、防犯建物部品という）」として公表されています。防犯性能は、人為的破壊行為による侵入手口に対する抵抗力を示すものです。防犯建物部品の性能基準は、侵入手口に対し、5分以上の抵抗性能を有するものであります。

防犯ガラス

「防犯ガラス」とは、官民合同会議で公表されたガラス［3−30mil※（0.76mm）−3 またはこれを用いた複層ガラスなど］が対象になります。

※1ミル=1／1,000インチ（0.025mm）　30ミル=約0.76mm

● 防犯合わせ複層ガラス

「防犯合わせ複層ガラス」とは、ガラスの間に強度と柔軟性に優れた特殊フィルム（中間膜 30mil 以上）を挟み、加熱・圧縮加工を施した「合わせガラス」を用いた、防犯タイプの複層ガラスのことです。通常の複層ガラスに比べ破壊されにくい構造となっています。

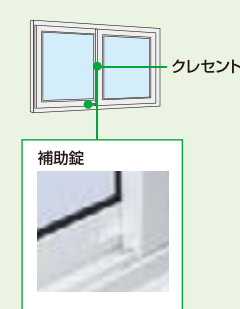
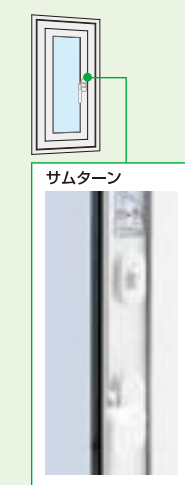
● 高断熱防犯合わせ複層ガラス

「防犯合わせ複層ガラス」と、熱を反射する性質を持つ特殊金属膜をコーティングしたガラスを合わせて複層ガラス化したものが「高断熱防犯合わせ複層ガラス」です。コーティングしたガラスは室外の太陽光は取り込み、室内の熱が外へ放射するのを防ぎます。

＋

引違い窓

クレセントに加え室内側の下部に補助錠を装備。また障子の召し合わせ部は、防犯性を向上する構造。

縦辷り出し窓・外開き窓・横辷り出し窓

室内側ハンドルの上部に、操作しやすいサムターンを装備。

シングルハング

クレセントに加え、室内右側に、簡単操作の補助錠付引手を設けました。

テラスドアN

ピッキングされにくいシリンダー＆ディンプルキーと室内側にも通常のサムターンに加え、キー付きの着脱式防犯サムターンを装備。

錠ケース 防犯仕様になります。

統一マークと防犯建物部品について

「防犯性能の高い建物部品」を広く皆様への普及促進を行なう上で共通呼称（防犯建物部品）とシンボルマーク（左記）が、官民合同会議にて作成されました。このマークは、「防犯性能の高い建物部品リスト」に公表記載された「防犯建物部品」のみに運用されます。※ 統一マークは、「防犯」＝“Crime Prevention” の頭文字、CとPをシンボル化しています。

防犯建物部品関連団体
板硝子協会／日本ウインドウ・フィルム工業会／（社）日本サッシ協会／（社）日本シャッター・ドア協会／日本ロック工業会／（以上5団体）

ご注意

- 防犯性能は、人為的破壊行為による侵入手口に対する抵抗力を示すものです。防犯建物部品の性能基準は、侵入手口に対する抵抗性能を有するものではありますが、犯罪行為による被害の補償は、いたしかねます。
- 防犯建物部品を使用して防犯性能を満たす場合でも、施錠がされていないと防犯性能はありません。戸締まりを必ず行なってください。

多様で洗練されたオプション設定

■ロール網戸

浴室などに最適な、防錆仕様もあります。

■ロック&ロールS網戸

横引きタイプのロール網戸です。網の巻取はワンプッシュで簡単です。

アップロール網戸（アクセントサッシシリーズ横辷り出し窓）

アップロール網戸はロック&ロールS網戸の縦タイプです。

■アコーディオン網戸

■引違い網戸

内 観

■シングルハング網戸（固定式）

■ドレーキップ網戸（外開き式）

■Eハンドル（現場取付可）

お子様からお年寄りまで軽い力で簡単に操作できるテラス窓用大型引き手ハンドル。

サッシ内観色	ハンドル色
ホワイト	ホワイト
シラキ/チェリー	ブラック

■キックハンドル（現場取付可）

カラー：ブラック

テコの原理で障子の初期動作を軽減します。

■障子アオリ止め（現場取付可）

（1095≦障子H）

開き窓をワンタッチで一定幅に開放・固定します。風などによる窓のバタつきを防ぎます。

■障子ストッパー（現場取付不可）

（サッシ発注時にオーダーが必要）（550≦障子W）

開き窓の開放防止用。一定幅以上の開放を防ぎます。（固定機能はありません）

■ディンプルキー（テラスドア）

（キー3本）

複製しにくく、より高い防犯性を発揮します。

■キー式防犯サムターン（テラスドアN）

着脱式のサムターンでより高い防犯性を発揮します。

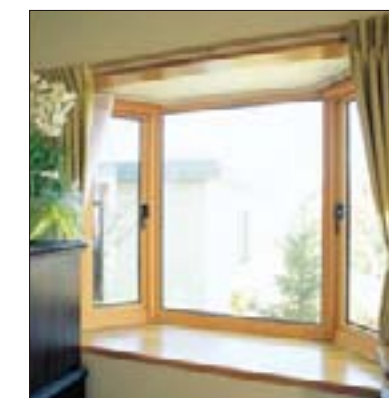
防犯サムターン専用キー（1本入り）

■ドアクローザー（現場取付不可）

（サッシ発注時にオーダーが必要）

勝手口等、開放状態が望ましくないドアを自動的に閉めてくれます。（網戸は付きません）

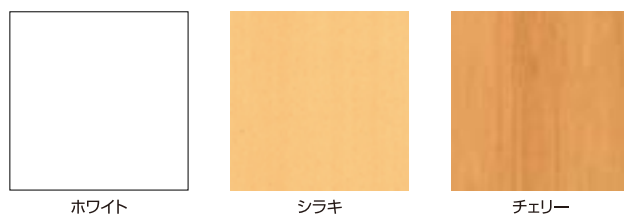
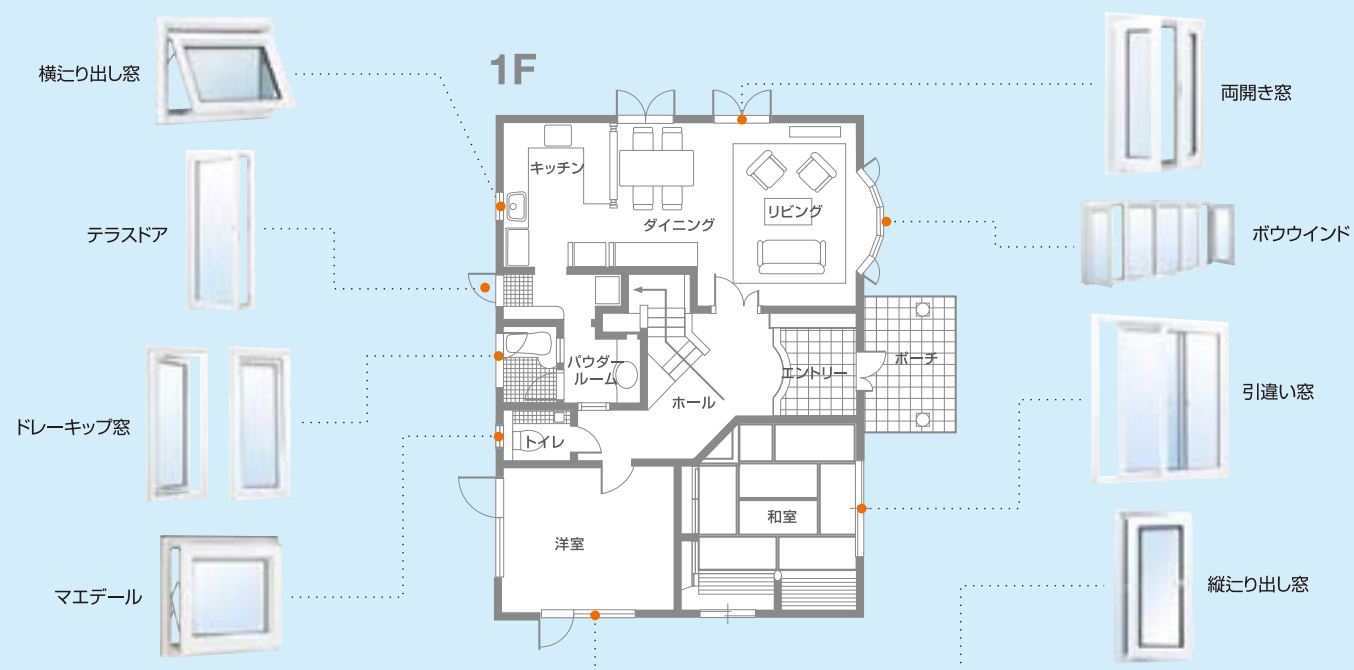
■靴 摺（現場取付可）（材質：ステンレス）

勝手口等、パネルドアの敷居を靴や荷物による損傷・汚れから守ります。

■ユニット出窓用床板

（本州地区限定販売）

豊富なカラーバリエーション

エクステリア、インテリアにあわせて自在にカラーコーディネイト。

樹脂サッシのシャノンウインドは、建物の外観やイメージに合わせて、外面色を5つのバリエーションから自在にお選びいただけます。明るくさわやかな「ホワイト」。どんな外観にもフィットする「クラシックブラック」。上品で落ち着いた印象の「ロイヤルブラウン」。メタリックで高級感あふれる「ルーセントシルバー」。そして、温もりのある「ブリックレッド」。また内観色はホワイトと木目調のシラキと、チェリーをご用意。洋風から和風まで明るく清潔感の漂う空間を演出します。

製品リサイクルなどエコロジーに配慮

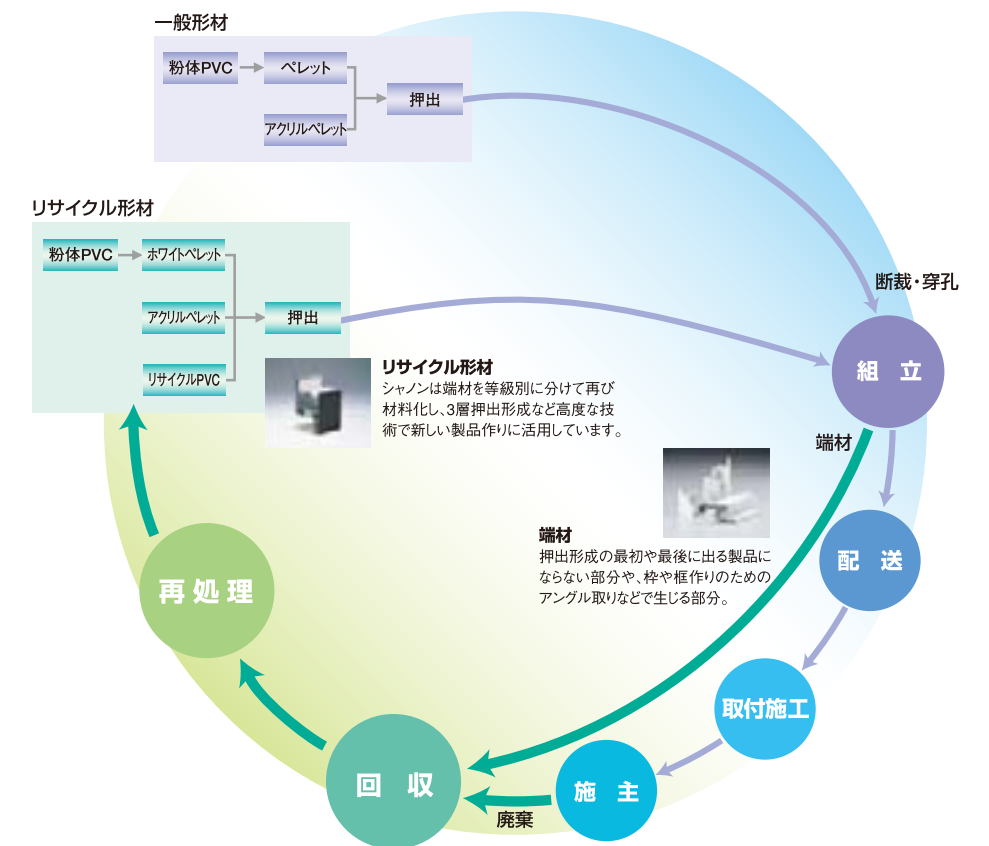
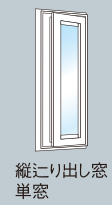
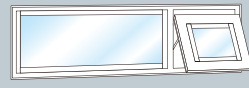
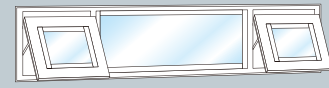
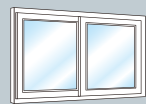
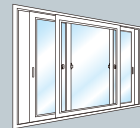
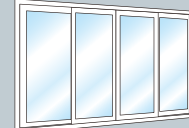
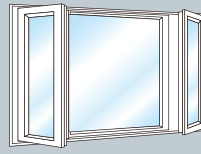
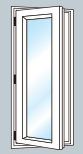
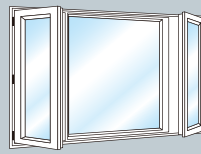
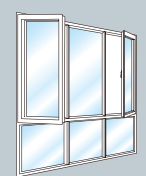
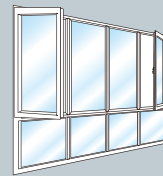
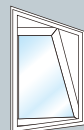
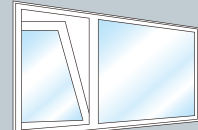
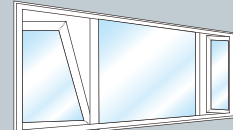
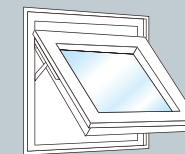
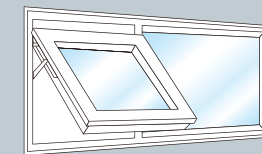
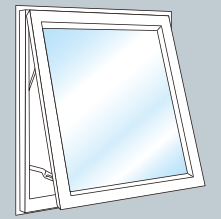
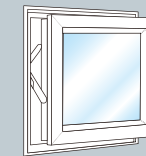
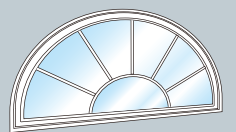
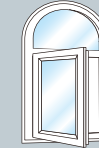
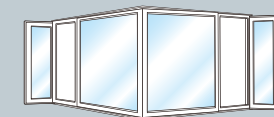
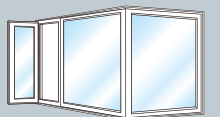
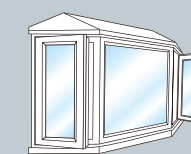
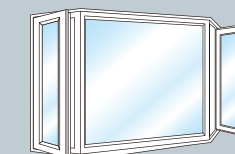
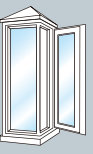
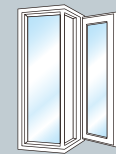
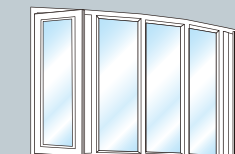
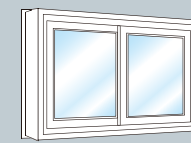
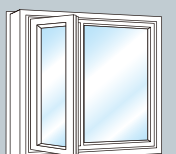
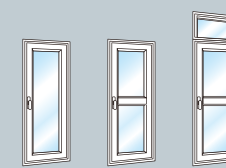
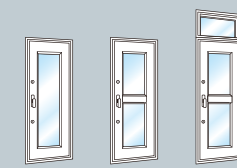
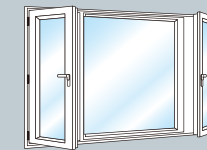
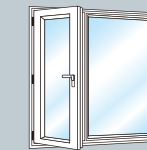
“窓から窓へ”のリサイクル活動を多角的に実施。

2001年3月に施行された資源有効利用促進法により、樹脂サッシも「指定表示製品」として材質表示が義務付けられました。これを受け、エクセルシャノンでは「∞PVC」の表示をいち早く開始。“窓から窓へ”のマテリアルリサイクルを目指し、工場で発生する端材を再利用した窓枠の生産に力を注いでいます。また、樹脂サッシの回収に向けての取り組みも始めています。シャノンウインドは貴重な資源を循環活用し、地球環境への影響を配慮した製品です。

お奨め施工例

1F

横辷り出し窓
テラスドア
ドレーキップ窓
マエデール
両開き窓
ボウウインド
引違い窓
縦辷り出し窓

キッチン ダイニング リビング パウダールーム ホール エントリー ポーチ トイレ 和室 洋室

アクセントサッシ
縦辷り出し窓 単窓
縦辷り出し窓 段窓
FIX窓
FIX三角窓
横辷り出し窓 単窓
横辷り出し窓 連窓
横辷り出し窓 両袖
引違い窓
2枚建
両袖引違い窓
4枚建
縦辷り出し窓
単窓
連窓
両連窓
外開き窓
単窓
連窓
両連窓
シャノンワイド
3連タイプ
4連タイプ
両開き窓
ドレーキップ窓
単窓
連窓
両連窓
シングルハング
横辷り出し窓
単窓
連窓
大開口横辷り出し窓
マエデール
FIX窓
ファンライト
アーチ窓
コーナー窓
両開きテラスタイプ
片開き窓タイプ
台形出窓
ユニット台形出窓
三角形出窓
ユニット三角形出窓
ボウウインド
薄型出窓
（引違い窓）
（縦辷り出し窓連窓）
テラスドア・パネルドア
テラスドアN
バルコニードア

SHANON WINDOW
Sw

窓施工例

アクセントサッシ

ACCENT WINDOW

横辷り出し窓 単窓

横辷り出し窓 連窓

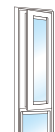
横辷り出し窓 両袖

FIX窓

FIX三角窓

縦辷り出し窓 単窓

縦辷り出し窓 段窓

横辷り出し窓 連窓

横辷り出し窓

FIX窓

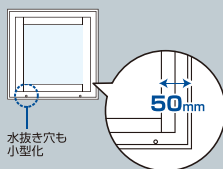
三角形FIX窓

FIX窓

FIX窓

縦辷り出し窓

縦辷り出し窓 段窓

標準仕様

スリムな窓枠
従来のシャノンウインド枠サイズを15mm縮小しました。

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

4バー調整器(縦辷り出し窓用)
軽い操作性で、室内から外側のガラス面を掃除できる縦辷り出し機能に障子の建てつけ調整機能が付きました。

Option オプション

- ロック&ロールS網戸(縦辷り出し窓)
- アコーディオン網戸(縦辷り出し窓)
- アップロール網戸(横辷り出し窓)

納まり

枠見付寸法:50mm
枠見込み寸法:95mm
ガラス溝幅:26mm
ガラスのみ込み:15mm
ガラス総厚 18mm～22mm

仕様

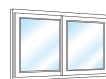
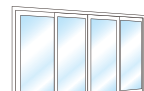
枠:硬質塩ビ樹脂形材
障子:硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル:硝子繊維入り樹脂
ロック受け:ステンレス
フリクションステイ:ステンレス

COLOR VARIATION
カラーバリエーション

内観色 \ 外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ					
チェリー					

引違い窓

SLIDING WINDOW

P.5

2枚建

4枚建

標準仕様

クレセント
引違い窓のセキュリティを守ります。

補助錠
障子下部にワンタッチ式の補助錠を標準装備。

納まり

枠見込み寸法：半外付134mm 外付135mm 完外付136.5mm
ガラス溝幅：25mm·27mm
ガラスのみ込み：窓12mm テラス15mm
ガラス総厚：18mm～22mm

仕様

枠　　　　：硬質塩ビ樹脂形材
障　　子：硬質塩ビ樹脂形材
戸　　車：ステンレス、ポリアセタール樹脂
クレセント：亜鉛ダイカスト
クレセント受け：ステンレス
引き手：ポリアミド樹脂

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		○※	○※	○※	
チェリー		○※	○※	○※	

※ 完全外付と半外付に適用。

Option オプション

引違い網戸
Eハンドル（現場取付可）
キックハンドル（現場取付可）カラー:ブラック

両袖引違い窓

SLIDING WINDOW

両袖引違い窓

P.5

Option オプション

引違い網戸
Eハンドル（現場取付可）
キックハンドル（現場取付可）カラー:ブラック

標準仕様

クレセント
引違い窓のセキュリティを守ります。

補助錠
障子下部にワンタッチ式の補助錠を標準装備。

納まり

枠見込み寸法：半外付134mm
ガラス溝幅：25mm·27mm
ガラスのみ込み：窓12mm テラス15mm
ガラス総厚：18mm～22mm

仕様

枠　　　　：硬質塩ビ樹脂形材
障　　子：硬質塩ビ樹脂形材
戸　　車：硝子繊維入り樹脂
クレセント：ステンレス
クレセント受け：ステンレス
引き手：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

縦辷り出し窓

CASEMENT WINDOW

P.5

単窓

連窓

両連窓

標準仕様

締まりハンドル

手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

4バー調整器

軽い操作性で、室内から外側のガラス面を掃除できる縦辷り出し機能に障子の建てつけ調整機能が付きました。

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- 障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）
- 障子ストッパー（現場取付不可、サッシ発注時にオーダーが必要、550≦障子W）

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm〜22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
フリクションステイ：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

外開き窓

SIDE HUNG WINDOW

単窓

連窓

両連窓

P.5

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- 障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）
- 障子ストッパー（現場取付不可、サッシ発注時にオーダーが必要、550≦障子W）

標準仕様

締まりハンドル

手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

調整器

コンパクトな納まりで、見た目もスマートな障子開閉力の調整器。

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm·28mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm〜22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番：ステンレス
調整器：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

シャノンワイド

SHANON WIDE

3連タイプ

4連タイプ

Option オプション

アコーディオン網戸　ロック&ロールS網戸

障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）

標準仕様

締まりハンドル

手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

調整器

コンパクトな納まりで、見た目もスマートな障子開閉力の調整器。

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm～22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番：ステンレス
調整器：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

両開き窓

FRENCH WINDOW

Option オプション

ロール網戸　アコーディオン網戸

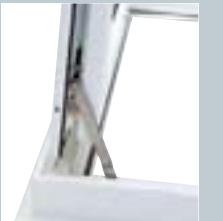
ロック&ロールS網戸

標準仕様

締まりハンドル

手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

サムターン

両開き窓のセキュリティを守ります。

調整器

コンパクトな納まりで、見た目もスマートな障子開閉力の調整器。

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm～22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番：ステンレス
調整器：ステンレス
サムターン：AAS樹脂

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

シングルハング

SINGLE HUNG WINDOW

P.5

標準仕様

クレセント

手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

Option オプション

納まり

枠見込み寸法：129mm
ガラス溝幅：25mm
ガラスのみ込み：12mm
ガラス総厚：18mm～22mm

仕様

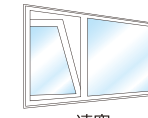
枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
クレセント：亜鉛ダイカスト
クレセント受け：ステンレス

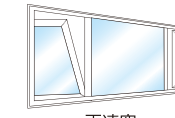
COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色 \ 外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ					
チェリー					

ドレーキップ窓

TURN & TILT WINDOW

単窓

連窓

両連窓

Option オプション

標準仕様

ドレーキップハンドル

内倒し・内開き両方の操作が軽い力で行えるハンドル。

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm·28mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm～22mm

仕様

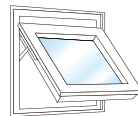
枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
ドレーキップハンドル：強化プラスチック
ギア：SPCC(防錆処理)
ステイアームヒンジ：SPCC(防錆処理)
調整器：ステンレス

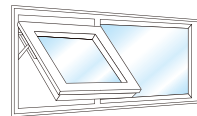
COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色 \ 外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ					
チェリー					

横辷り出し窓

AWNING WINDOW

P.5

単窓

連窓

標準仕様

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

障子アオリ止め
※970<サッシHの場合のみ障子アオリ止めがつきます。

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm～22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
フリクションステイ：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

大開口横辷り出し窓

AWNING WINDOW

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸

標準仕様

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

障子アオリ止め

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm～22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
フリクションステイ：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

マエデール

OUTWARD WINDOW (MAE-DERU)

標準仕様

カムラッチハンドル

スムーズに開閉できるバランス設計とデザインを採用。

Option オプション

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm～22mm

仕様

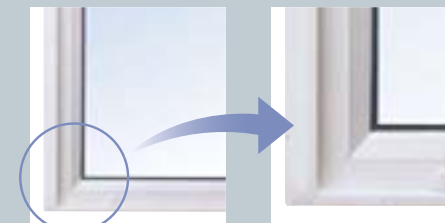
枠：硬質塩ビ樹脂形材(内観色木目/木粉入樹脂)
障子：硬質塩ビ樹脂形材(内観色木目/木粉入樹脂)
カムラッチハンドル：亜鉛ダイカスト

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

FIX窓

FIX WINDOW

ディティール

テーパー押縁

コーナー部をすっきり見せる意匠的に優れたデザイン。
ゴミやホコリもつきにくいため、お掃除も簡単です。

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm·28mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm～22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

ファンライト

FANLIGHT

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm

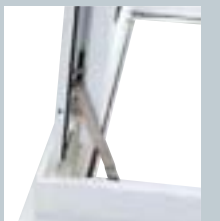
仕　様

枠：硬質塩ビ樹脂形材

COLOR VARIATION
カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●		●		
シラキ					
チェリー					

アーチ窓

CIRCLETOP WINDOW

Option オプション

- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- 障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）
- 障子ストッパー（現場取付不可、サッシ発注時にオーダーが必要、550≦障子W）

標準仕様

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

調整器
コンパクトな納まりで、見た目もスマートな障子開閉力の調整器。

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm～22mm

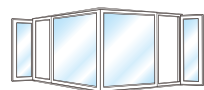
仕　様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番：ステンレス
調整器：ステンレス

COLOR VARIATION
カラーバリエーション

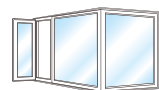
内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●		●		
シラキ					
チェリー					

コーナー窓

CORNER WINDOW

両開きテラスタイプ

片開き窓タイプ

標準仕様

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

サムターン
開き窓のセキュリティを守ります。

調整器（テラスタイプ）
コンパクトな納まりで、見た目もスマートな障子開閉力の調整器。

4バー調整器（窓タイプ）
軽い操作性で、室内から外側のガラス面を掃除できる縦辷り出し機能に障子の建てつけ調整機能が付きました。

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- 障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）
- 障子ストッパー（現場取付不可、サッシ発注時にオーダーが必要、550≦障子W）

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm·28mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm〜22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番（テラスタイプ）：ステンレス
フリクションステイ（窓タイプ）：ステンレス
調整器：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

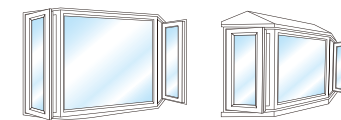
内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	
シラキ					
チェリー					

台形出窓

BAY WINDOW

ユニット台形出窓

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- ユニット出窓用床板（本州地区限定販売）（床板は別途オプションになります）
- 障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）

ユニット台形出窓
（本州地区限定販売）
W=1,681のみ

標準仕様

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

調整器（テラスタイプ）
コンパクトな納まりで、見た目もスマートな障子開閉力の調整器。

4バー調整器（窓タイプ）
軽い操作性で、室内から外側のガラス面を掃除できる縦辷り出し機能に障子の建てつけ調整機能が付きました。

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm·28mm·30mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm〜22mm

仕様

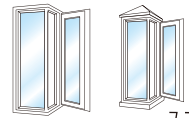
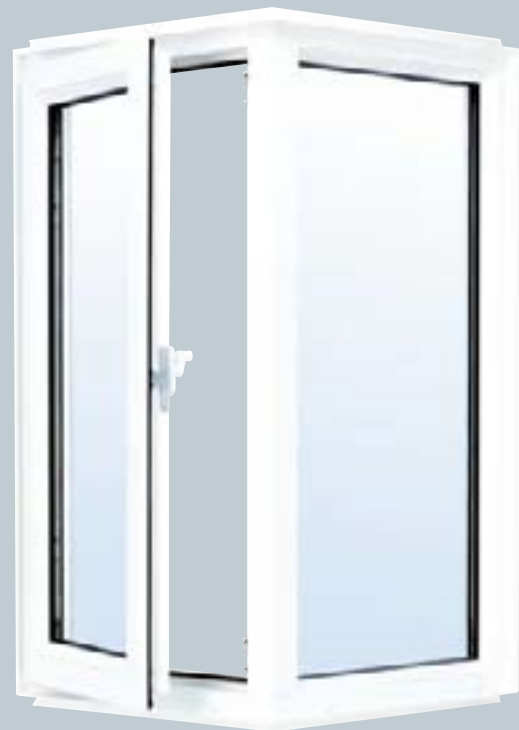
枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番（テラスタイプ）：ステンレス
フリクションステイ（窓タイプ）：ステンレス
調整器：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	○	
シラキ		○	○		
チェリー		○	○		

※ ○：ユニット台形出窓はご利用いただけません。

三角形出窓

TRIANGULAR BAY WINDOW

ユニット三角形出窓

ユニット三角形出窓
（本州地区限定販売）
W=564のみ

標準仕様

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

調整器（テラスタイプ）
コンパクトな納まりで、見た目もスマートな障子開閉力の調整器。

4バー調整器（窓タイプ）
軽い操作性で、室内から外側のガラス面を掃除できる縦辷り出し機能に障子の建てつけ調整機能が付きました。

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm〜22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番（テラスタイプ）：ステンレス
フリクションステイ（窓タイプ）：ステンレス
調整器：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	○	
シラキ					
チェリー					

※ ○：ユニット三角形出窓はご利用いただけません。

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- ユニット出窓用床板（本州地区限定販売）（床板は別途オプションになります）
- 障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）

ボウインド

BOW WINDOW

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- 障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）

標準仕様

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

調整器（テラスタイプ）
コンパクトな納まりで、見た目もスマートな障子開閉力の調整器。

4バー調整器（窓タイプ）
軽い操作性で、室内から外側のガラス面を掃除できる縦辷り出し機能に障子の建てつけ調整機能が付きました。

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm〜22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番（テラスタイプ）：ステンレス
フリクションステイ（窓タイプ）：ステンレス
調整器：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	
シラキ			●		
チェリー			●		

薄型出窓

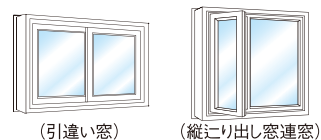
OFFSET WINDOW

（引違い窓）

（縦辷り出し窓連窓）

（本州地区限定販売）

引違い窓タイプ

縦辷り出し窓タイプ

標準仕様

縦辷り出し窓タイプ

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

4バー調整器
軽い操作性で、室内から外側のガラス面を掃除できる縦辷り出し機能に障子の建てつけ調整機能が付きました。

引違い窓タイプ

クレセント
引違い窓のセキュリティを守ります。

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- 障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）
- 障子ストッパー（現場取付不可、サッシ発注時にオーダーが必要、550≦障子W）
- 引違い網戸（薄型出窓）

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm·28mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm〜22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材

縦辷り出し窓タイプ
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
フリクションステイ：ステンレス

引違い窓タイプ
戸車：ステンレス
クレセント：亜鉛ダイカスト
クレセント受け：ステンレス
引き手：ポリアミド樹脂

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

テラスドア・パネルドア

PATIO WINDOW

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- ディンプルキー
- 障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）
- 靴摺（現場取付可、材質:ステンレス）
- ドアクローザー（現場取付不可、サッシ発注時にオーダーが必要）

標準仕様

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

サムターン
開き窓のセキュリティを守ります。

調整器
コンパクトな納まりで、見た目もスマートな障子開閉力の調整器。

シリンダー錠（キー3本）

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm〜22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番：ステンレス
調整器：ステンレス
シリンダー：ステンレス
サムターン：AAS樹脂
パネル：アルミ、発泡スチロール

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色＼外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		○	○	○	
チェリー		○	○	○	

※ ウッディシャノンは、中桟付タイプ・パネル付タイプをご利用いただけません。
※ ブリックレッド色はパネル付タイプをご利用いただけません。

バルコニードア

BALCONY DOOR

標準仕様

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

サムターン
開き窓のセキュリティを守ります。

調整器
コンパクトな納まりで、見た目もスマートな障子開閉力の調整器。

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- ディンプルキー
- シリンダー錠（キー3本）
- 障子アオリ止め（現場取付可、1095≦障子H）
- 靴摺（現場取付可、材質:ステンレス）
- 障子ストッパー（現場取付不可）（サッシ発注時にオーダーが必要）

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm〜22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番：ステンレス
調整器：ステンレス

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色 ＼ 外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	
シラキ		●	●	●	
チェリー		●	●	●	

テラスドアN

OFFSET WINDOW

防犯 P.5

Option オプション

- ロール網戸
- アコーディオン網戸
- ロック&ロールS網戸
- 靴摺（現場取付可）（材質:ステンレス）
- ドアクローザー（現場取付不可）（サッシ発注時にオーダーが必要）

標準仕様

締まりハンドル
手に優しく握りやすいデザインで、軽快で確実な開閉とロックができます。

ディンプルシリンダー

ディンプルキー（4本入り）

ボタン式サムターン

つまみ式サムターン

納まり

枠見込み寸法：95mm
ガラス溝幅：26mm
ガラスのみ込み：15mm
ガラス総厚：18mm〜22mm

仕様

枠：硬質塩ビ樹脂形材
障子：硬質塩ビ樹脂形材
締まりハンドル：硝子繊維入り樹脂
ロック受け：ステンレス
丁番：ステンレス
調整器：アルミ

COLOR VARIATION カラーバリエーション

内観色 ＼ 外観色	ホワイト	ブラウン	ブラック	シルバー	ブリックレッド
ホワイト	●	●	●	●	●
シラキ		○	○	○	
チェリー		○	○	○	

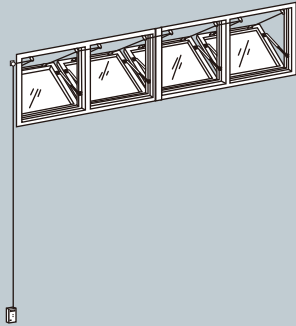
※ ウッディシャノンは、中桟付タイプ・パネル付タイプをご利用いただけません。
※ ブリックレッド色はパネル付タイプをご利用いただけません。

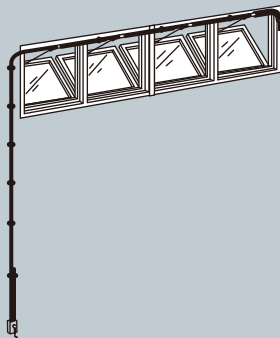
遠隔操作窓・シャッター

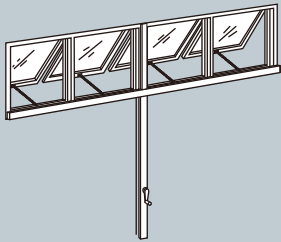
内倒し窓用トップラッチ

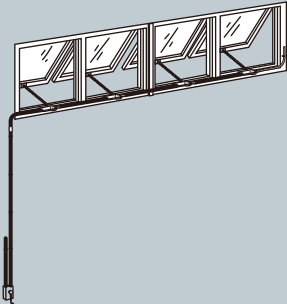
ドア上などの換気・蒸散に。
フック棒(別途有償)にて開閉。

SL-80
ワンタッチ開放システム
外倒し・内倒し窓用

プッシュボタン1つで窓を一斉開放。
※内倒し窓は単窓のみ。

SL-250
外倒し・内倒し窓用
開閉システム

コンパクトなケーブル装置によって外倒し窓・内倒し窓を確実に開閉。閉まりや位置の微調整も可能です。

SL-350
外開き・突き出し・
横辷り出し窓用開閉システム
(方立カバー収納型)

遠隔コントローラーのチェーンや回転軸をビル用サッシ専用のカバーで被うタイプ。機械部分が見えず、すっきりした外観です。

SL-300
外開き・突き出し・
横辷り出し窓用開閉システム

プッシュプルチェーンで広範囲なタイプの連窓に適用可能。遠隔コントロール距離を伸ばし、窓のバタつきも抑えます。

シャッター

	SL-80	トップラッチ	SL-250	SL-300	SL-350
外開き窓				●	●
突き出し窓				●	●
横辷り出し窓				●	●
外倒し窓	●		●		
内倒し窓	●※	●	●		

SHANON WINDOW

SW

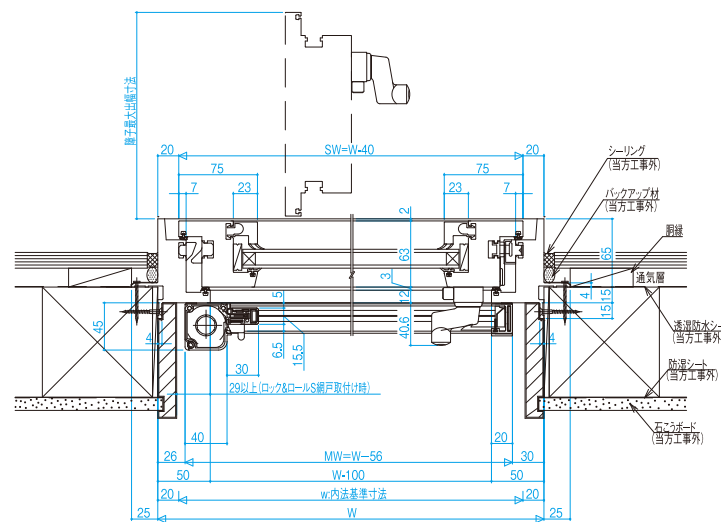
図面集

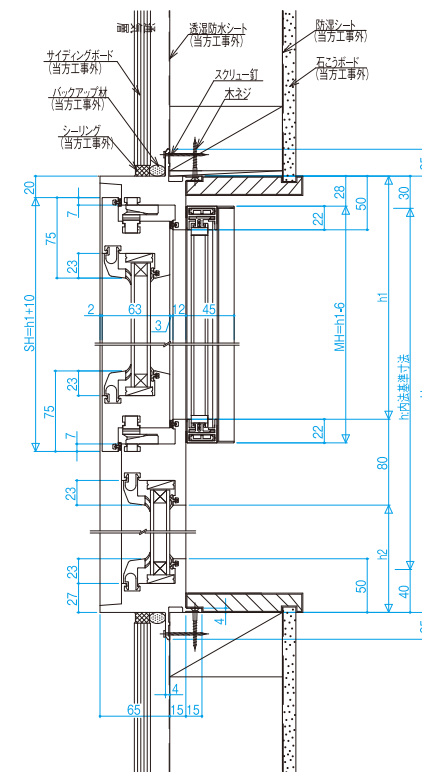
アクセントサッシ 縦辷り出し窓 単窓

■ 縦断面図

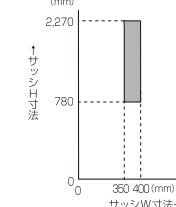
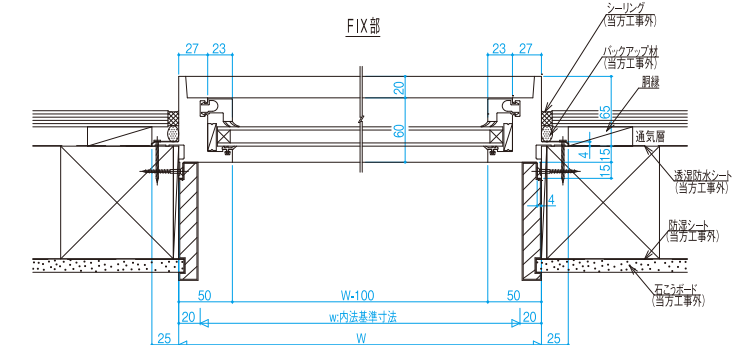
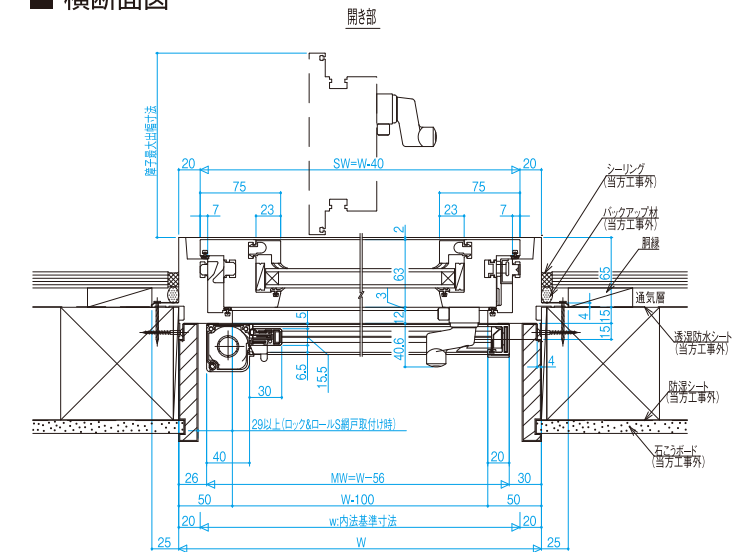
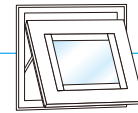
■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子最大出幅寸法
W：031規格→３１７mm
W：031規格→３１７mm
■障子ＳＷ寸法
W：031規格→３１０mm
W：036規格→３６０mm
■ハンドル高さ
H：1469以下→障子の中央
H：1470以上→障子の中央より５０mm下がり

■ 横断面図

アクセントサッシ 縦辷り出し窓 段窓

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子最大出幅寸法
W：031規格→３１７mm
W：036規格→３６７mm
■障子ＳＷ寸法
W：031規格→３１０mm
W：036規格→３６０mm
■ハンドル高さ
h1：1419以下→障子の中央
h1：1420以上→障子の中央より５０mm下がり

■ 横断面図

開き部

FIX部

アクセントサッシ 横辷り出し窓 単窓

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子最大出幅寸法
H：028規格→164mm
H：03規格 →189mm
■障子SH寸法
H：028規格→309mm
H：03規格 →359mm
■障子開き角度 30°

■ 横断面図

アクセントサッシ 横辷り出し窓 連窓

■ 縦断面図

開き部

FIX部

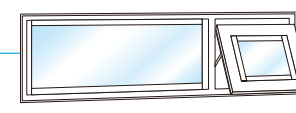
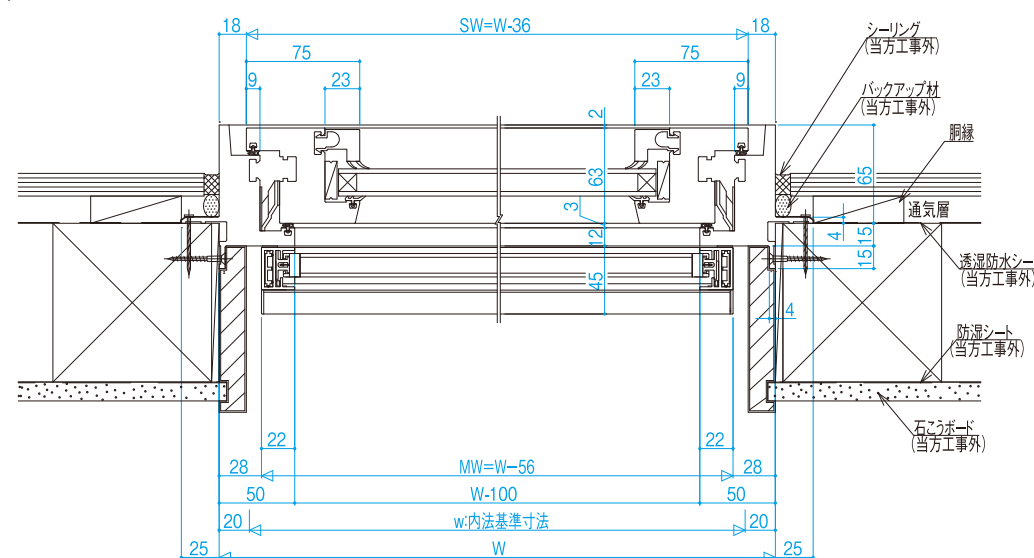
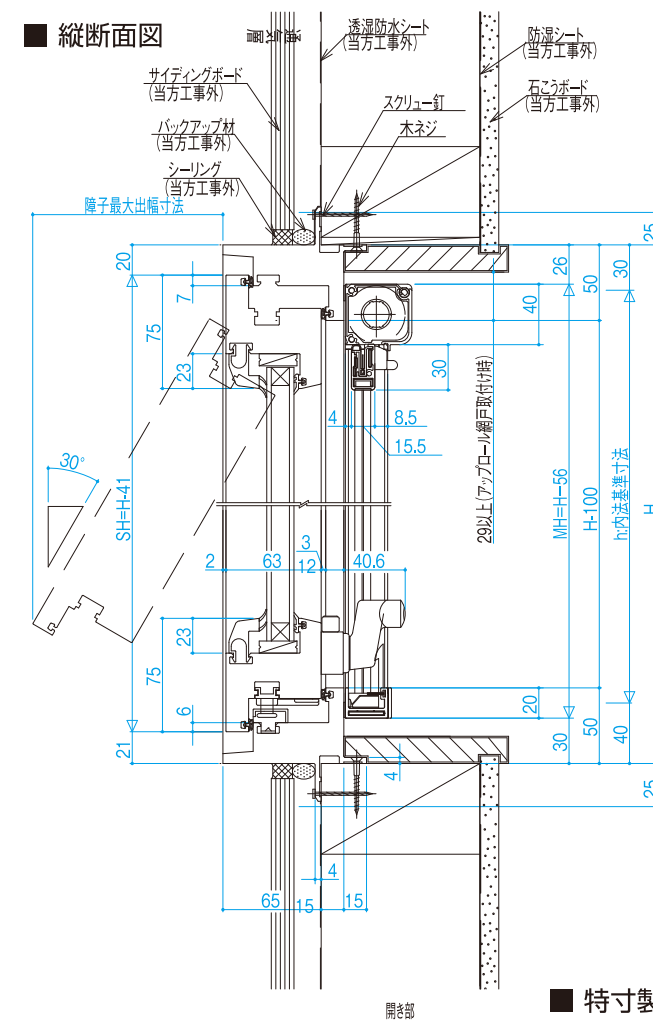
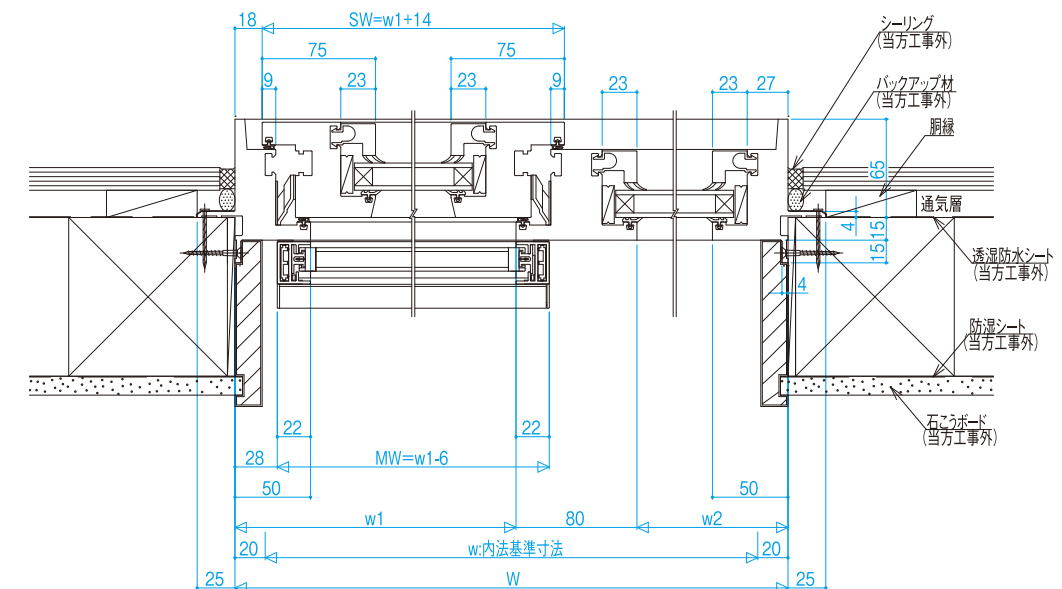
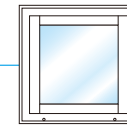
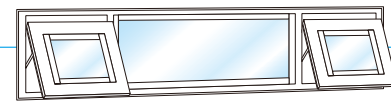
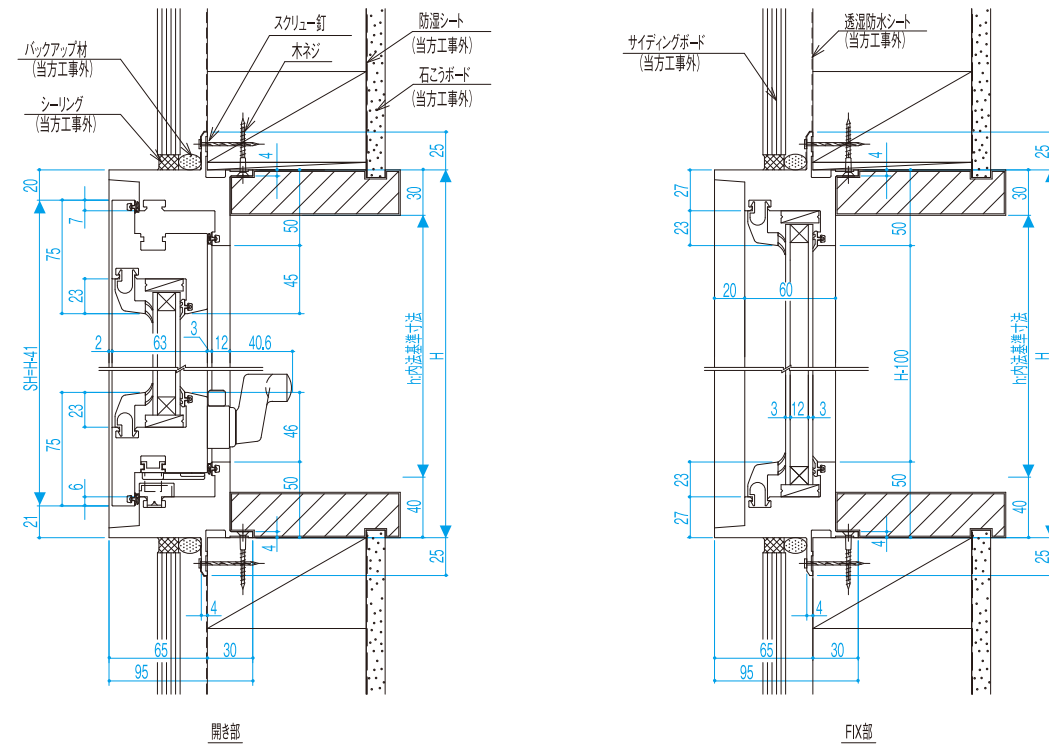
■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子最大出幅寸法
H：028規格→164mm
H：03規格 →189mm
■障子SH寸法
H：028規格→309mm
H：03規格 →359mm
■障子開き角度 30°

■ 横断面図

アクセントサッシ 横辷り出し窓 両連窓

アクセントサッシ FIX窓

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1(80)等級範囲です。

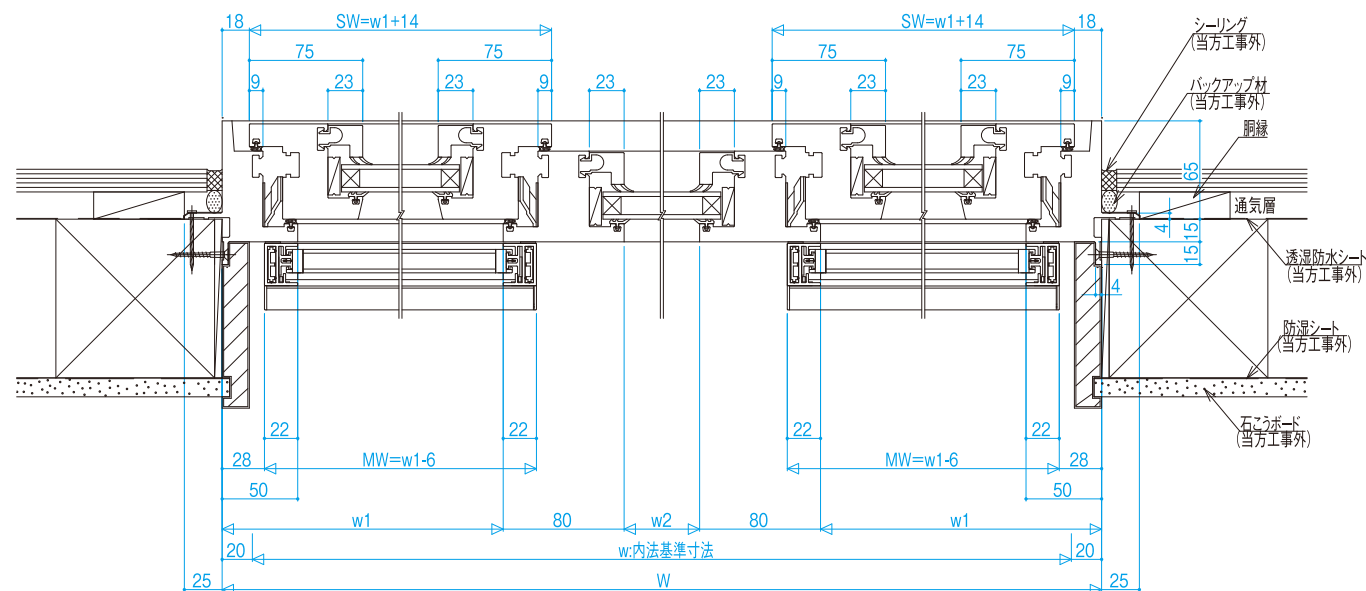
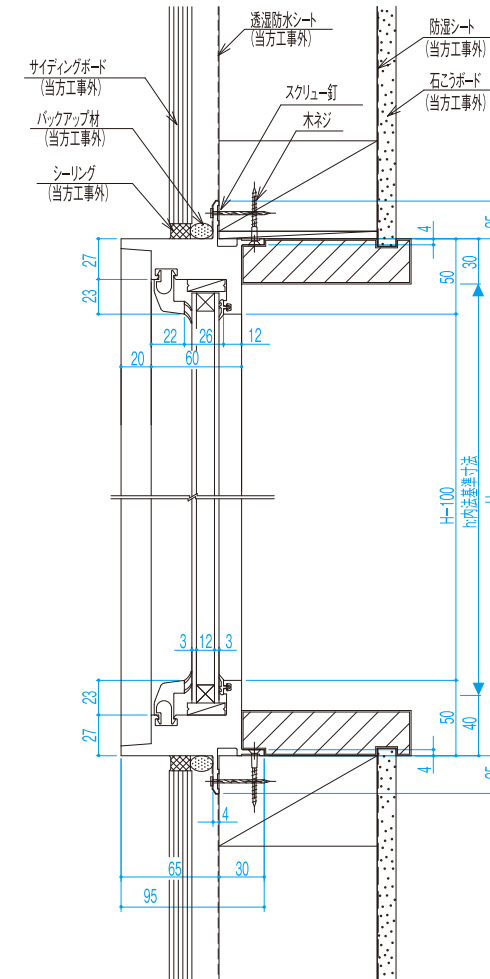
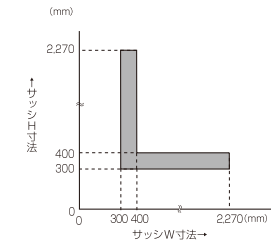
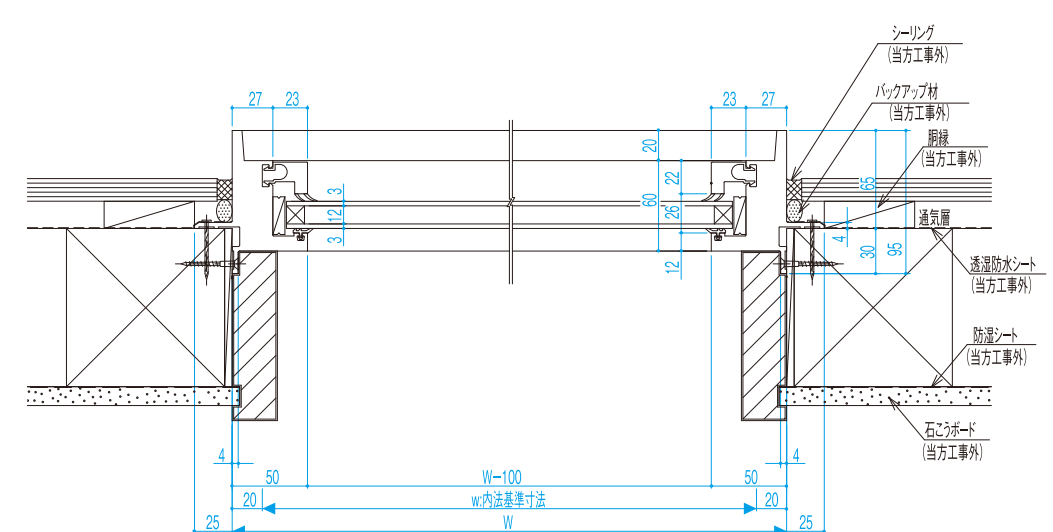
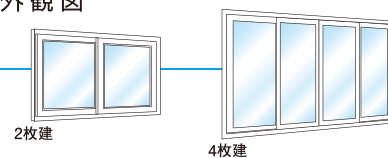
■障子最大出幅寸法■
H：028規格→164mm
H：03規格→189mm

■障子SH寸法■
H：028規格→309mm
H：03規格→359mm

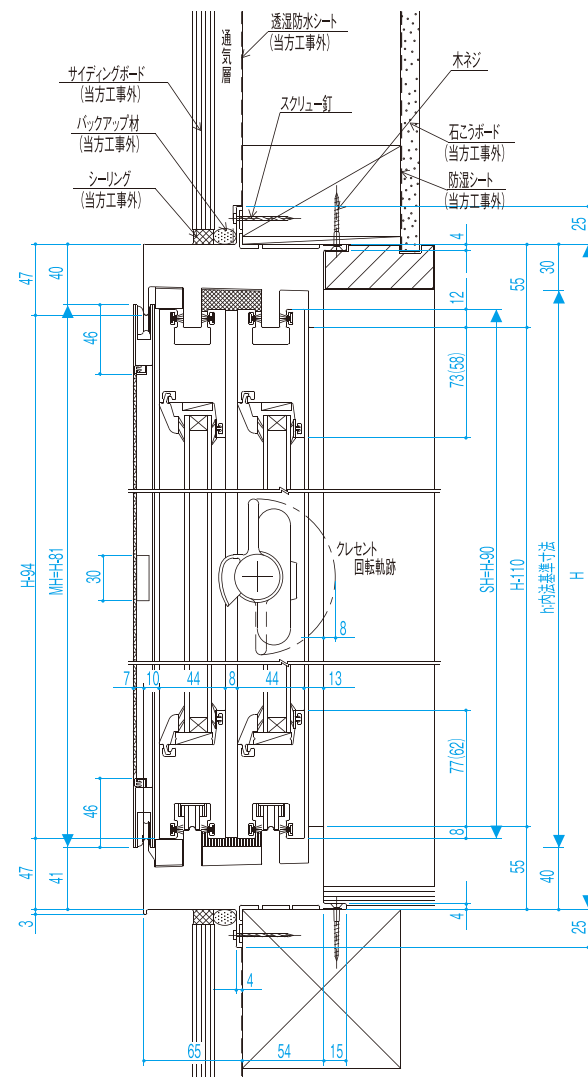
■障子開き角度　30°

■ 横断面図

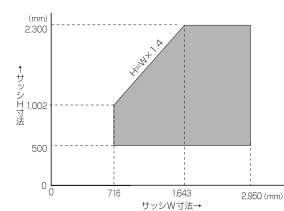
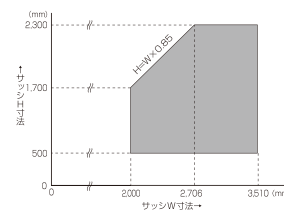
■ 縦断面図

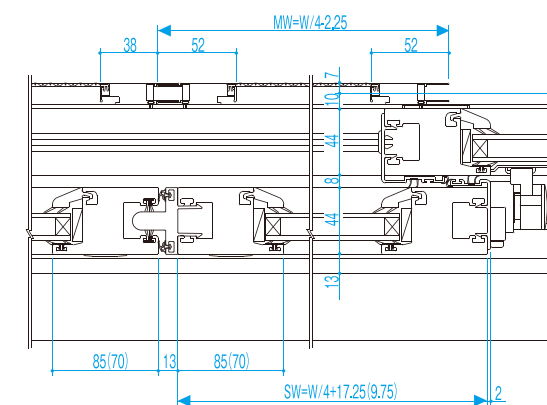
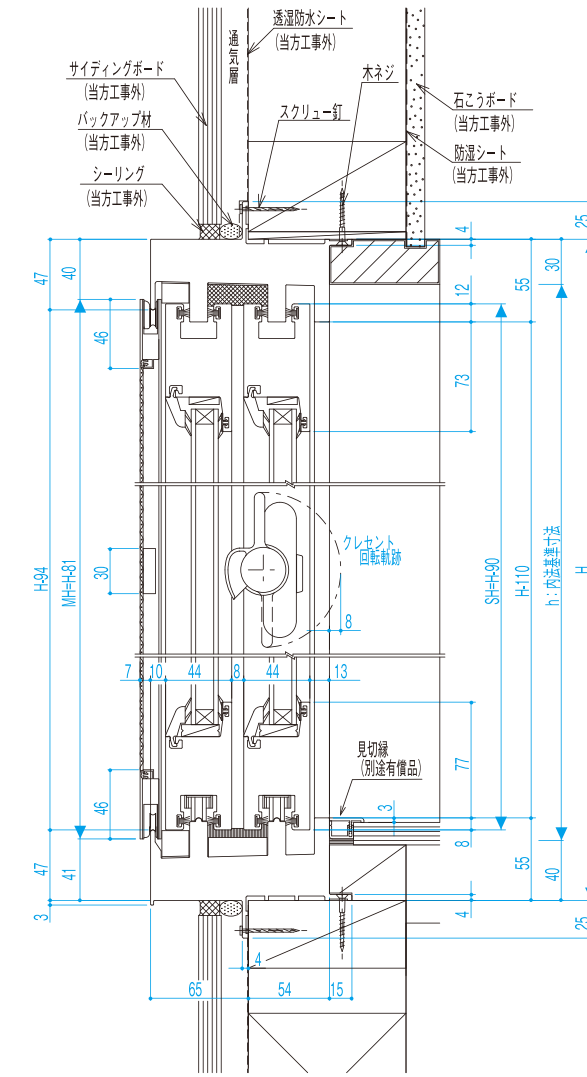
■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1(80)等級範囲です。

■ 横断面図

引違い窓（半外付）

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■（　）内は、窓タイプを示す

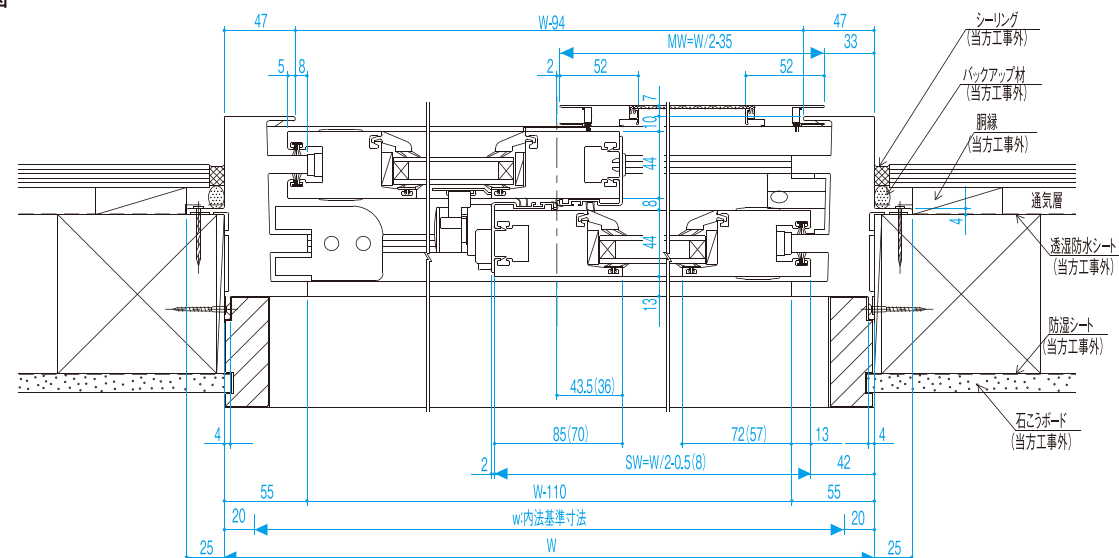
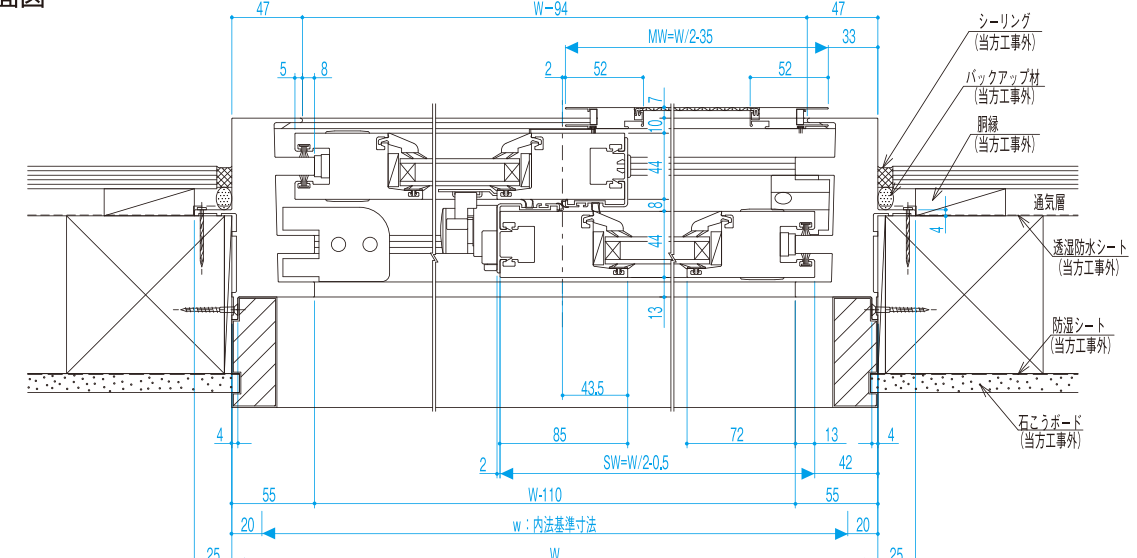
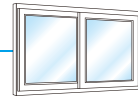
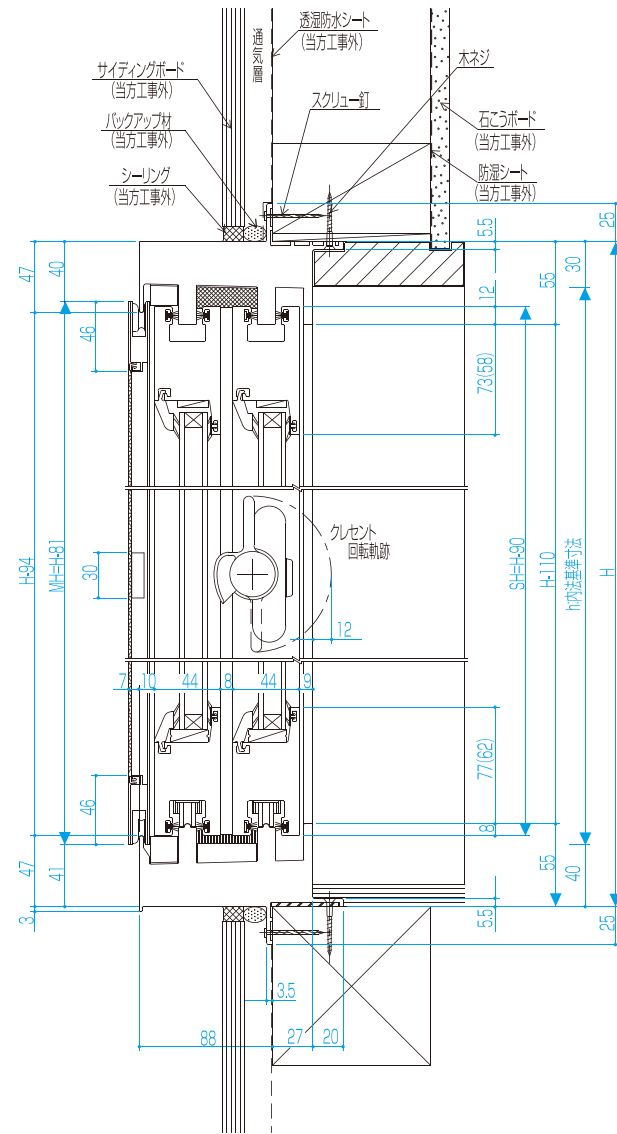
■ 4枚建てつき合わせ部

■ 横断面図

引違い窓（半外付）掃き出し納まり

■ 縦断面図

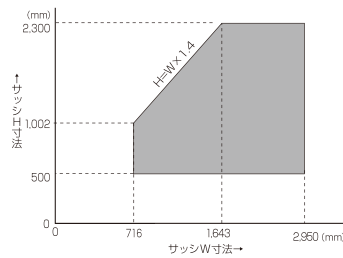
■ 横断面図

引違い窓（外付）

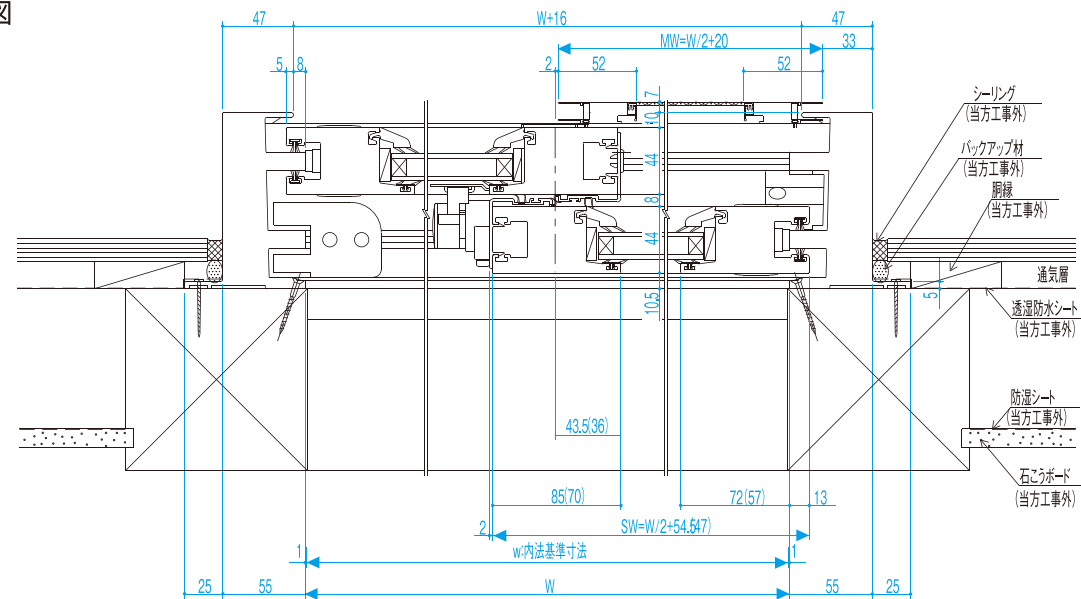
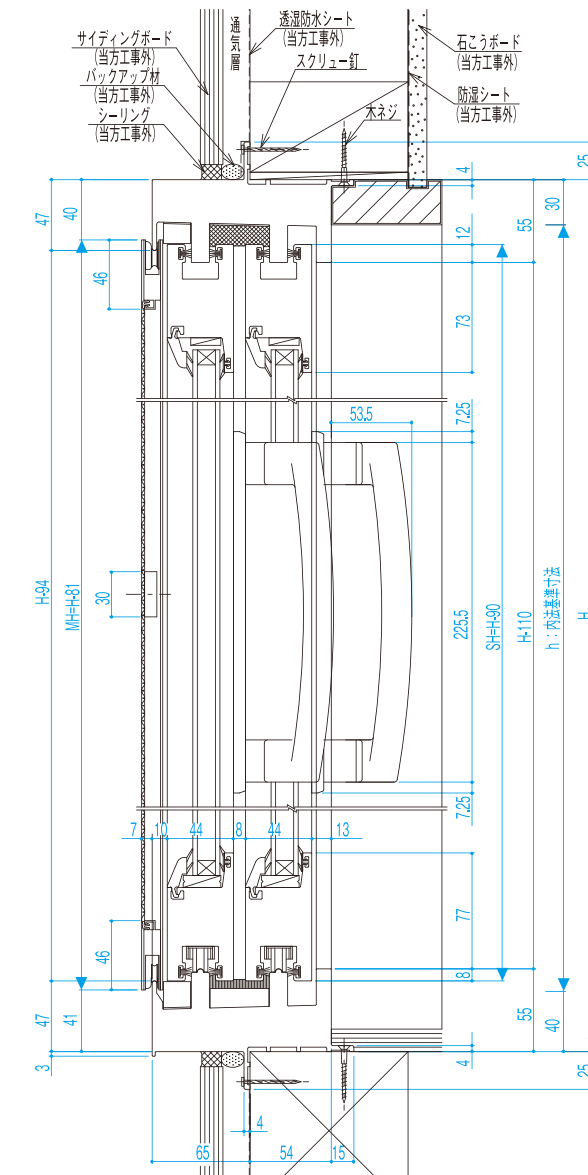
■ 縦断面図

透湿防水シート（当方工事外）
サイディングボード（当方工事外）
バックアップ材（当方工事外）
シーリング（当方工事外）
通気層
スクリュー釘
木ネジ
石こうボード（当方工事外）
防湿シート（当方工事外）
クレセント回転軌跡
H-94
MH=H-81
SH=H-90
H-110
h:内法基準寸法
H
73(58)
77(62)

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

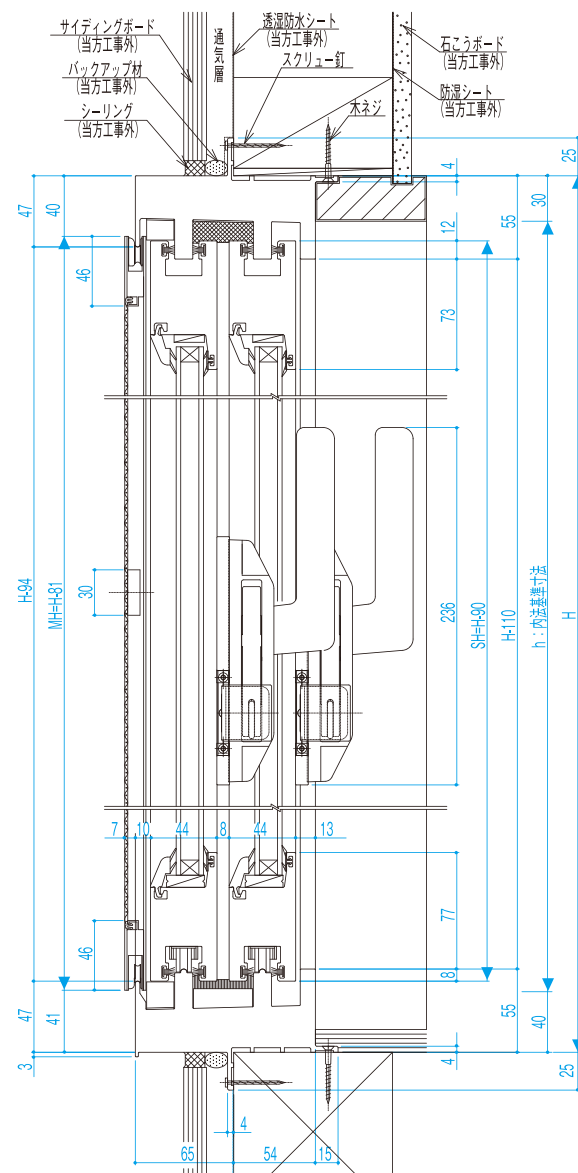
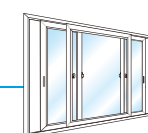
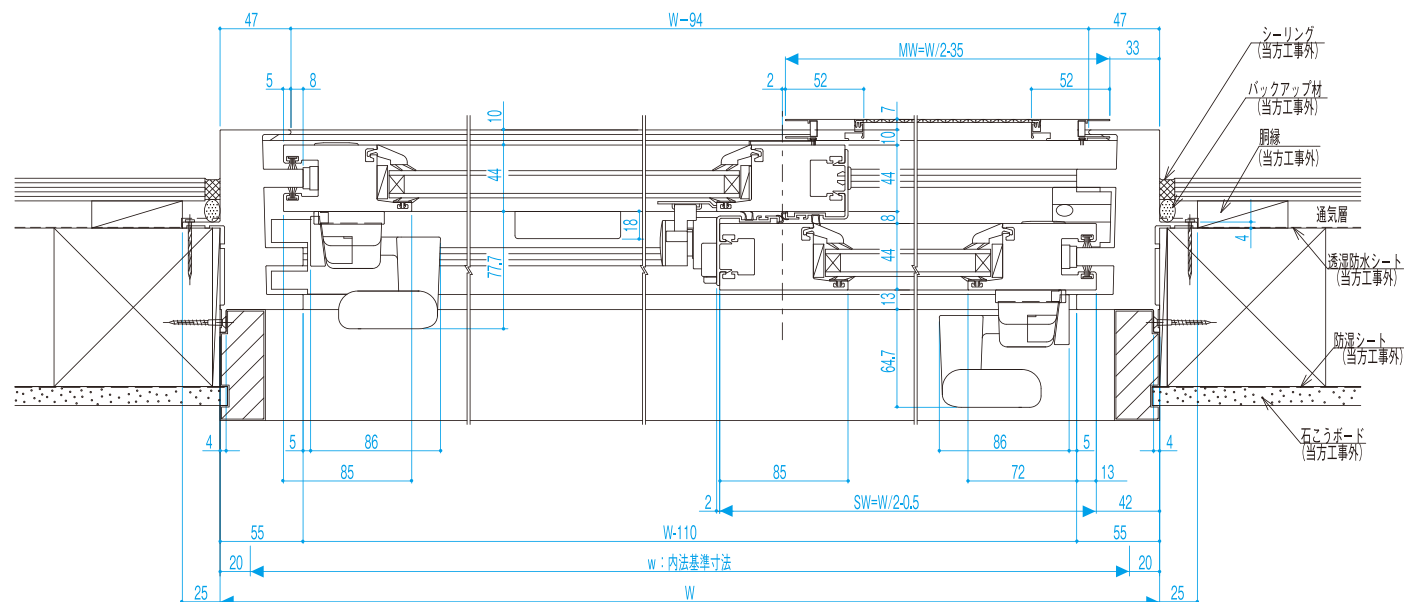
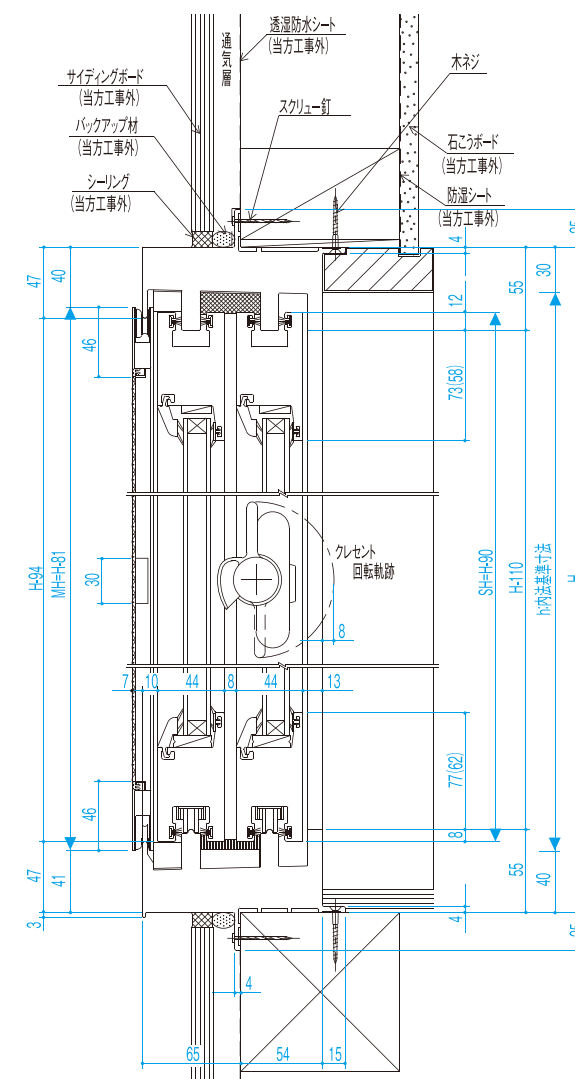
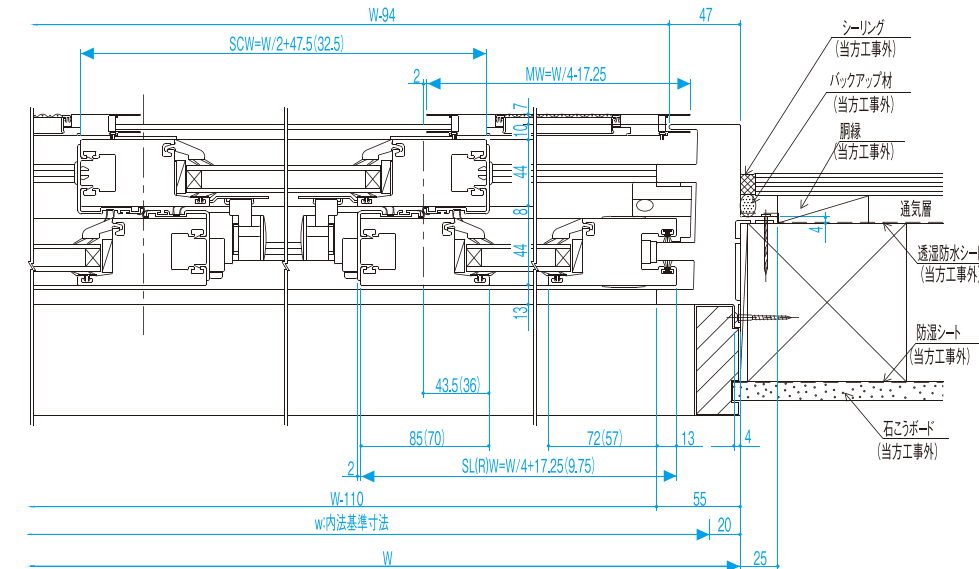
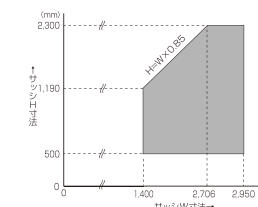
■2枚建

■（　）内は、窓タイプを示す

■ 横断面図

引違い窓（外付） 掃き出し納まり

■ 縦断面図

■ 横断面図

引違い窓（半外付）キックハンドル仕様

■ 縦断面図

サイディングボード（当方工事外）
バックアップ材（当方工事外）
シーリング（当方工事外）
通気層
透湿防水シート（当方工事外）
スクリュー釘
木ネジ
石こうボード（当方工事外）
防湿シート（当方工事外）
H-94
MH=H-81
SH=H-90
H-110
h：内法基準寸法
H

■ 横断面図

W−94
MW=W/2-35
SW=W/2-0.5
W-110
w：内法基準寸法
W
シーリング（当方工事外）
バックアップ材（当方工事外）
胴縁（当方工事外）
通気層
透湿防水シート（当方工事外）
防湿シート（当方工事外）
石こうボード（当方工事外）

両袖引違い窓（半外付）

■ 縦断面図

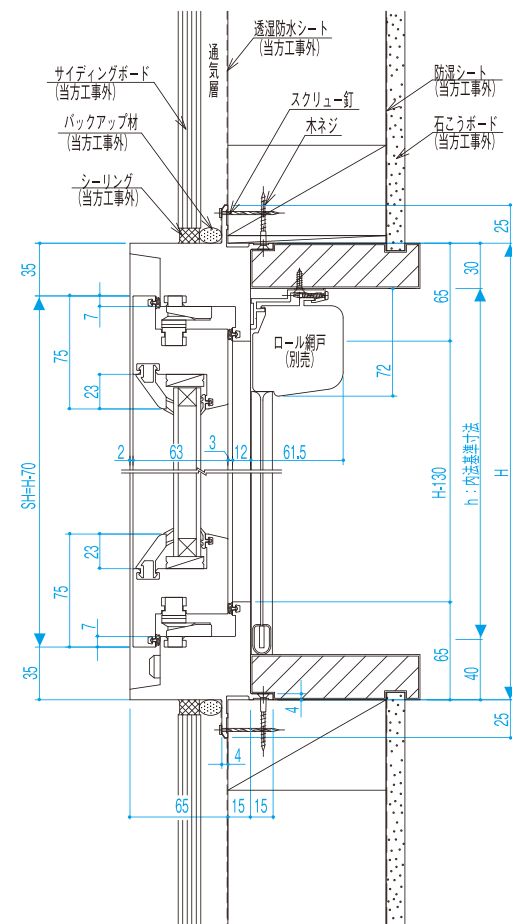
■ 特寸製作可能範囲

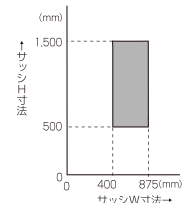
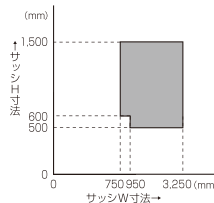
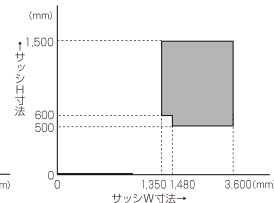
※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■（　）内は、窓タイプを示す

■ 横断面図

縦辷り出し窓 単窓

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子最大出幅寸法
W:046、119規格　→437mm
W:060規格　→577mm
W:069、165、256規格　→667mm
W:074規格　→717mm

■障子SW寸法
W:046、119規格　→430mm
W:060規格　→570mm
W:069、165、256規格　→660mm
W:074規格　→710mm

■ハンドル高さ
H:1499以下　→障子の中央
H:1500以上　→障子の中央より50mm下がり

■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

縦辷り出し窓 連窓

■ 横断面図

外観図 | CASEMENT WINDOW | 縮尺：1/7

縦辷り出し窓 両連窓

■ 横断面図

外開き窓 単窓

■ 縦断面図

サイディングボード（当方工事外）
バックアップ材（当方工事外）
シーリング（当方工事外）
透湿防水シート（当方工事外）
スクリュー釘
木ネジ
石こうボード（当方工事外）
防湿シート（当方工事外）
ロール網戸（別売）
SH=H-70
H-130
h：内法基準寸法
H

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

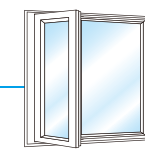
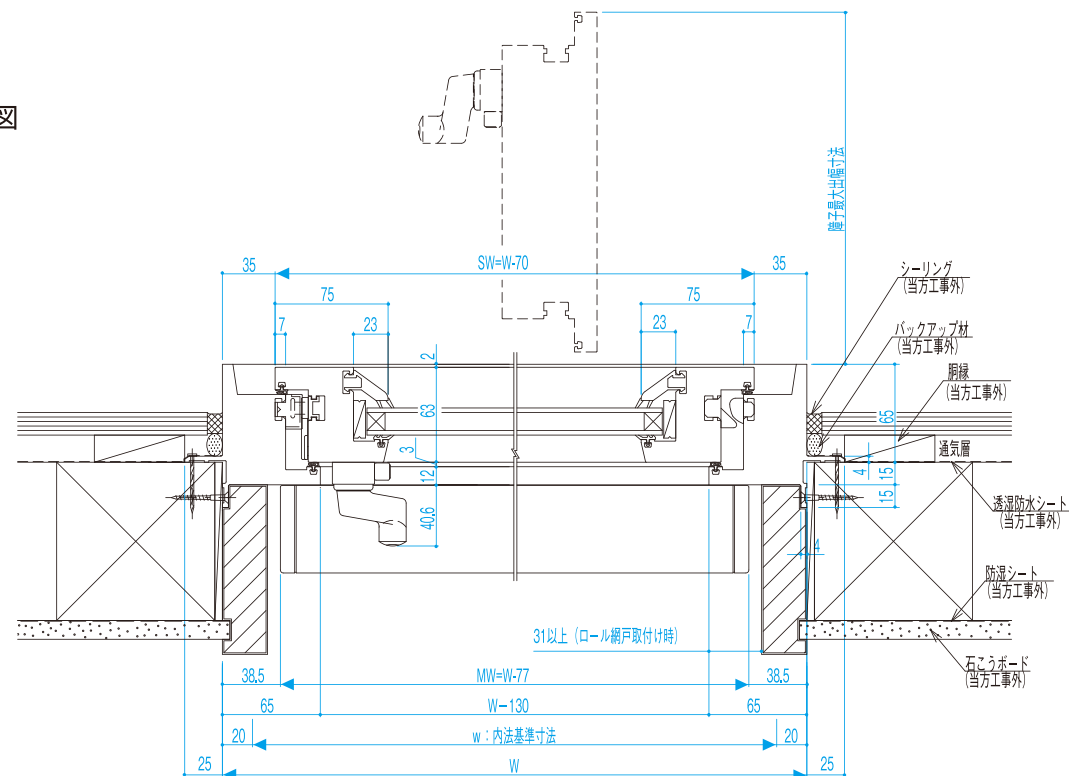
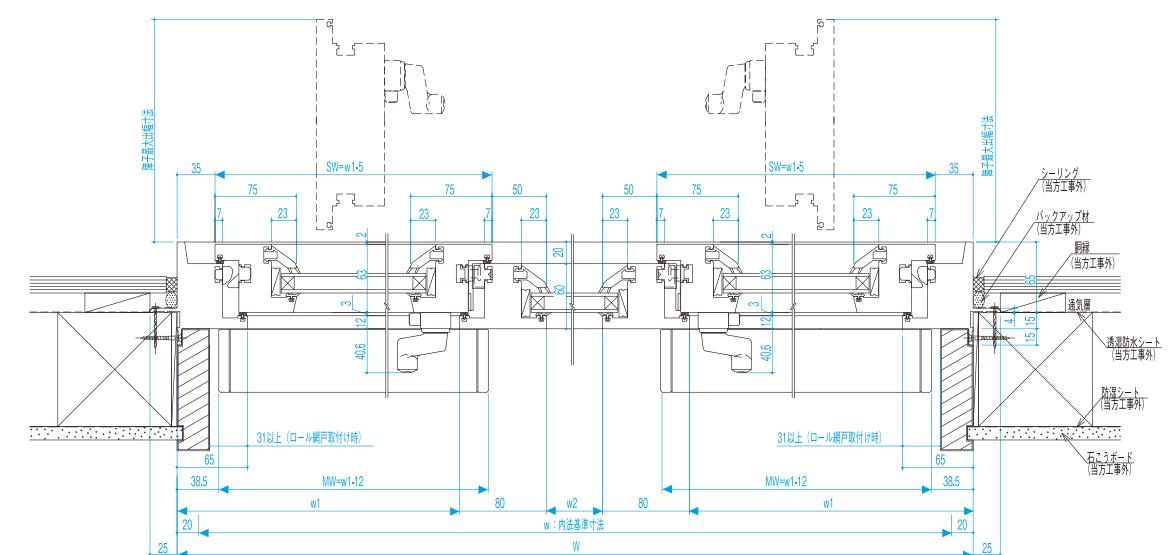
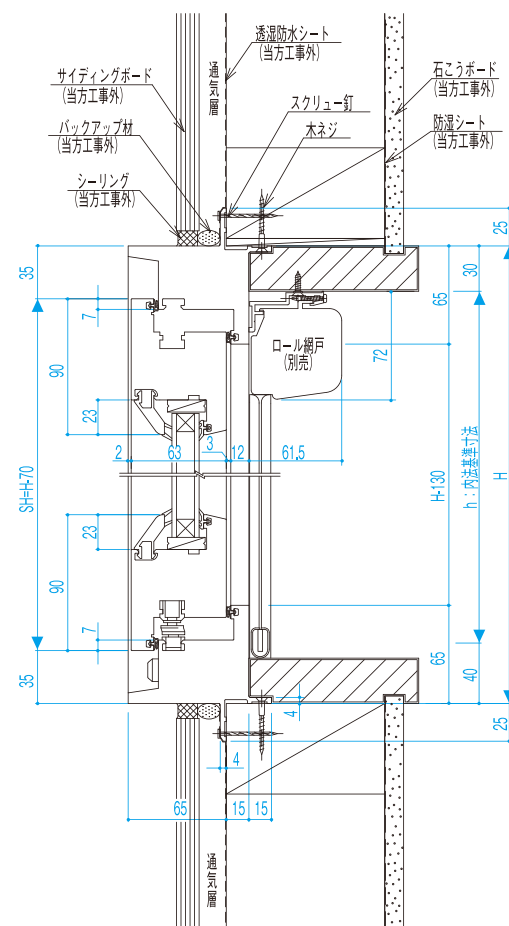
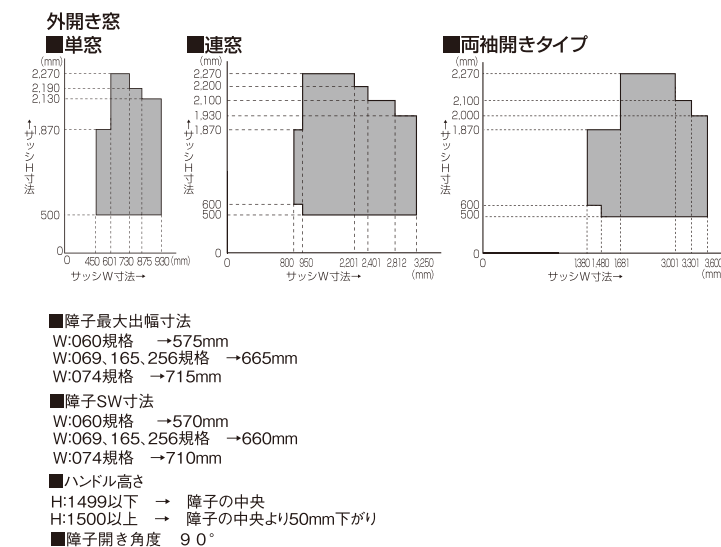
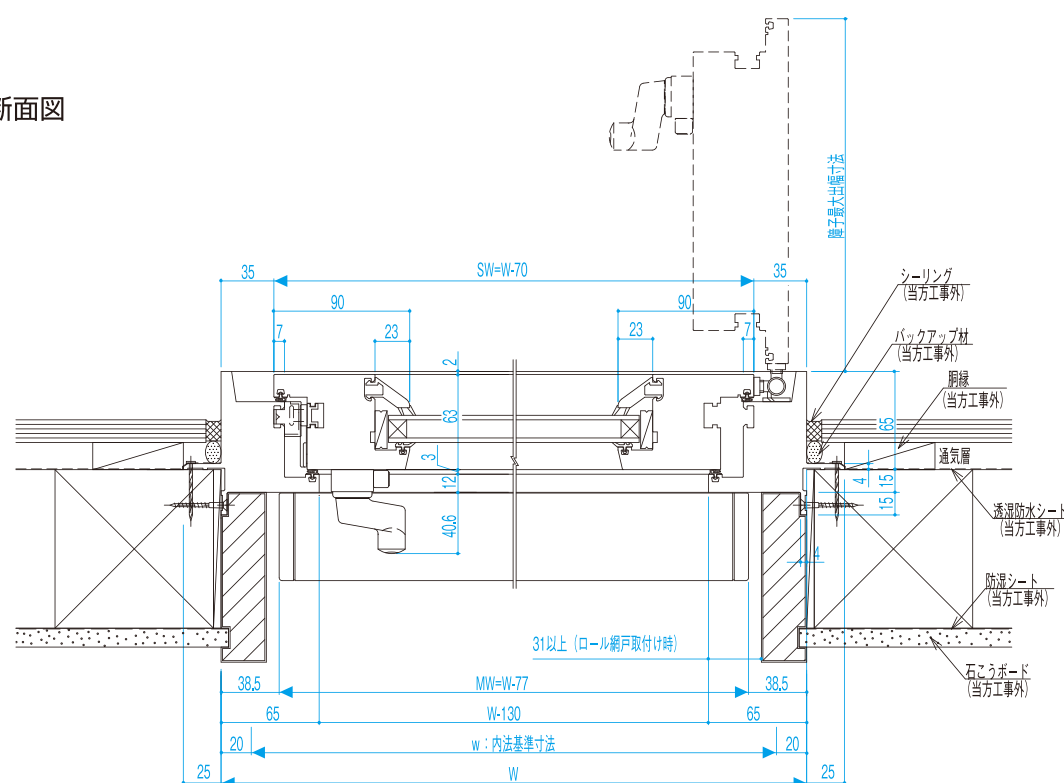
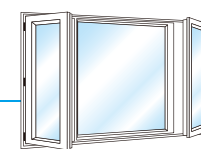
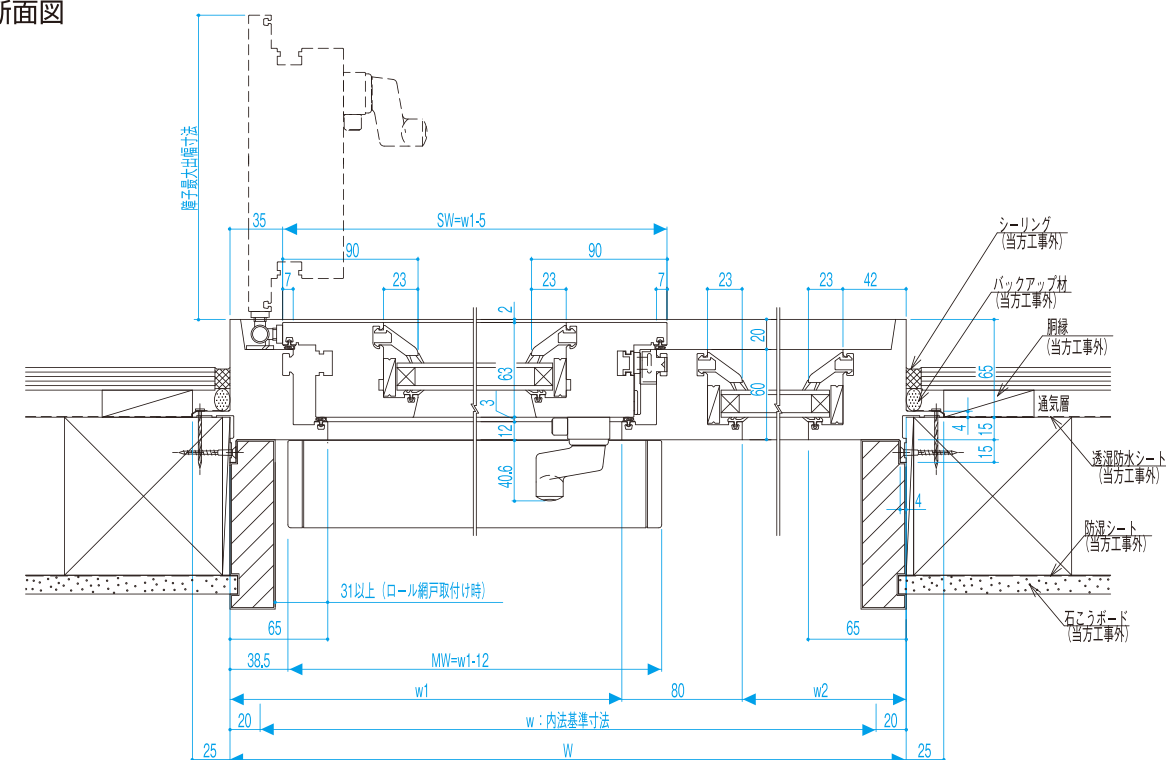
■障子最大出幅寸法
W:060規格　→575mm
W:069、165、256規格　→665mm
W:074規格　→715mm

■障子SW寸法
W:060規格　→570mm
W:069、165、256規格　→660mm
W:074規格　→710mm

■ハンドル高さ
H:1499以下　→　障子の中央
H:1500以上　→　障子の中央より50mm下がり

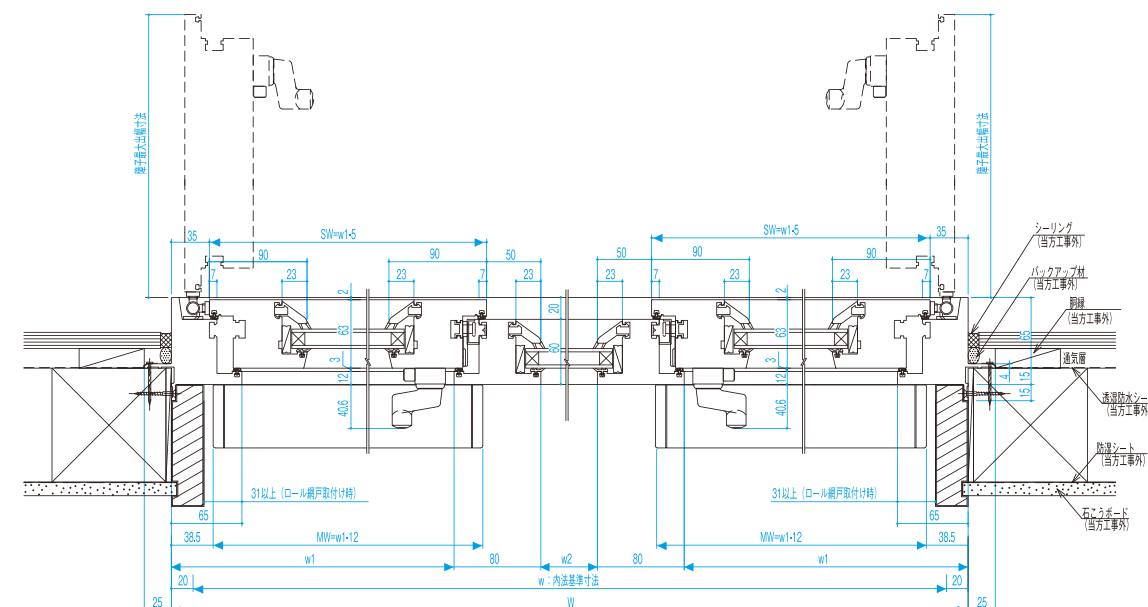
■障子開き角度　90°

■ 横断面図

外開き窓 連窓

■ 横断面図

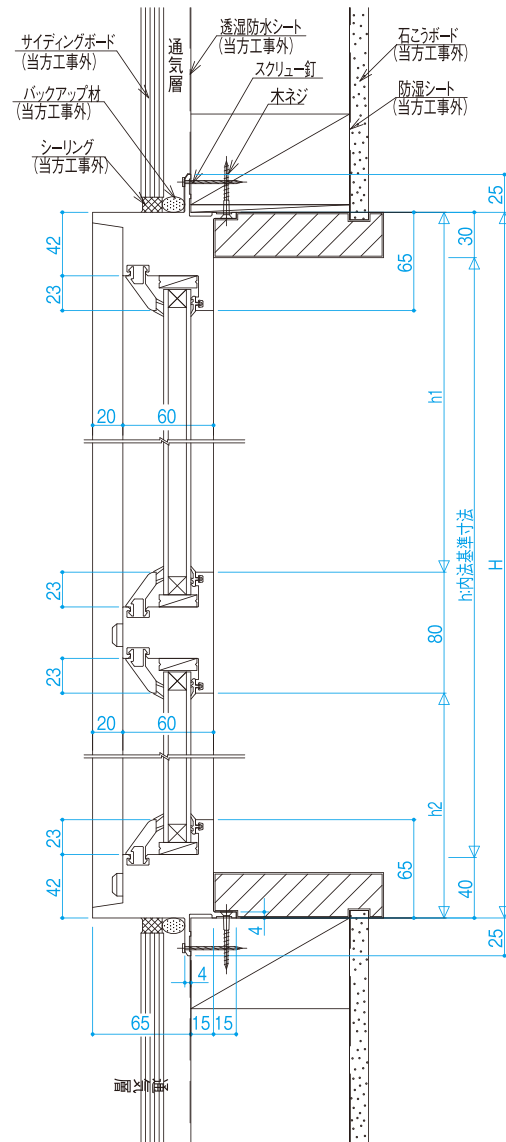
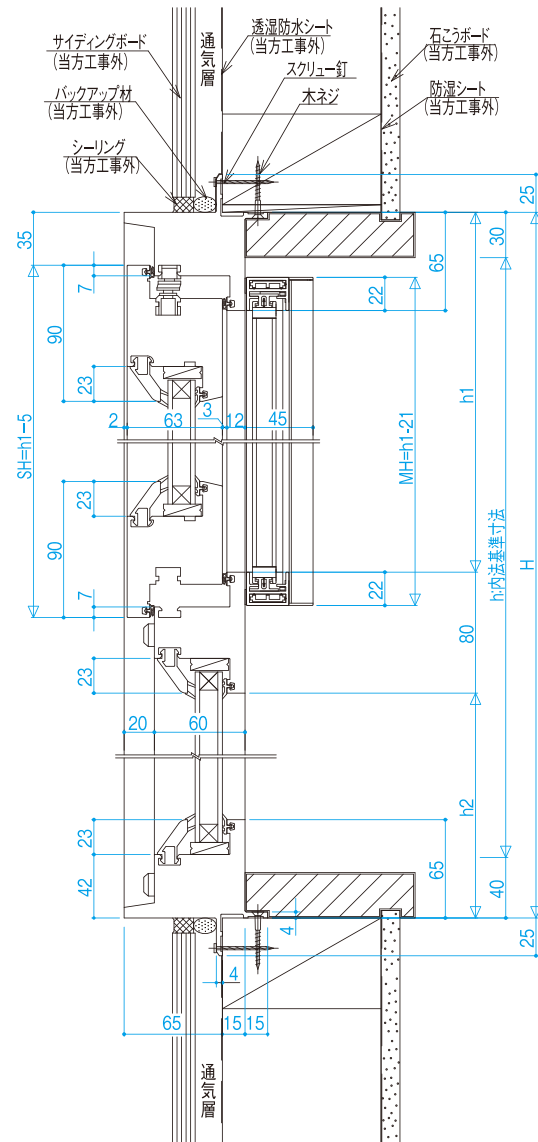
外開き窓 両連窓

■ 横断面図

外観図

シャノンワイド

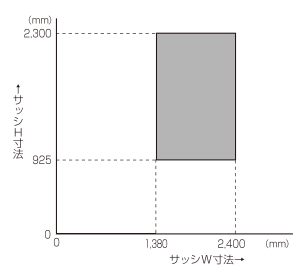
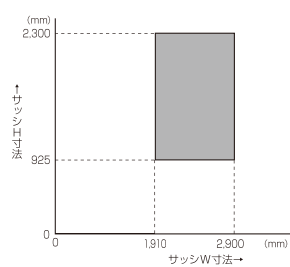
シャノンワイド

■ 縦断面図

開き部

FIX部

■特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■3連窓タイプ

■4連窓タイプ

■障子出幅寸法
W:165規格　→535mm
W:256規格　→635mm

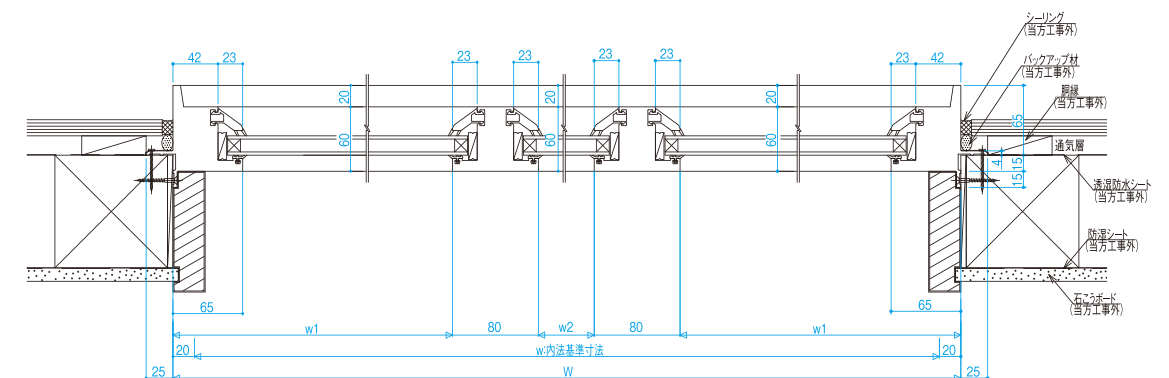
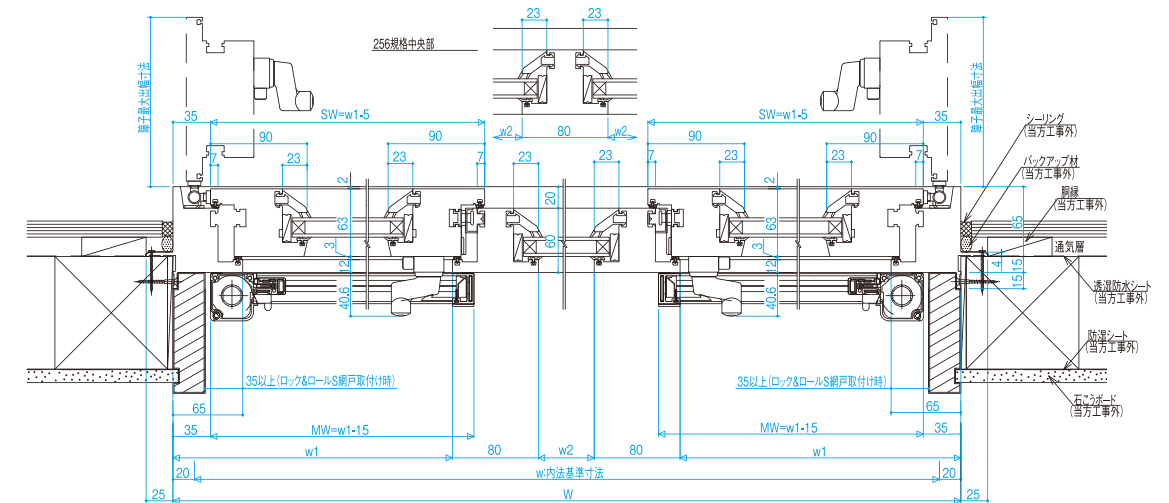
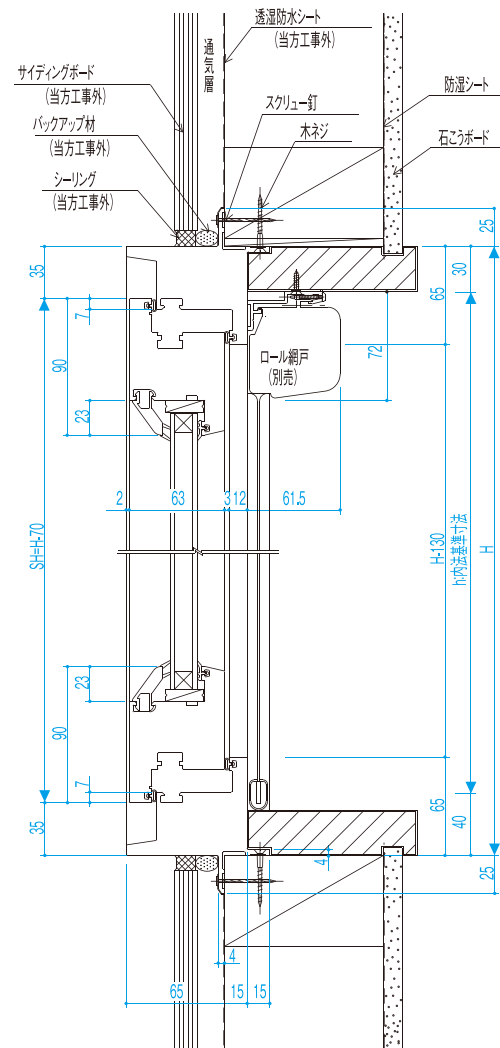
■障子SW寸法
W:165規格　→530mm
W:256規格　→630mm

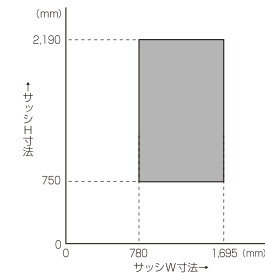
■ハンドル高さ
h1:1434以下　→障子の中央
h1:1435以上　→障子の中央より50mm下がり

■ 横断面図

開き部

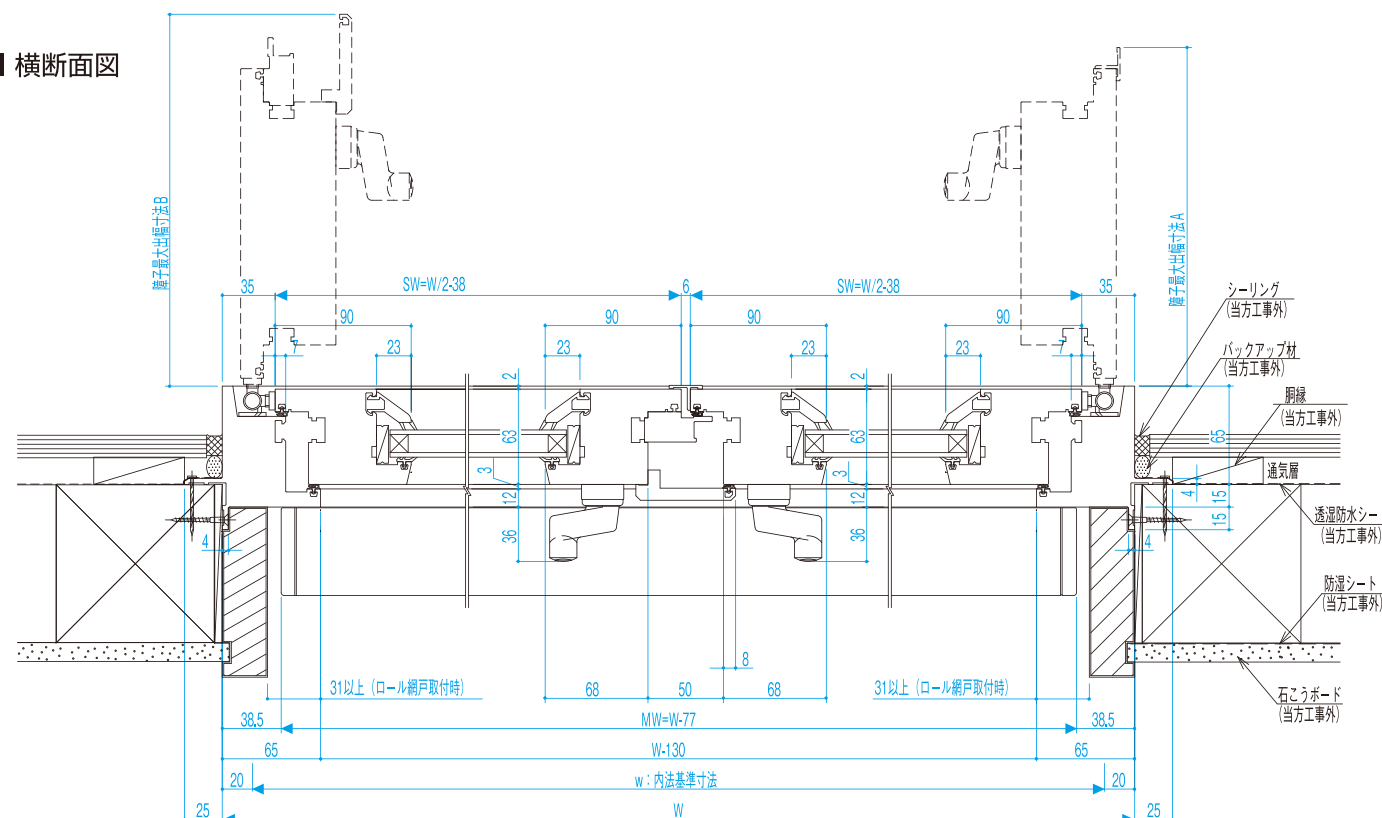
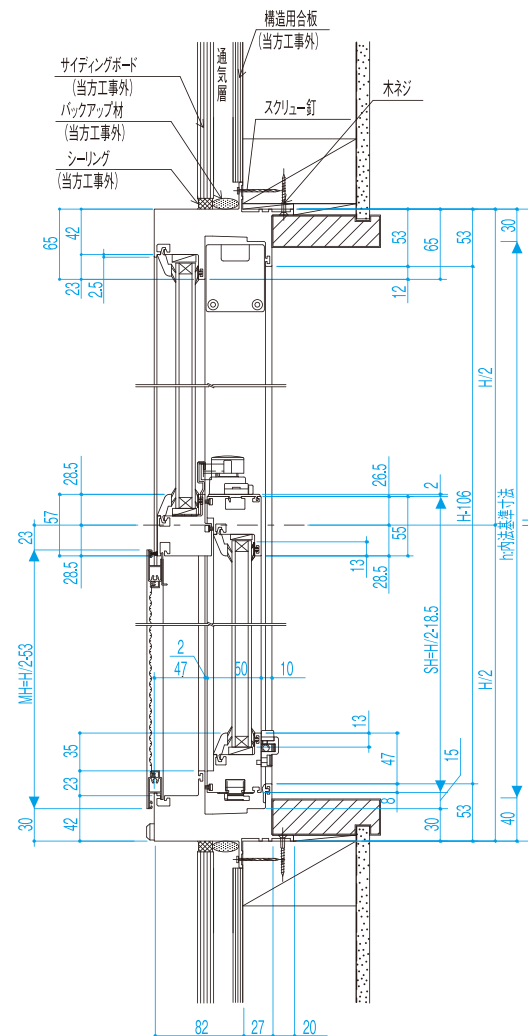
FIX部

両開き窓

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子出幅寸法Ａ■
W：074サイズ→372mm
W：119サイズ→599mm
W：165サイズ→827mm

■障子出幅寸法Ｂ■
W：074サイズ→394mm
W：119サイズ→621mm
W：165サイズ→849mm

■障子ＳＷ寸法■
W：074サイズ→352mm
W：119サイズ→579mm
W：165サイズ→807mm

■ハンドル高さ■
H：1499以下　→障子の中央
H：1500以上　→障子の中央より５０mm下がり

■障子開き角度　９０°

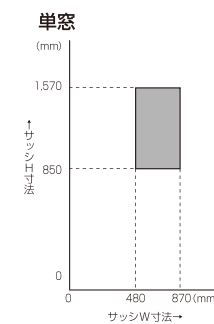
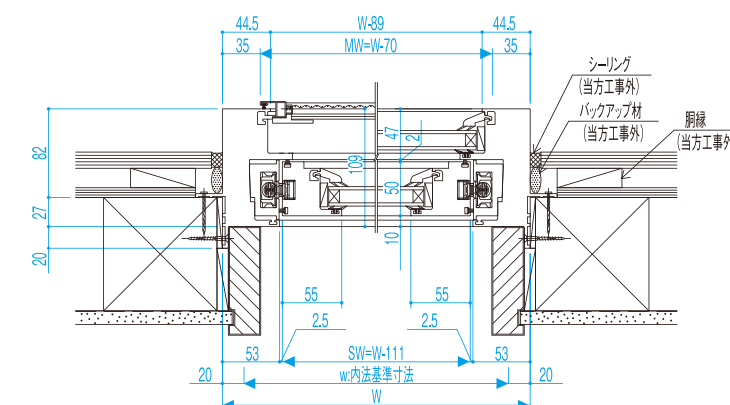
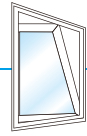
■ 横断面図

シングルハング

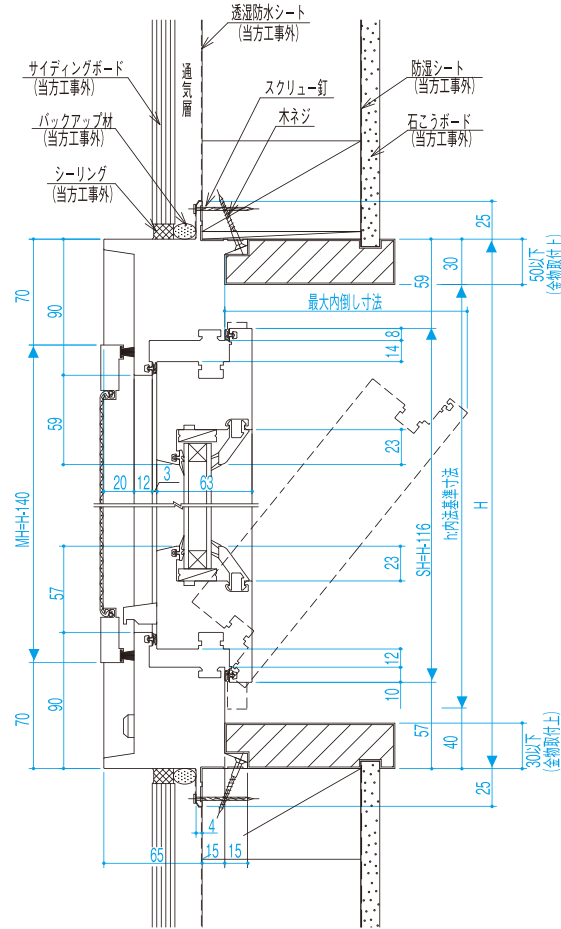
■ 縦断面図

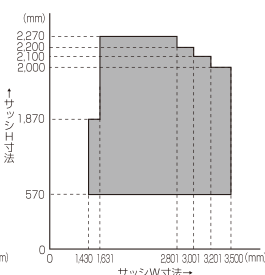
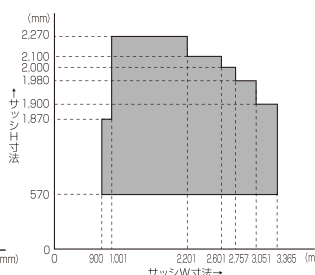
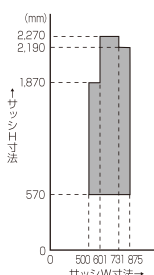
■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

単窓

■ 横断面図

ドレーキップ窓 単窓

ドレーキップ窓 連窓

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

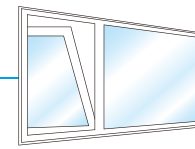
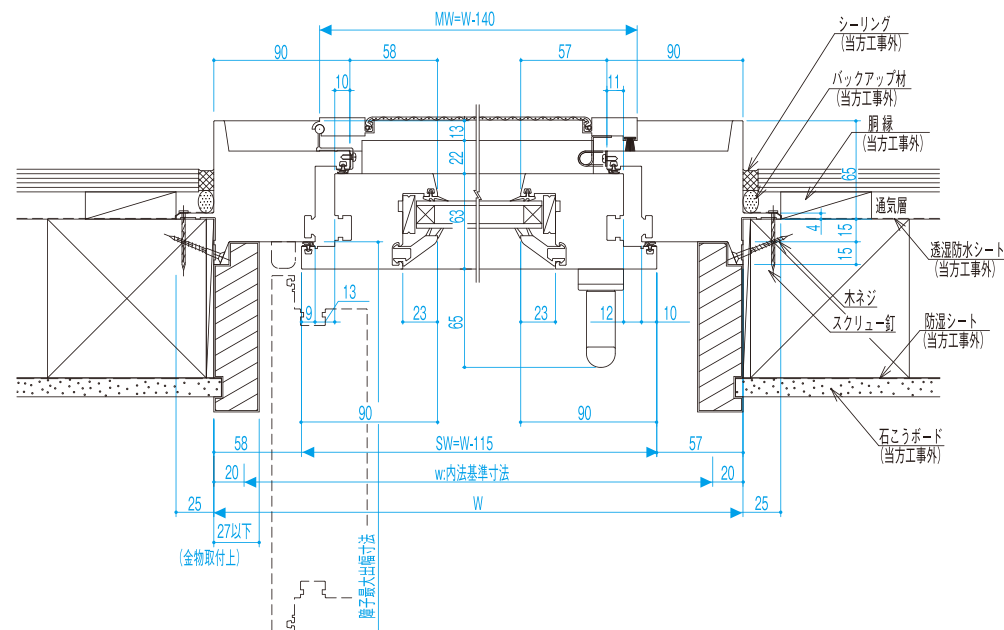
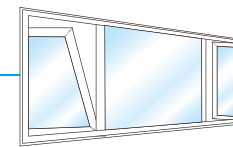
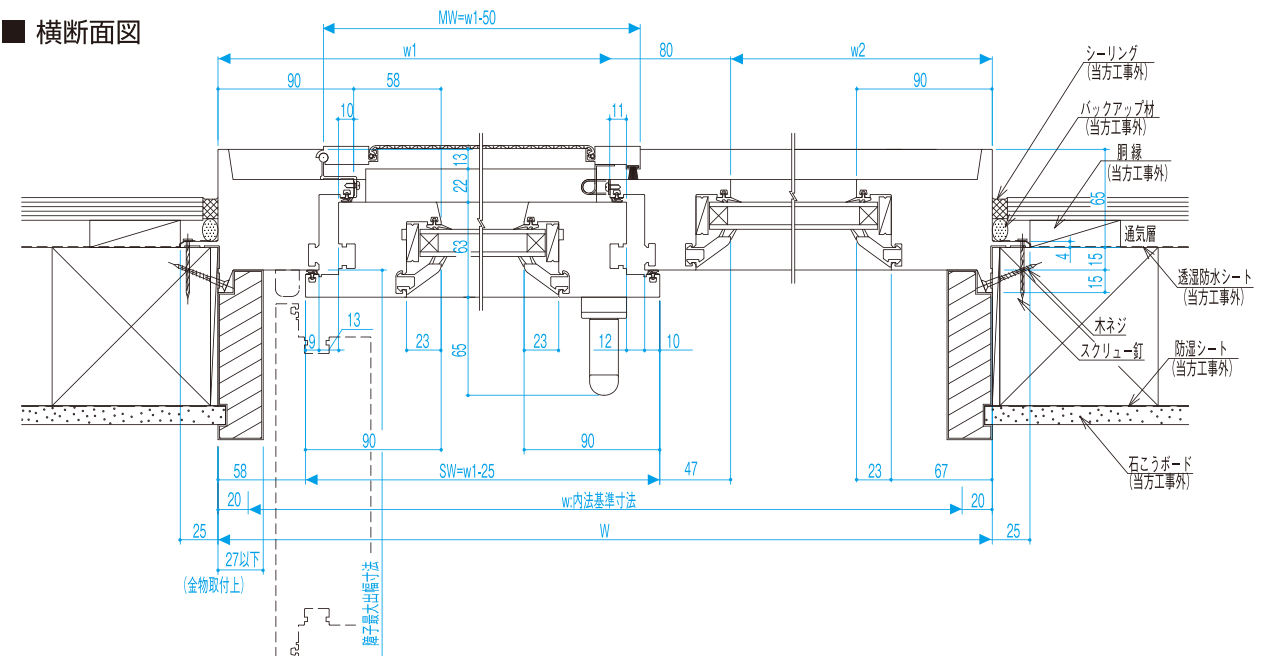
※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子最大内倒し寸法
W:046、060、119規格　→130mm
W:069、074、165、256規格　→145mm

■障子最大出幅寸法
内開き時:SW＋22mm

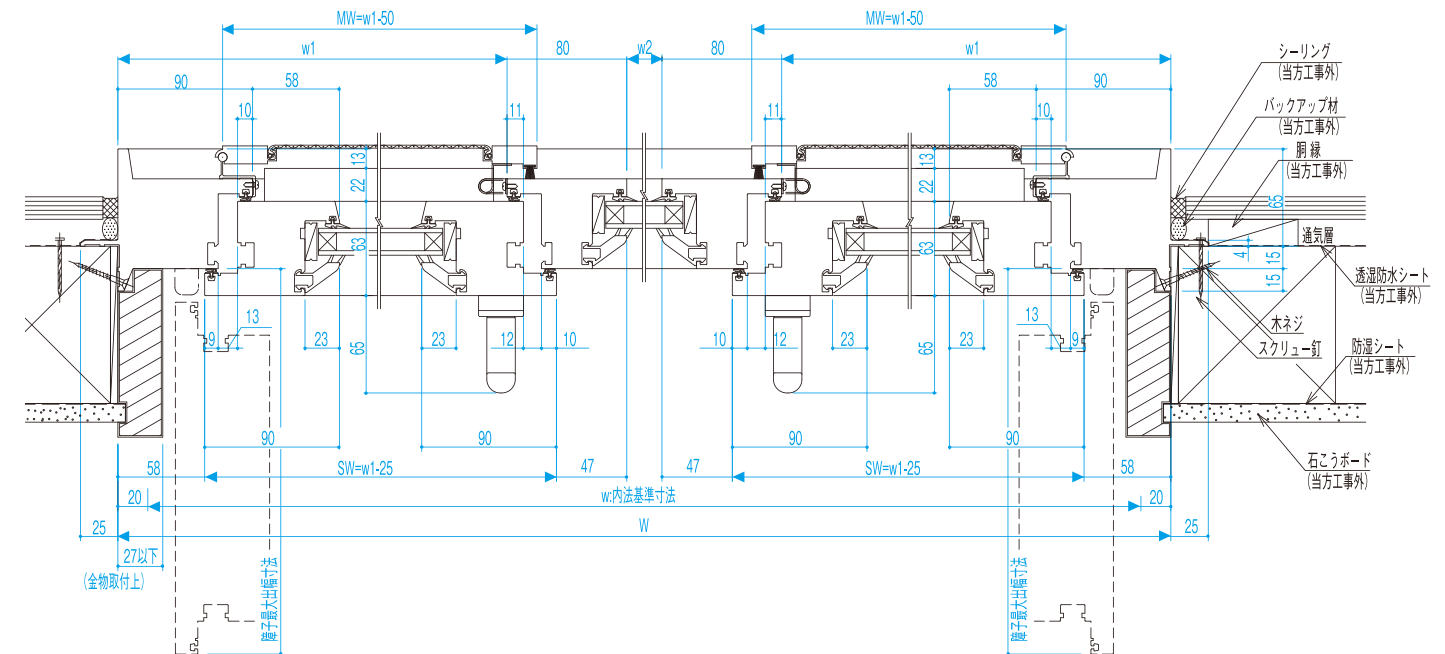
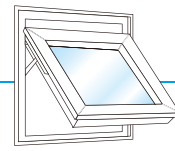
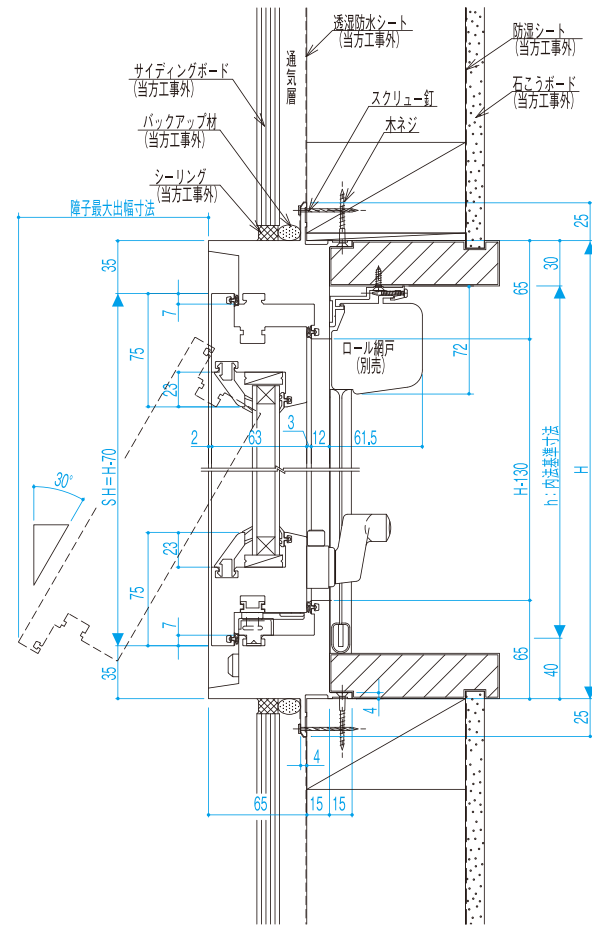
■障子SW寸法
W:046、119　→385mm
W:060規格　→525mm
W:069、165、256規格　→615mm
W:074規格　→665mm

■障子開き角度　９０°

■ハンドル高さ
H:07規格　→279mm
H:09規格　→329mm
H:11規格　→479mm
H:13規格　→579mm
H:18規格　→1054mm
H:20、22規格　→1059mm

■ 横断面図

■ 横断面図

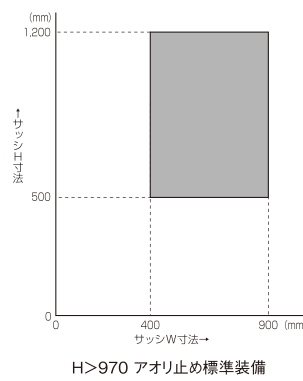
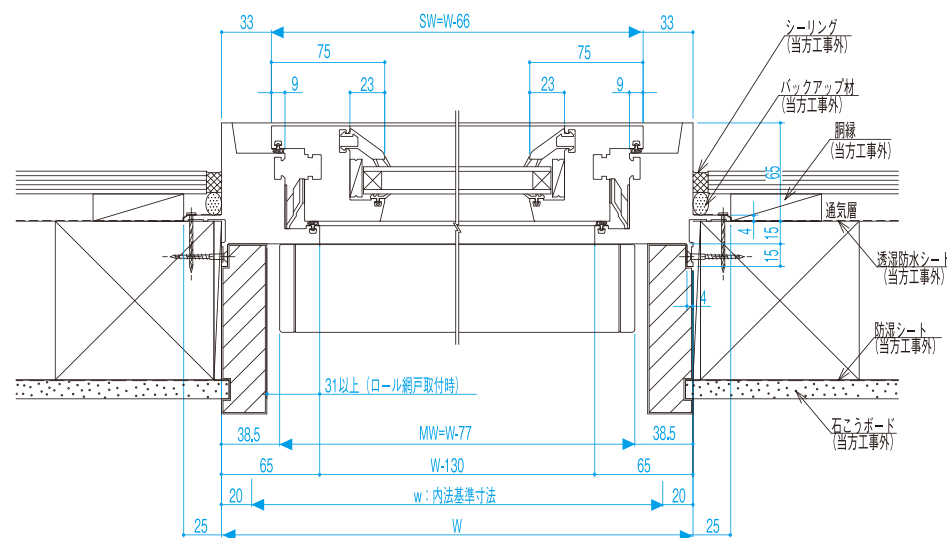
ドレーキップ窓 両連窓

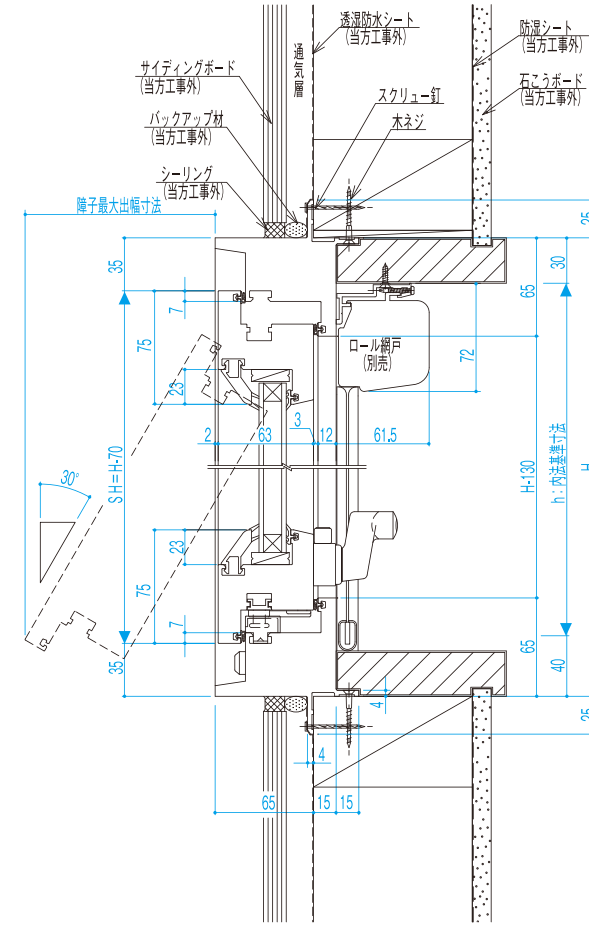
■ 横断面図

横辷り出し窓 単窓

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

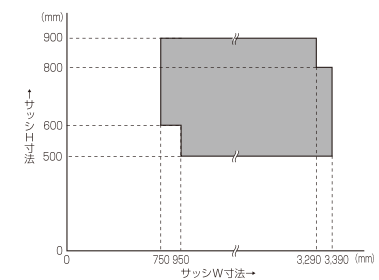
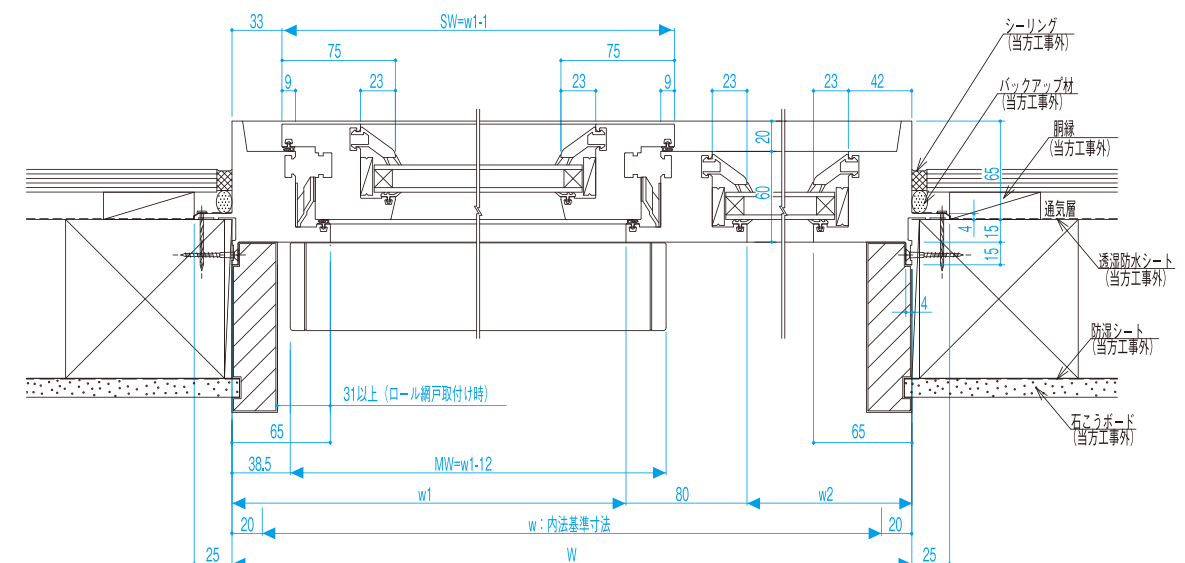
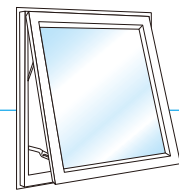
■単窓

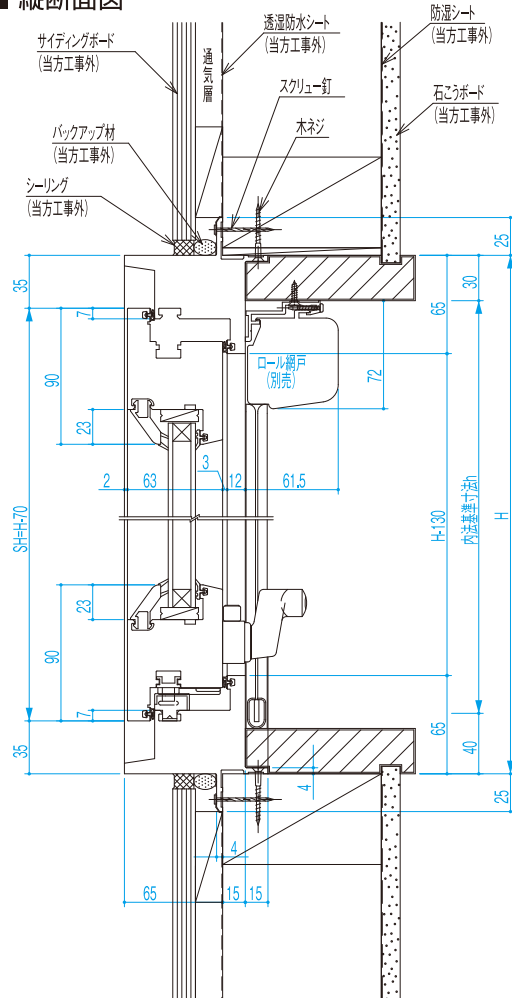
H>970 アオリ止め標準装備

■障子最大出幅寸法
H：05規格→260mm
H：07規格→360mm
■障子SH寸法■
H：05規格→500mm
H：07規格→700mm
■障子開き角度　30°

■ 横断面図

横辷り出し窓 連窓

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

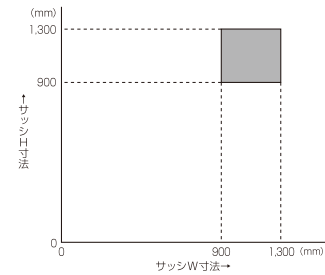
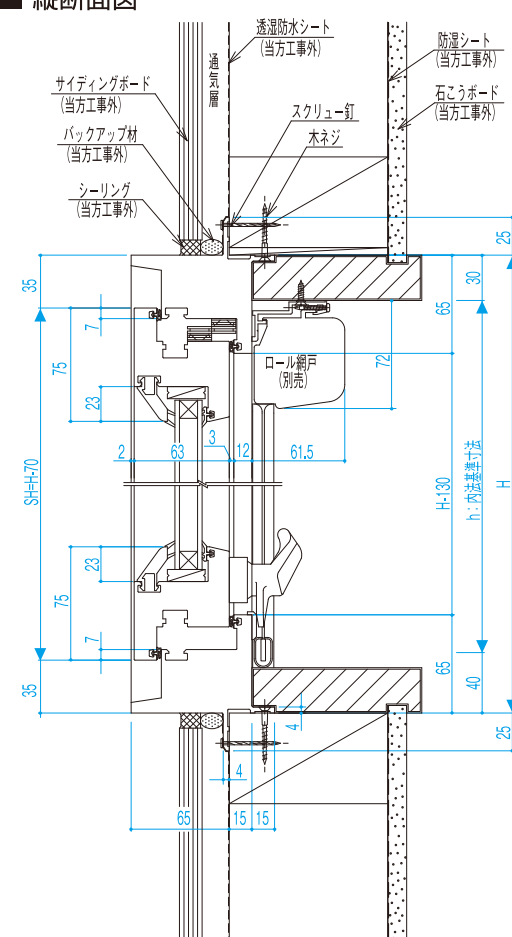
※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■連窓

■障子最大出幅寸法
H：05規格→260mm
H：07規格→360mm
■障子SH寸法■
H：05規格→500mm
H：07規格→700mm
■障子開き角度　30°

■ 横断面図

大開口横辷り出し窓

マエデール

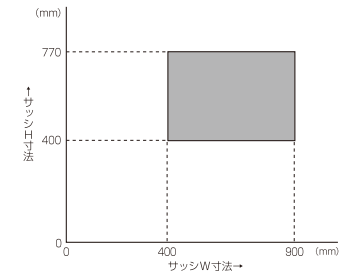
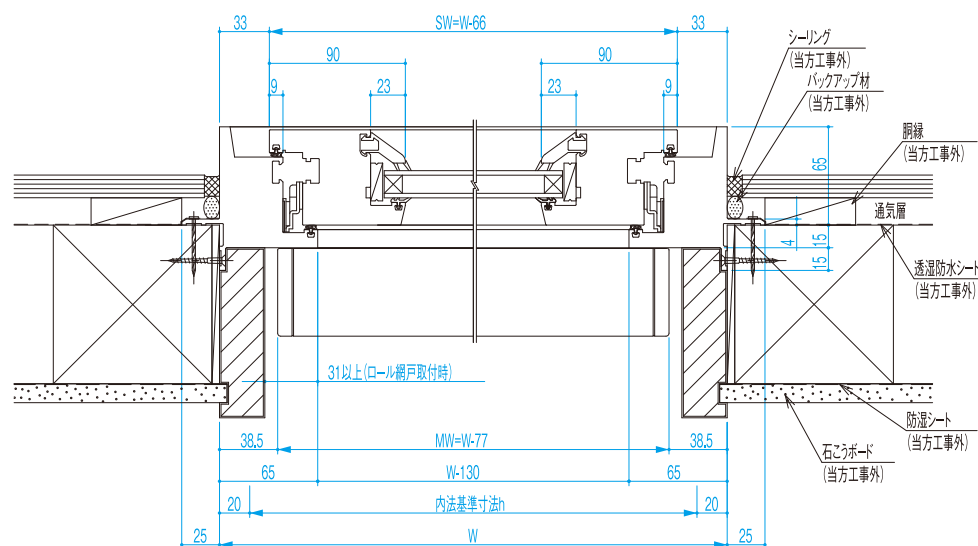
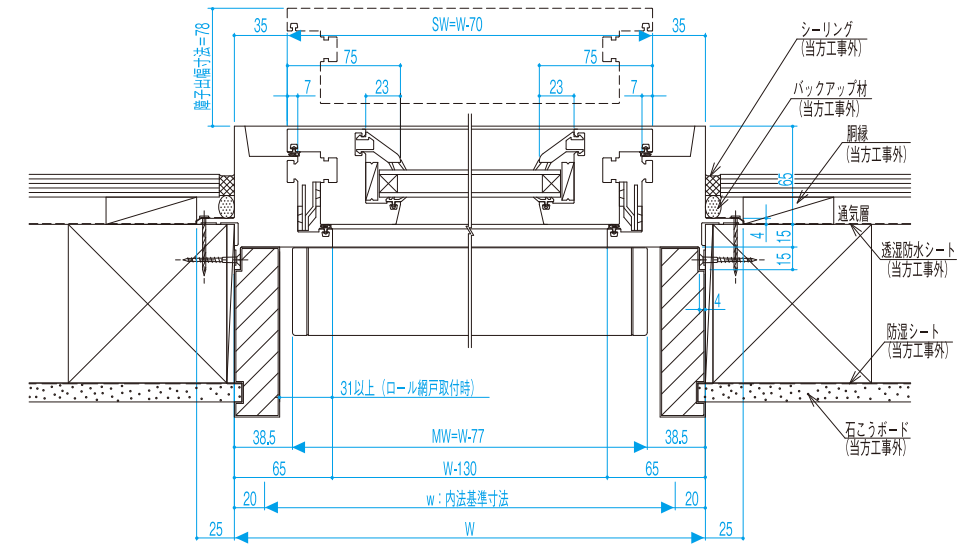
■ 縦断面図

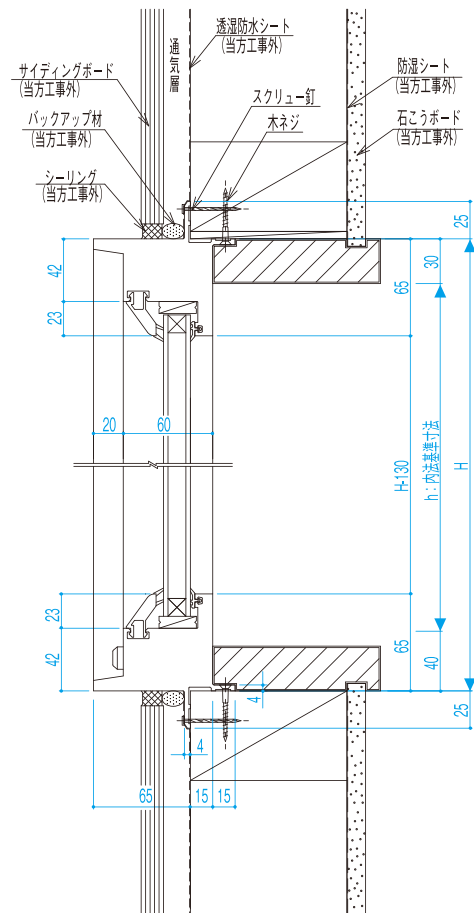
■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■ 横断面図

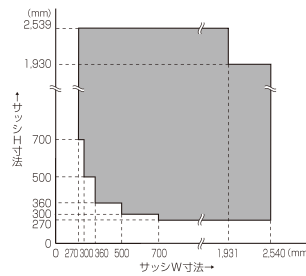
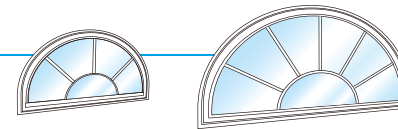
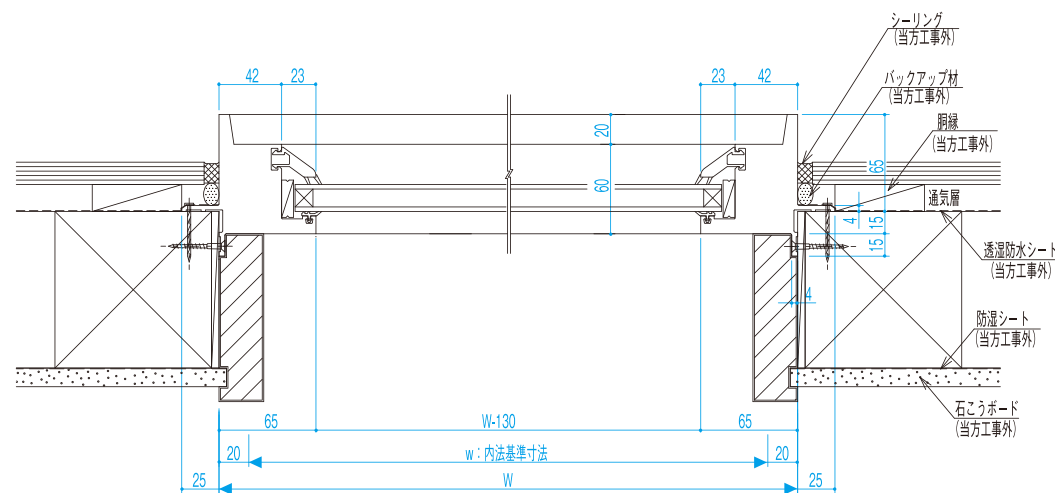
■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

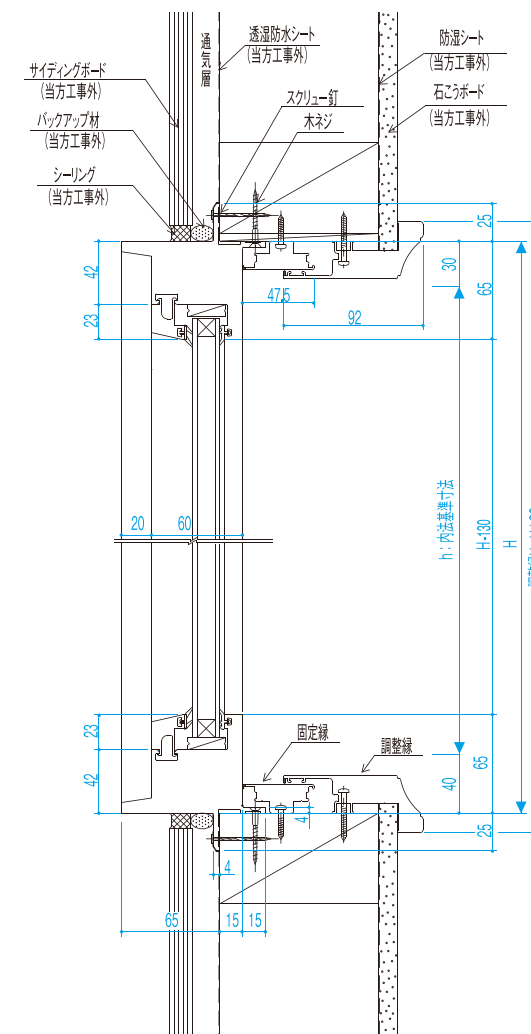
※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■ 横断面図

FIX窓

■ 縦断面図

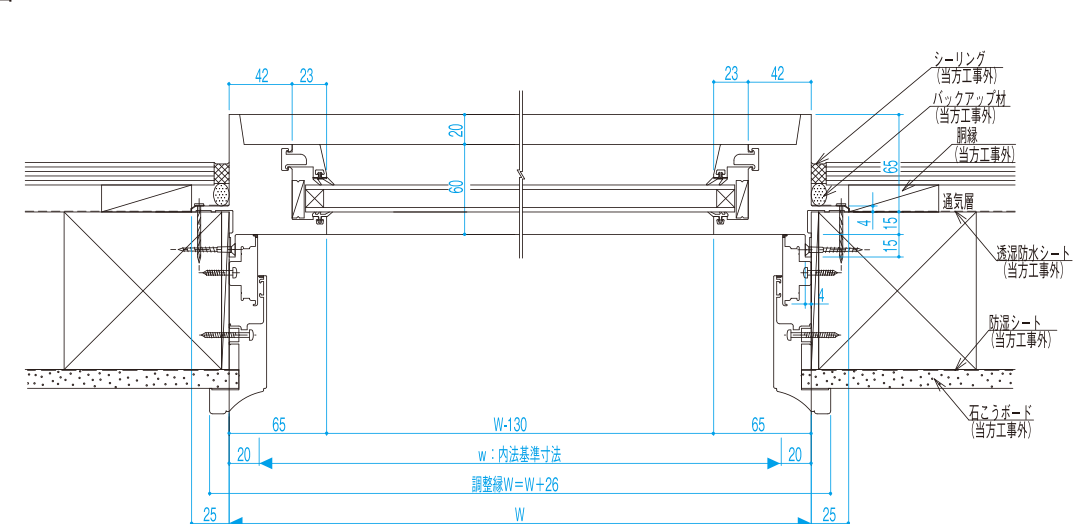
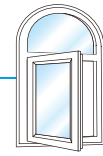
■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■ 横断面図

ファンライト

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

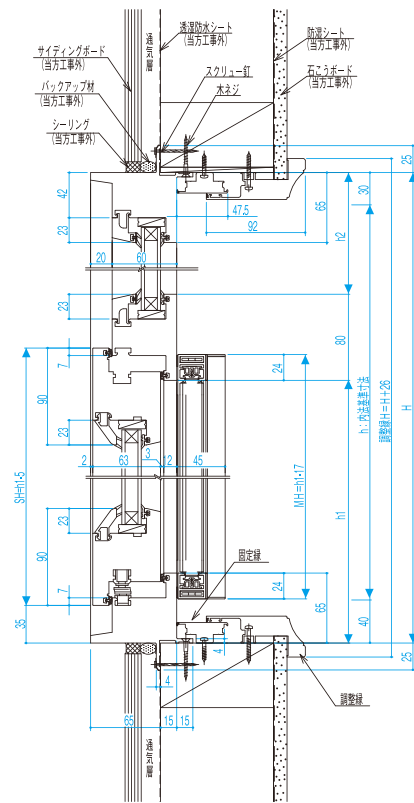
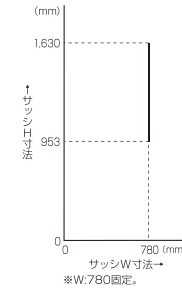
特寸製作不可

■ 横断面図

アーチ窓

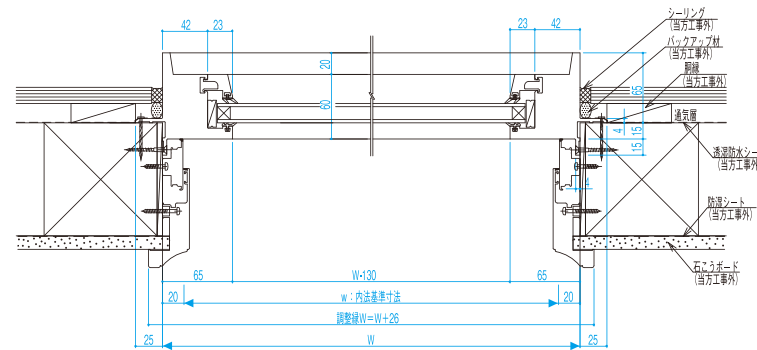
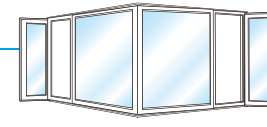
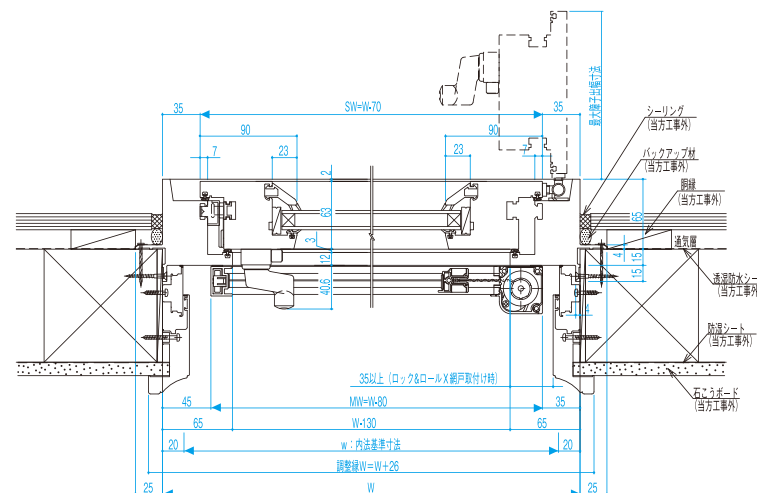
■ 縦断面図

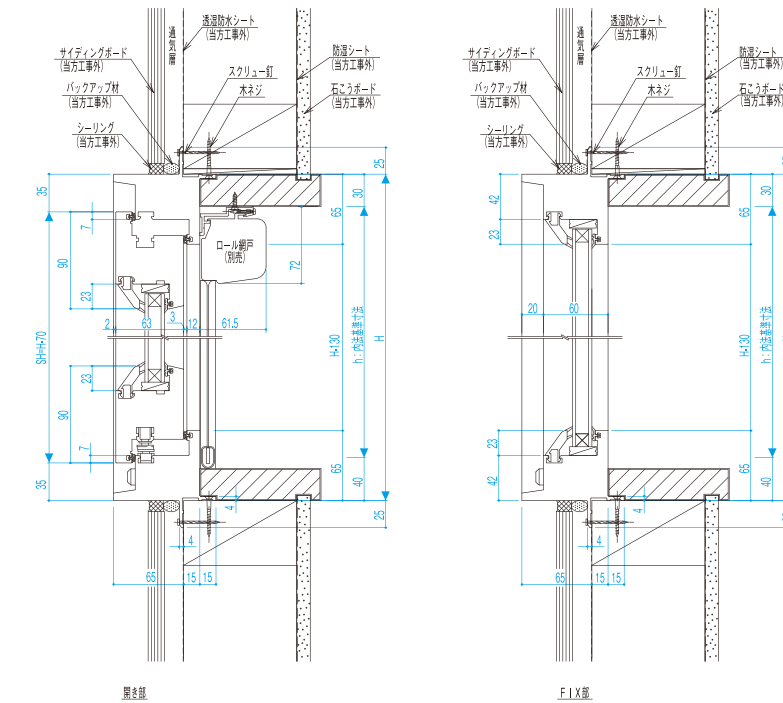
■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

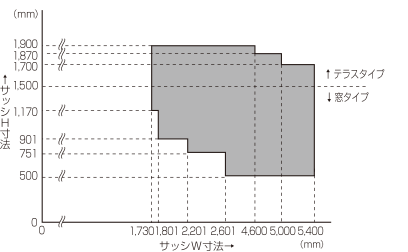
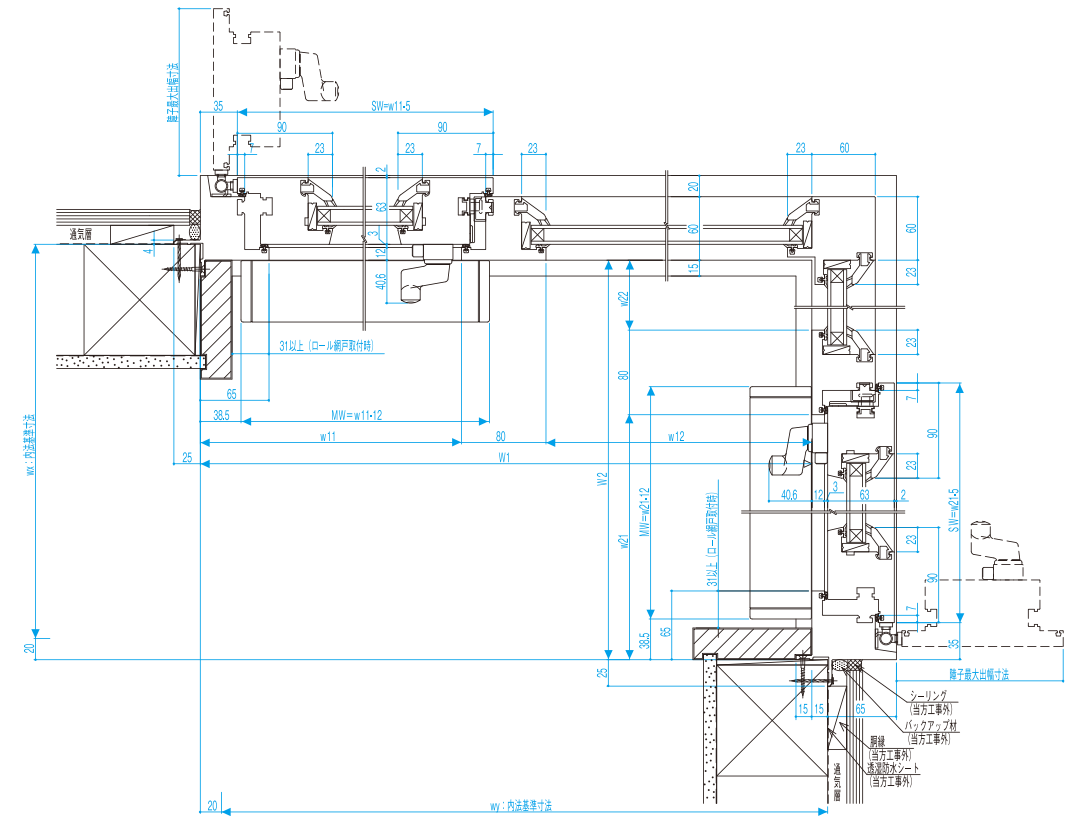
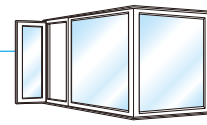
※W:780固定。

■障子出幅寸法
W:074規格　→715mm
■障子SW寸法
W:074規格　→710mm
■ハンドル高さ
障子の中央
■障子開き角度　90°

■ 横断面図

FIX部

開き部

コーナー窓　両袖開き　テラスタイプ

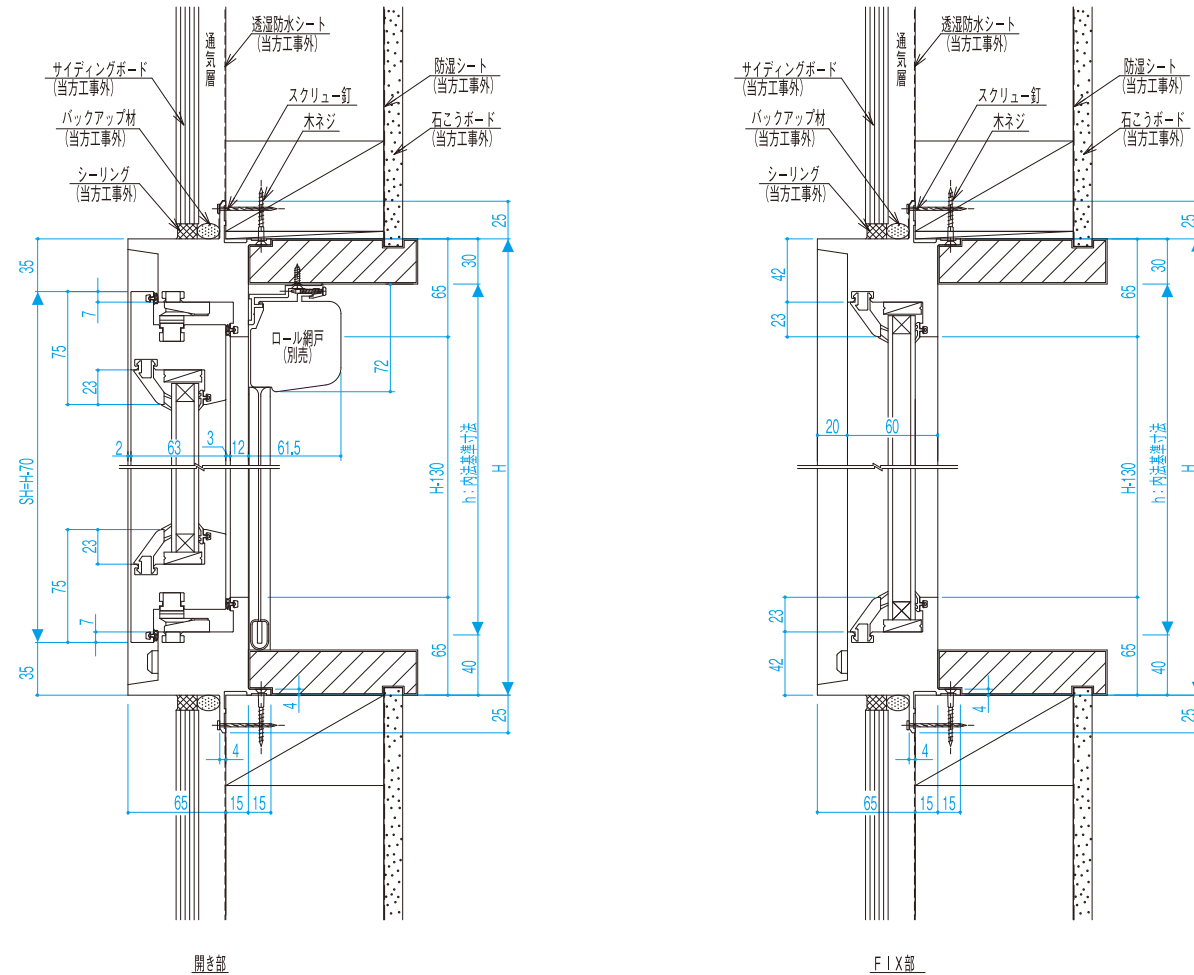
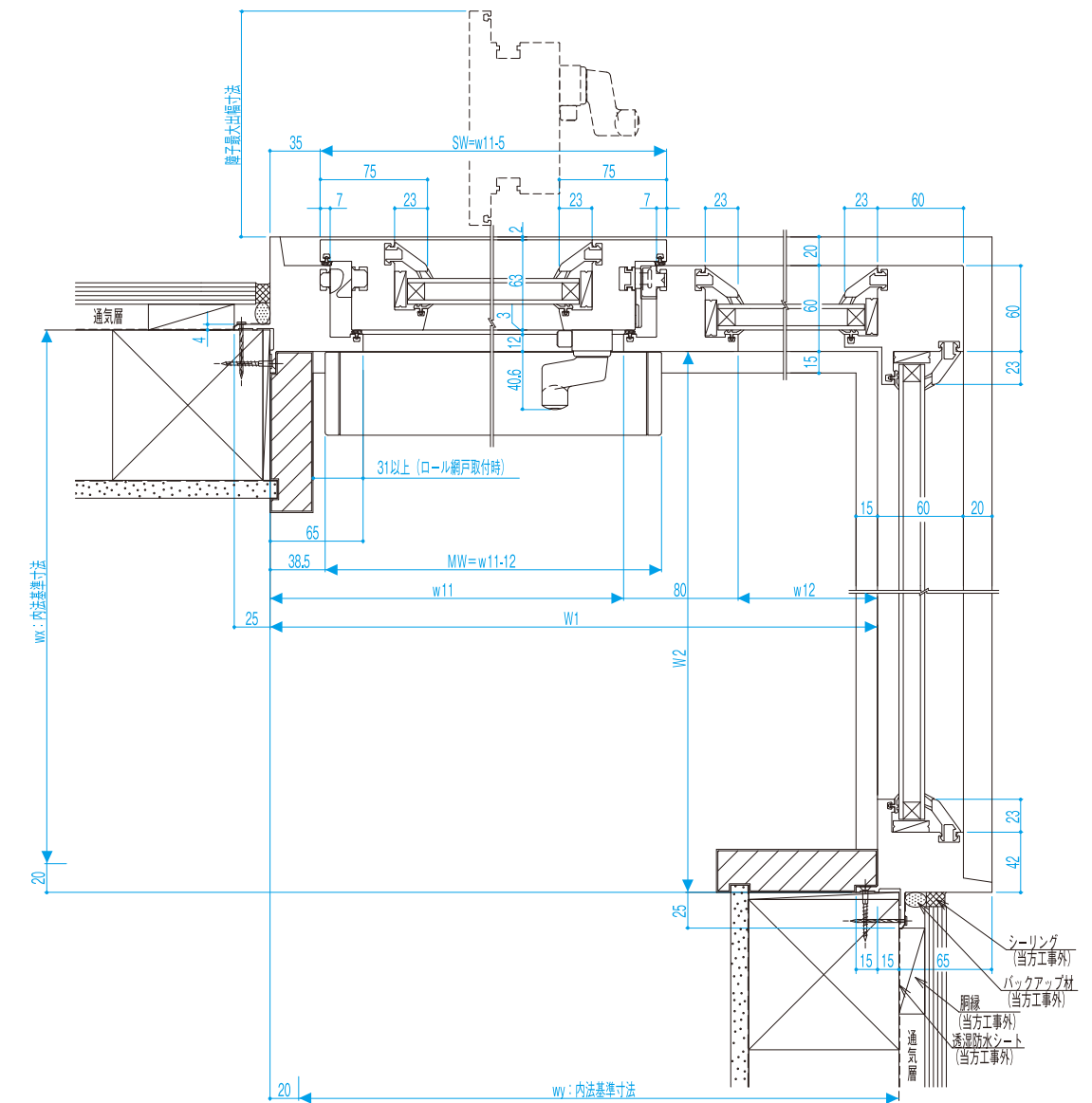
■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

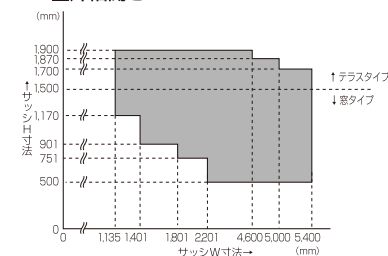
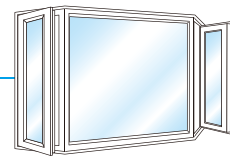
■両袖開き

■障子出幅寸法■
W：413規格→665mm
■障子SW寸法■
W：413規格→660mm
■ハンドル高さ■
障子の中央より50mm下がり
■障子開き角度　90°

■ 横断面図

コーナー窓　片袖開き　窓タイプ

コーナー窓　片袖開き　窓タイプ

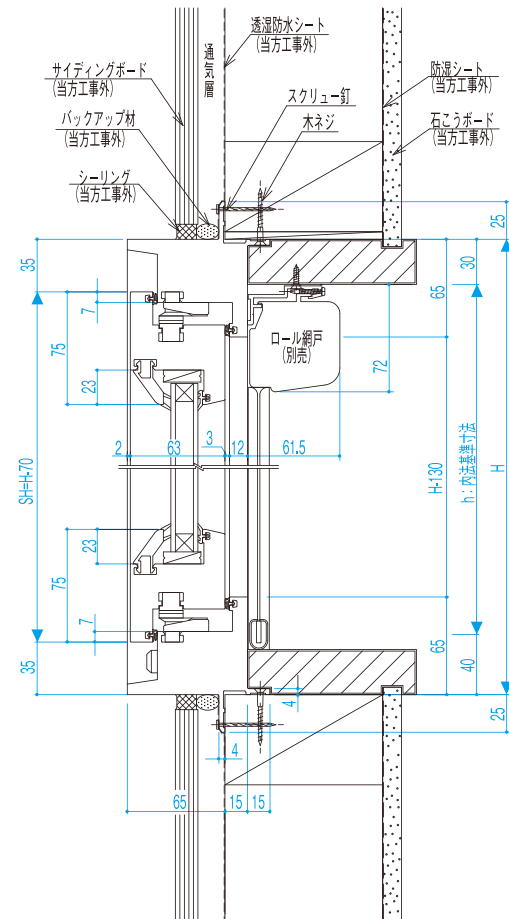
■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

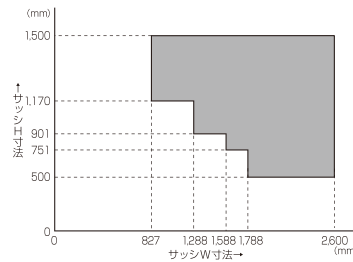
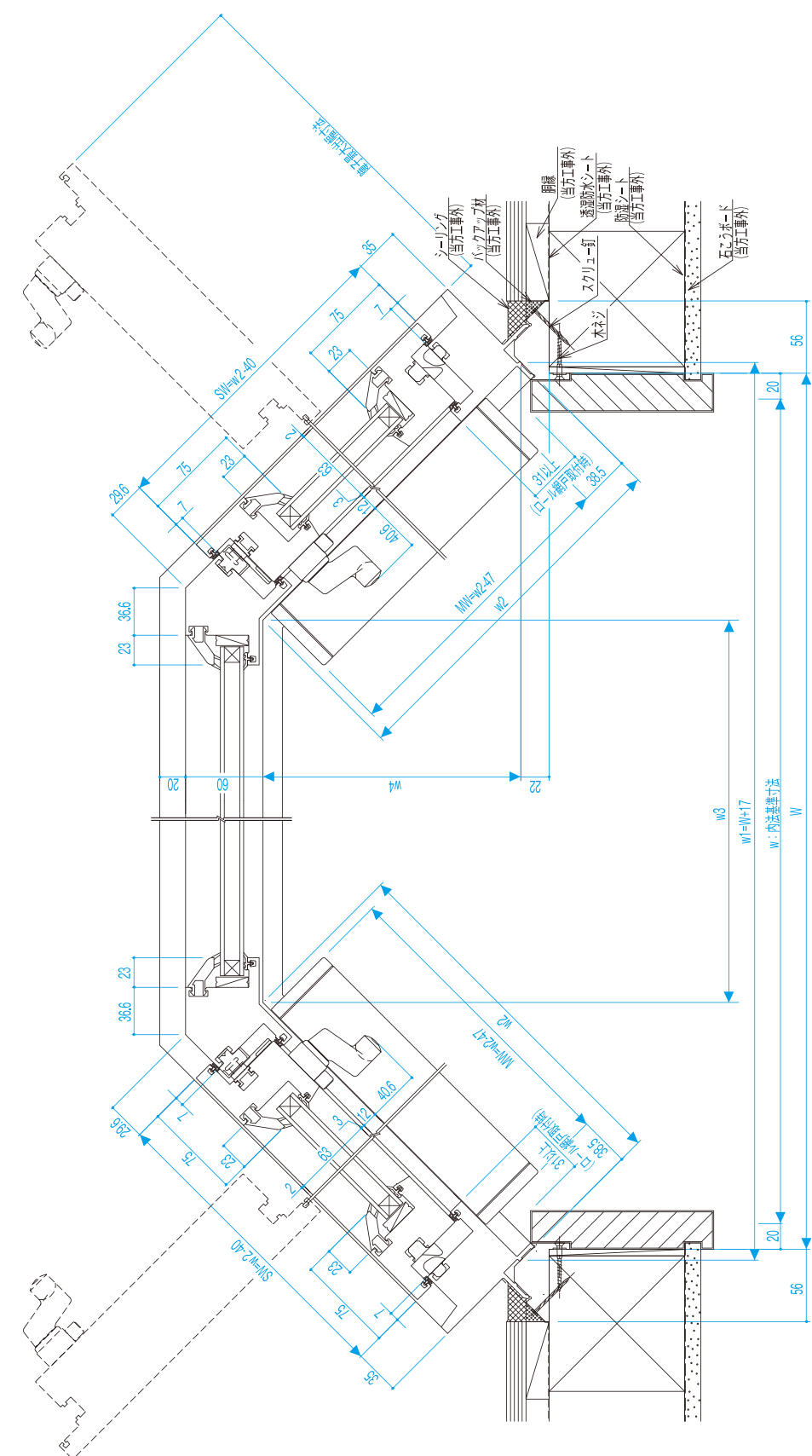
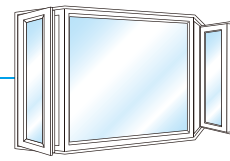
※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1(80)等級範囲です。

■片袖開き

■障子出幅寸法■
W：３２２規格→６６７mm
■障子ＳＷ寸法■
W：３２２規格→６６０mm
■ハンドル高さ■
H：１４９９以下→障子の中央
H：１５００以上→障子の中央より５０mm下がり
■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

台形出窓 窓タイプ

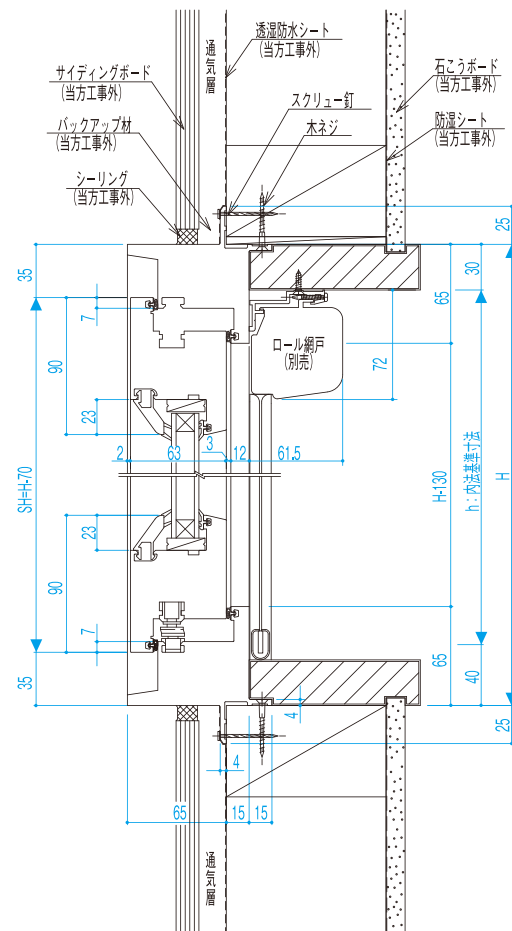
台形出窓 窓タイプ

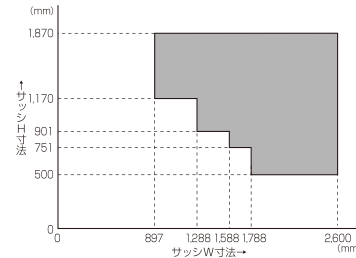
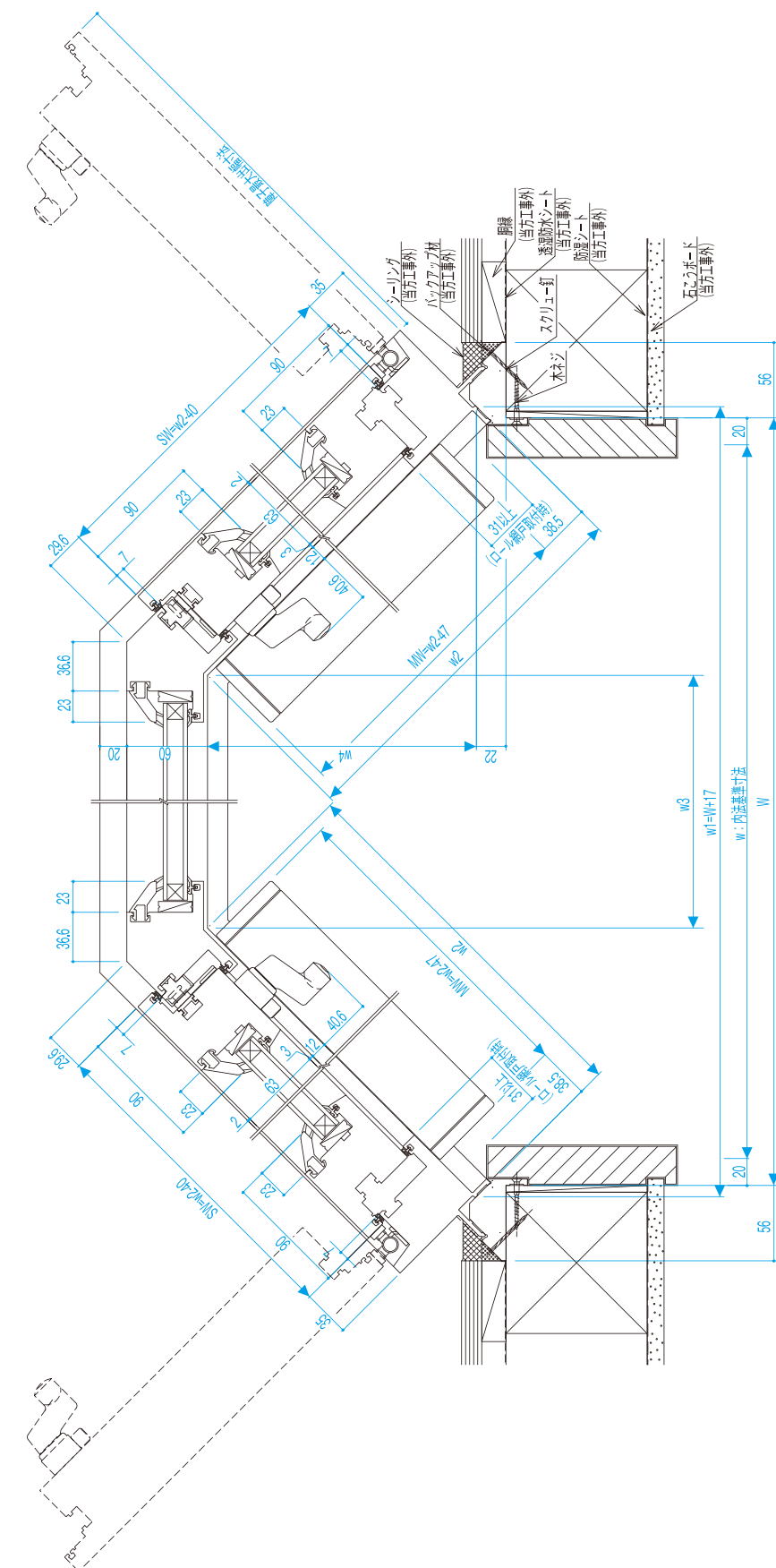
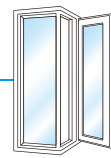
■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子出幅寸法■
W：１６５、２５６規格→４３７mm
■障子ＳＷ寸法■
W：１６５、２５６規格→４３０mm
■ハンドル高さ
H:1499以下　→障子の中央
H:1500以上　→障子の中央より50mm下がり
■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

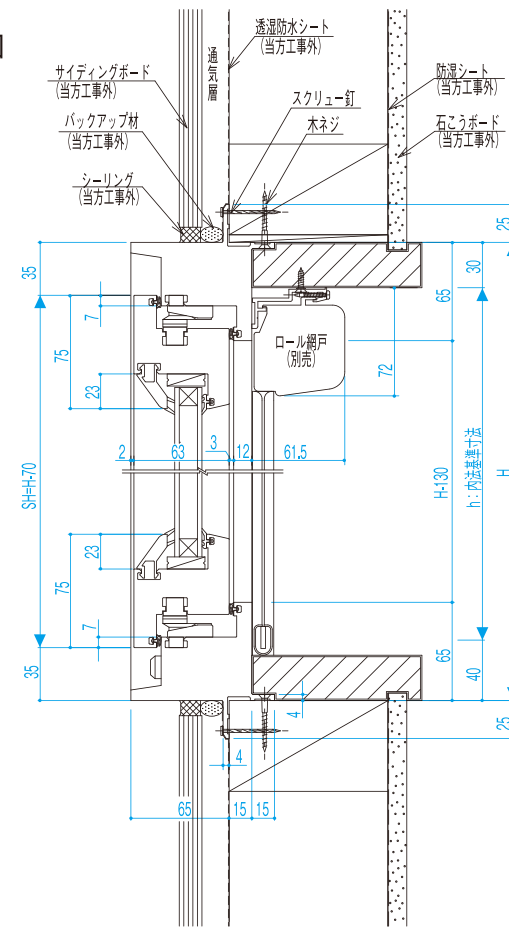
台形出窓 テラスタイプ

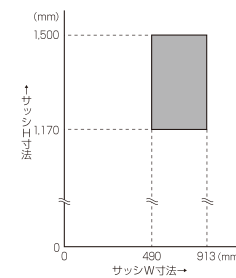
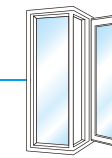
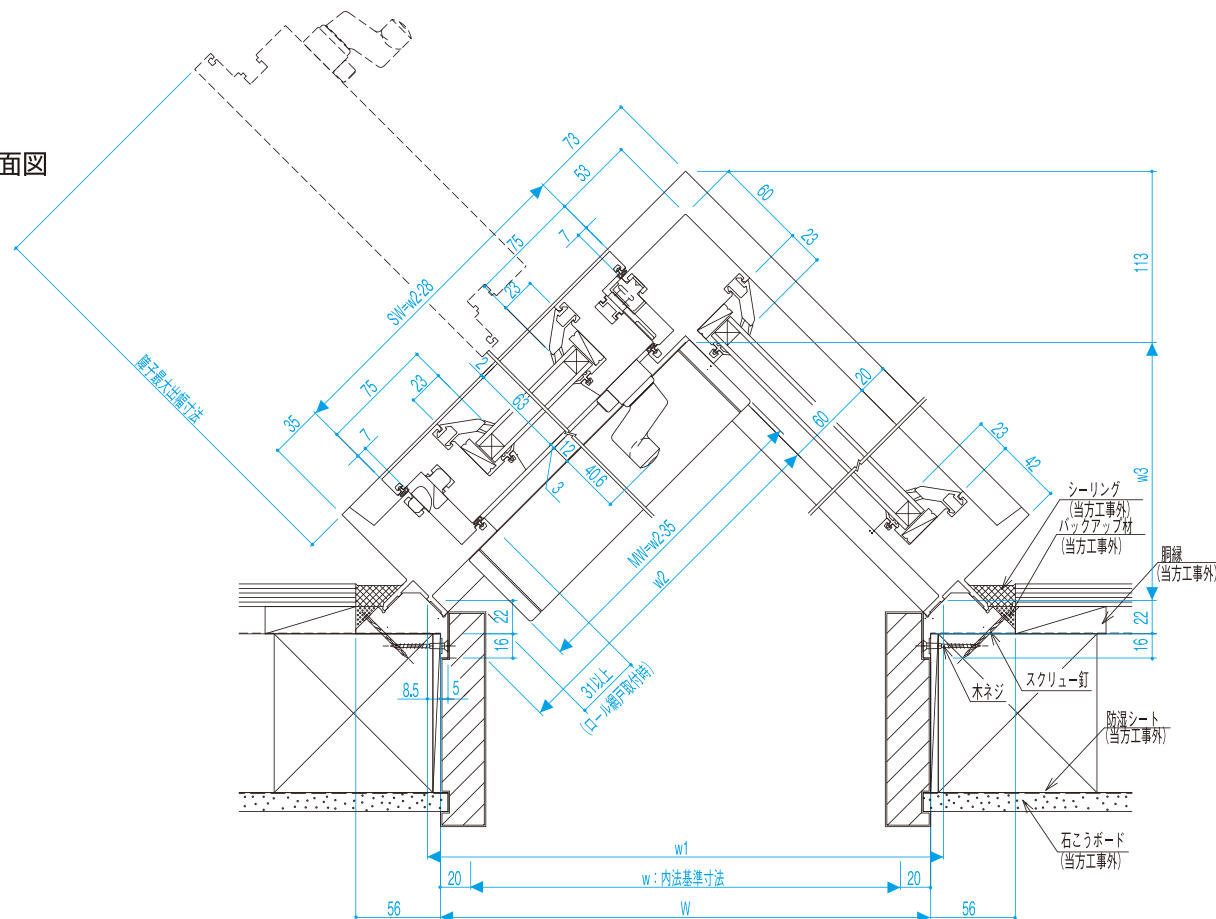
台形出窓 テラスタイプ

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

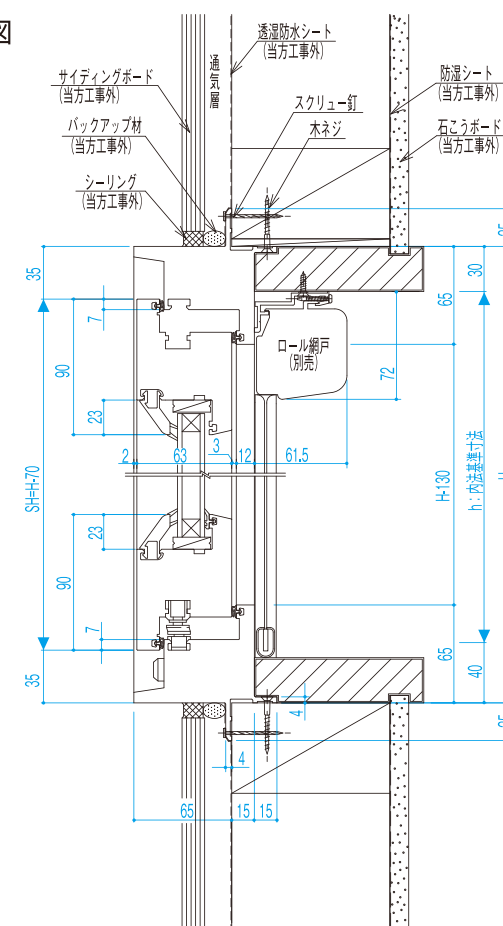
※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子出幅寸法■
W：１６５、２５６規格→４３５mm
■障子ＳＷ寸法■
W：１６５、２５６規格→４３０mm
■ハンドル高さ■
障子の中央より５０ｍｍ下がり
■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

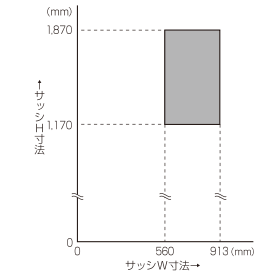
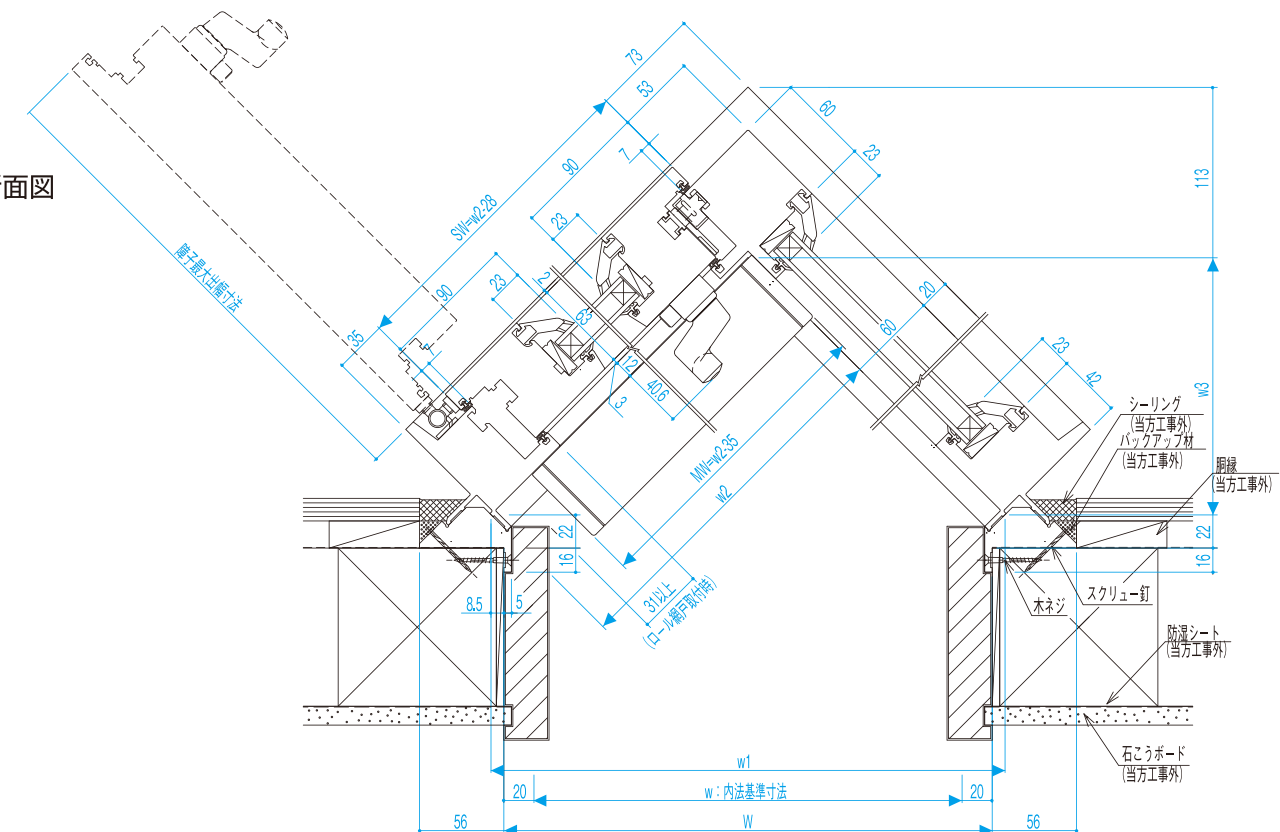
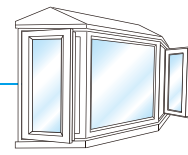
三角形出窓 窓タイプ

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子出幅寸法■
W:074規格→542mm
■障子SW寸法■
W:074規格→535mm
■ハンドル高さ■
H:1499以下→障子の中央
H:1500以上→障子の中央より50mm下がり
■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

三角形出窓 テラスタイプ

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子出幅寸法■
W：０７４規格→５４０mm
■障子ＳＷ寸法■
W：０７４規格→５３５mm
■ハンドル高さ■
障子の中央より５０mm下がり
■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

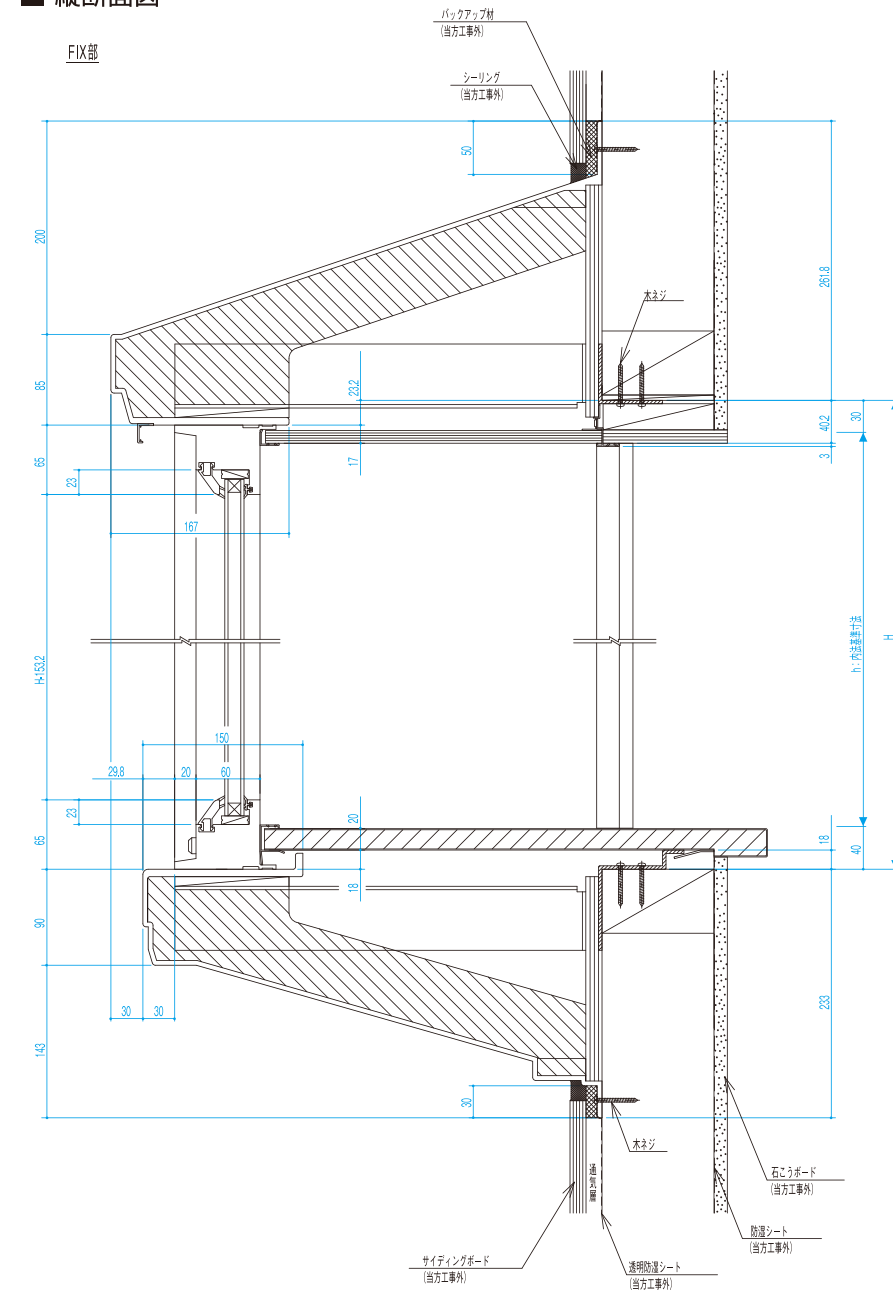
ユニット台形出窓 窓タイプ

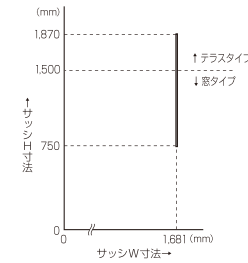
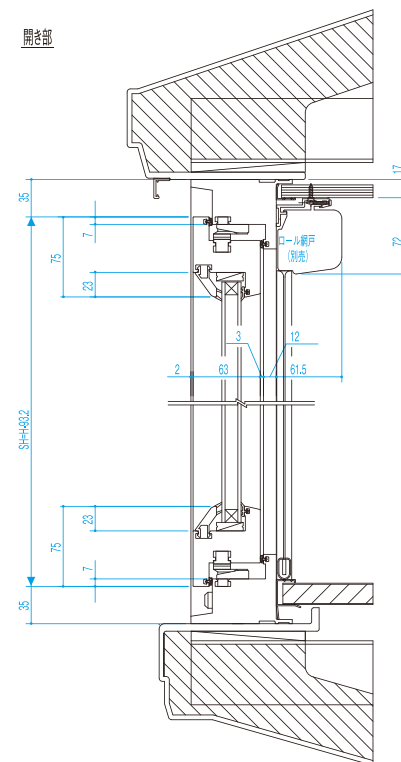
ユニット台形出窓 窓タイプ

■ 縦断面図

開き部

SH=932.2

ロール網戸(別売)

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■ハンドル高さ
H:1522以下　→障子の中央
H:1523以上　→障子の中央より50mm下がり
■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

ユニット台形出窓 テラスタイプ

ユニット台形出窓 テラスタイプ

■ 縦断面図

FIX部

バックアップ材
(当方工事外)

シーリング
(当方工事外)

木ネジ

h：内法基準寸法

木ネジ

石こうボード
(当方工事外)

防湿シート
(当方工事外)

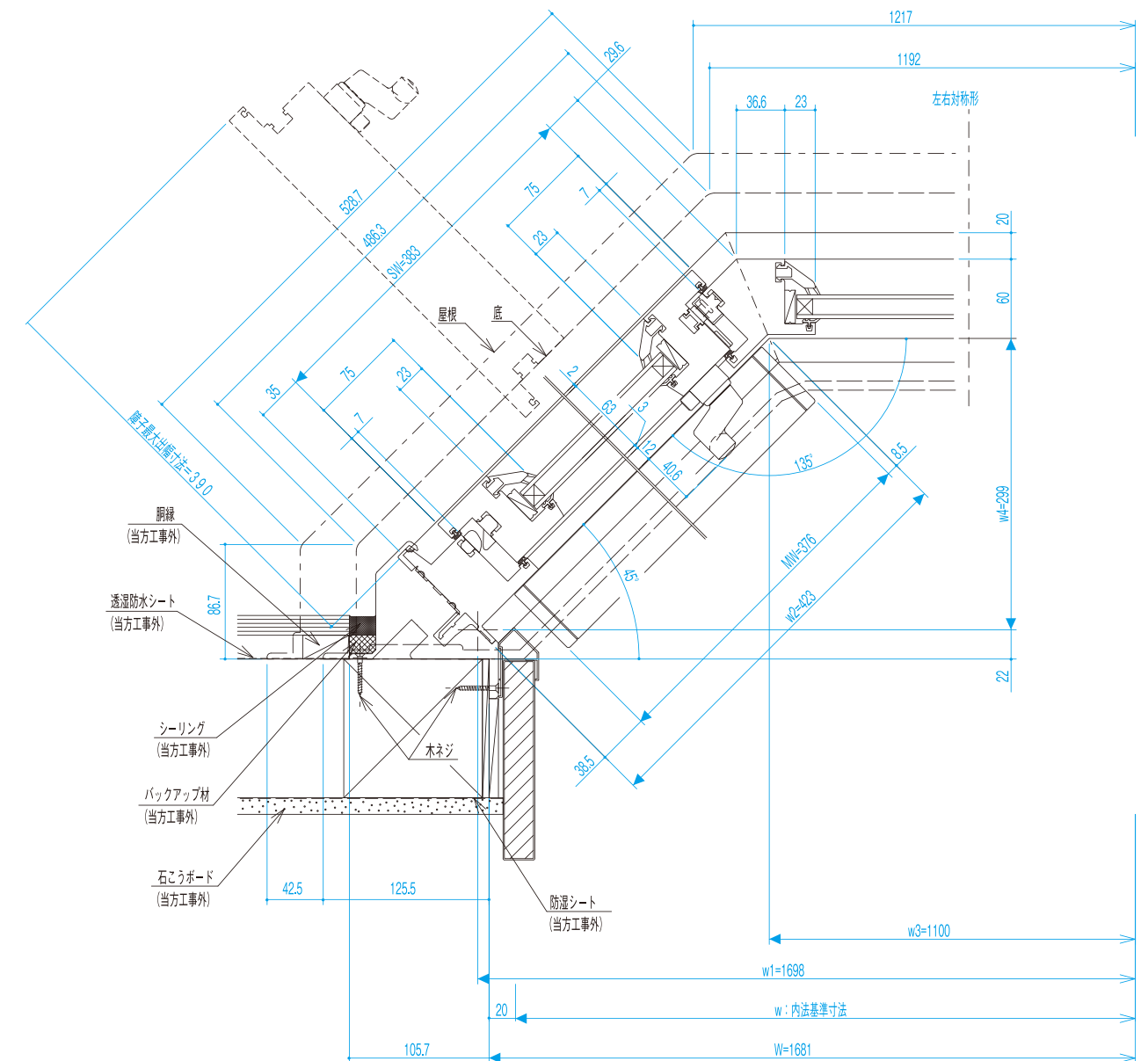
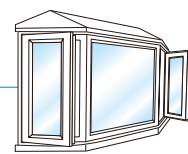
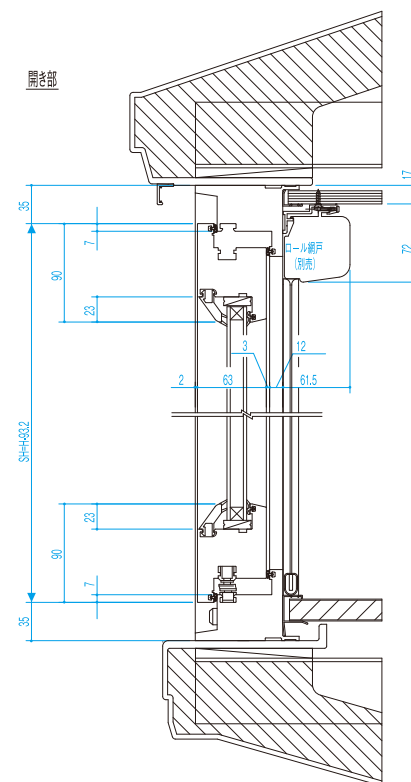
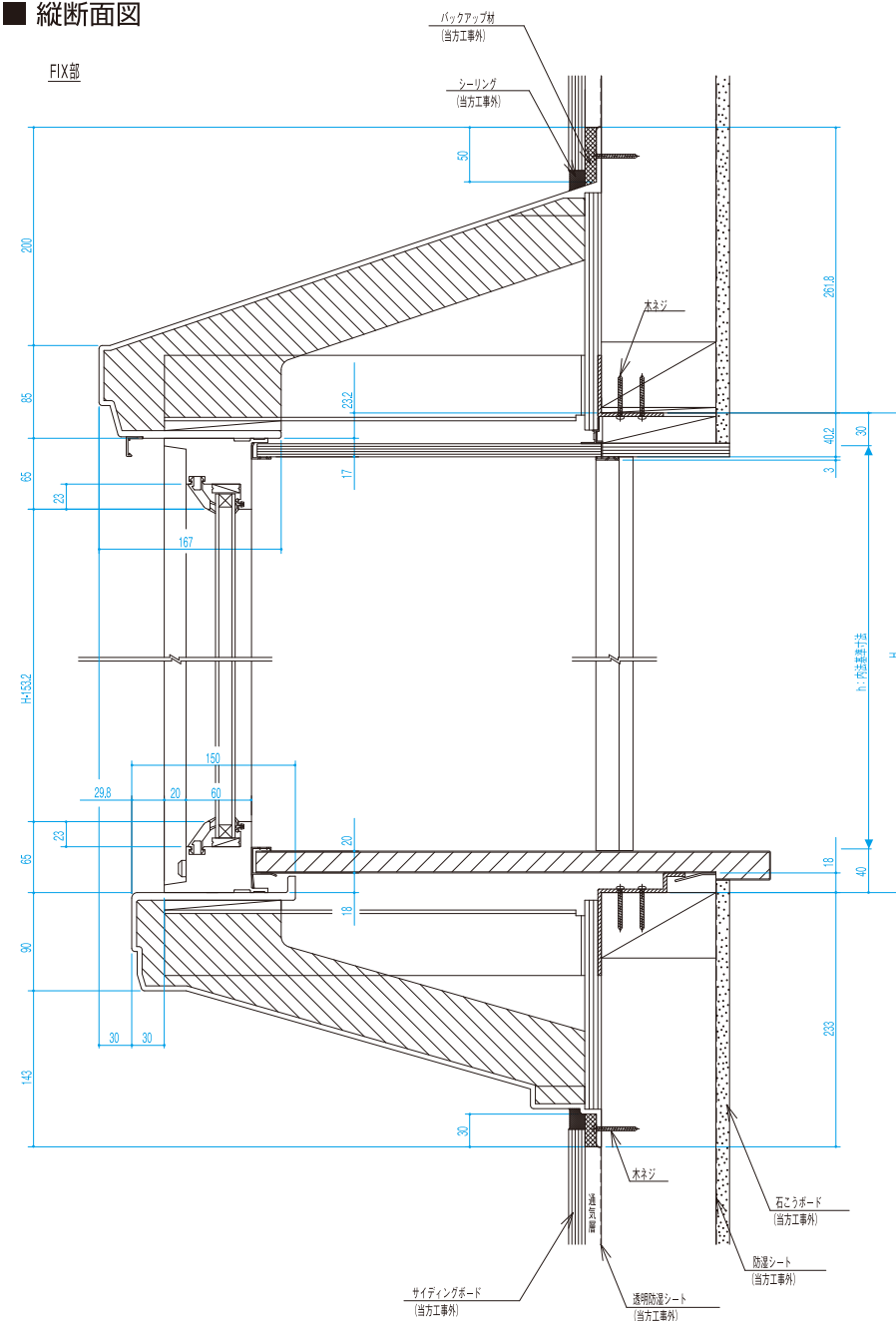
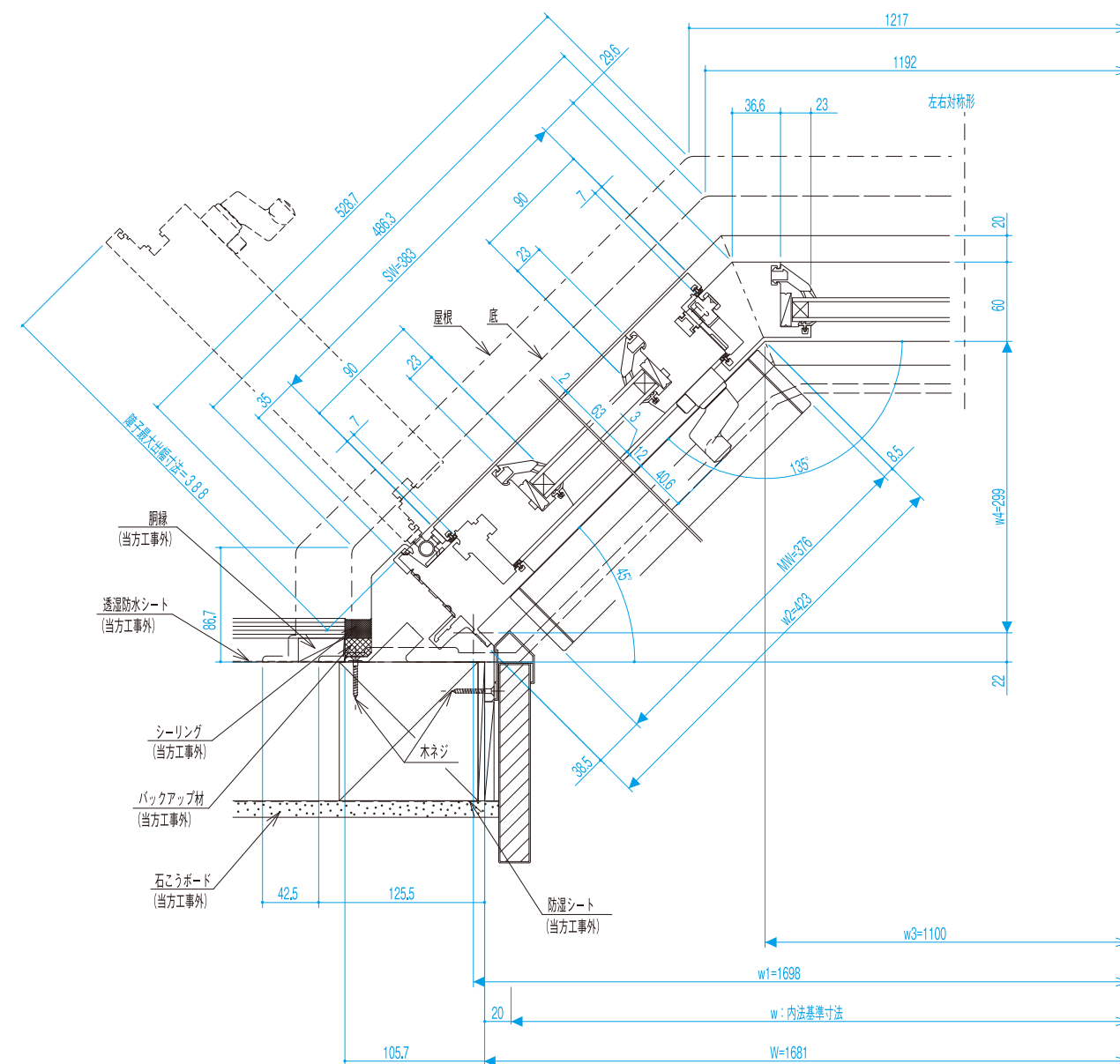
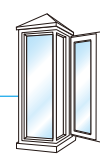
サイディングボード
(当方工事外)

透明防湿シート
(当方工事外)

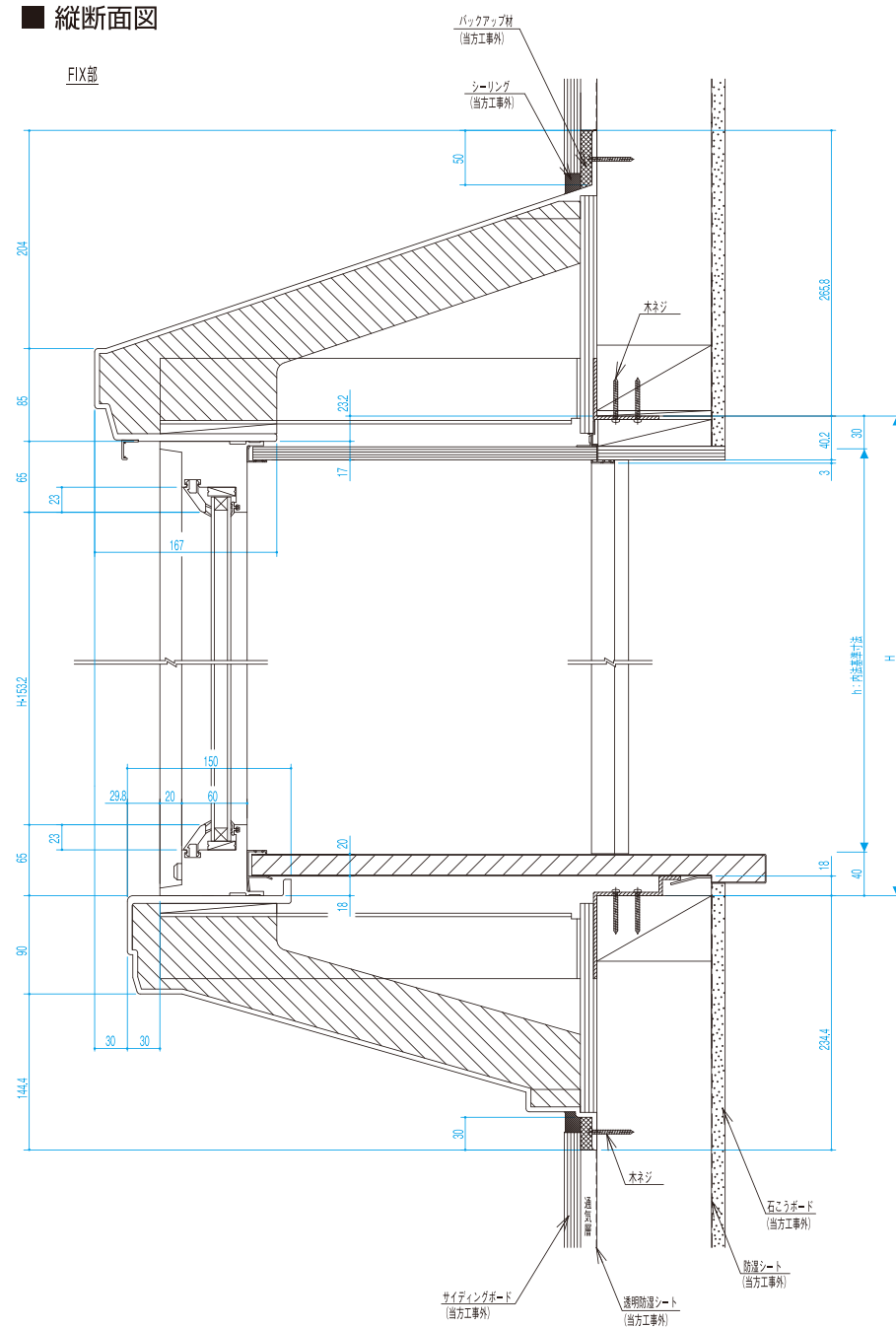
通気層

開き部

ロール網戸
(別売)

SH=H-93.2

■ハンドル高さ■
障子の中央より50mm下がり

■障子開き角度　90°

■ 横断面図

ユニット三角形出窓 窓タイプ

ユニット三角形出窓 窓タイプ

■ 縦断面図

FIX部

バックアップ材（当方工事外）

シーリング（当方工事外）

木ネジ

石こうボード（当方工事外）

防湿シート（当方工事外）

サイディングボード（当方工事外）

透湿防湿シート（当方工事外）

開き部

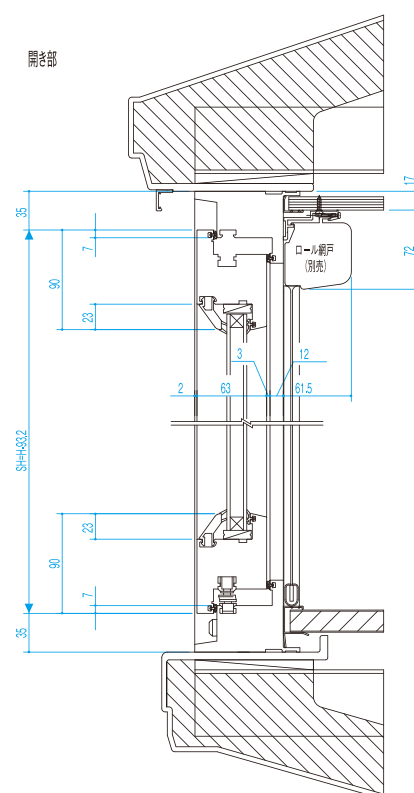
ロール網戸（別売）

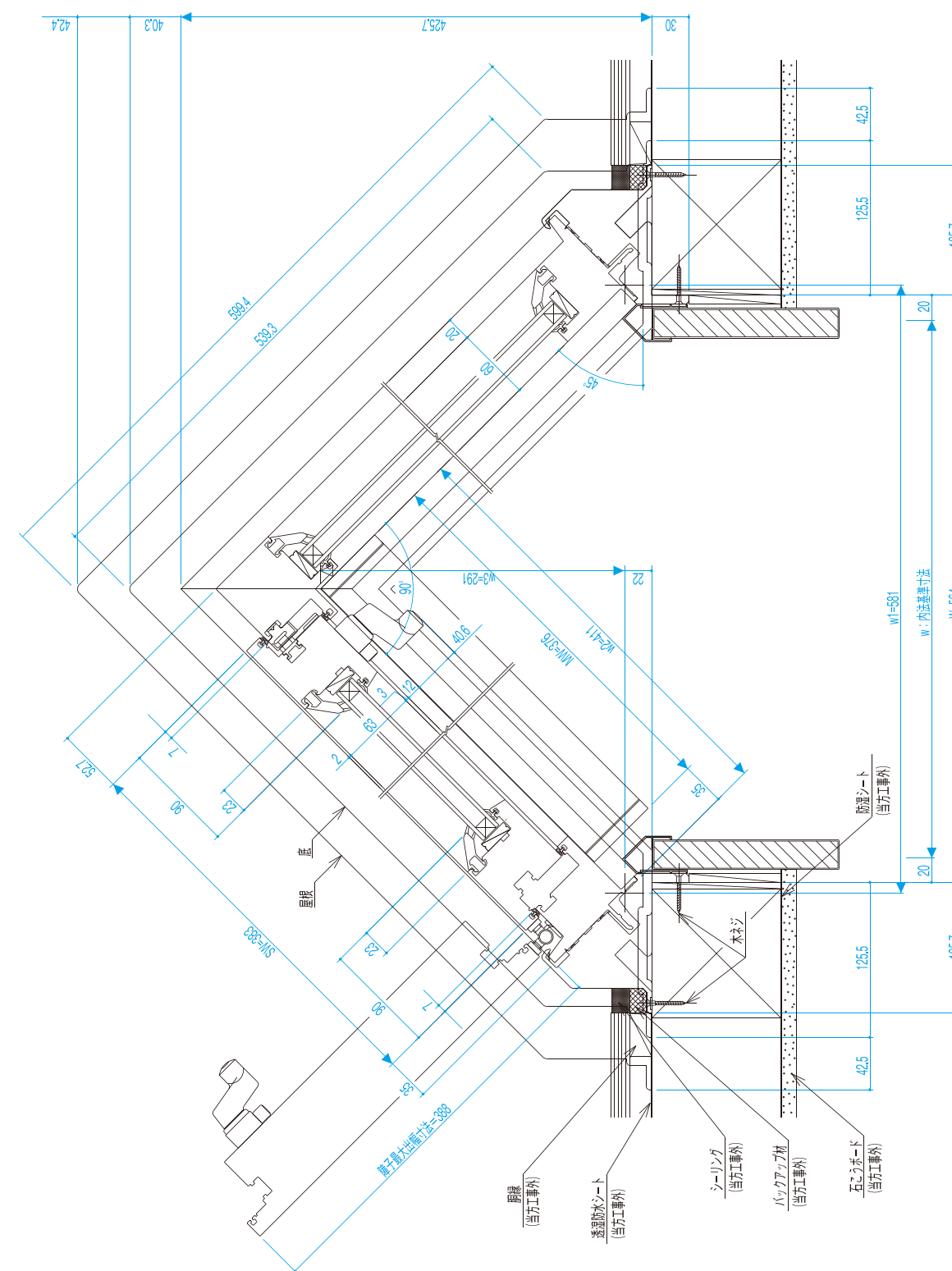
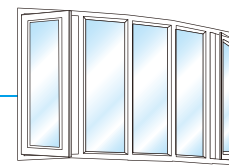
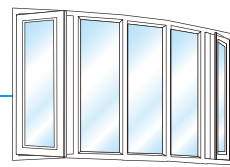
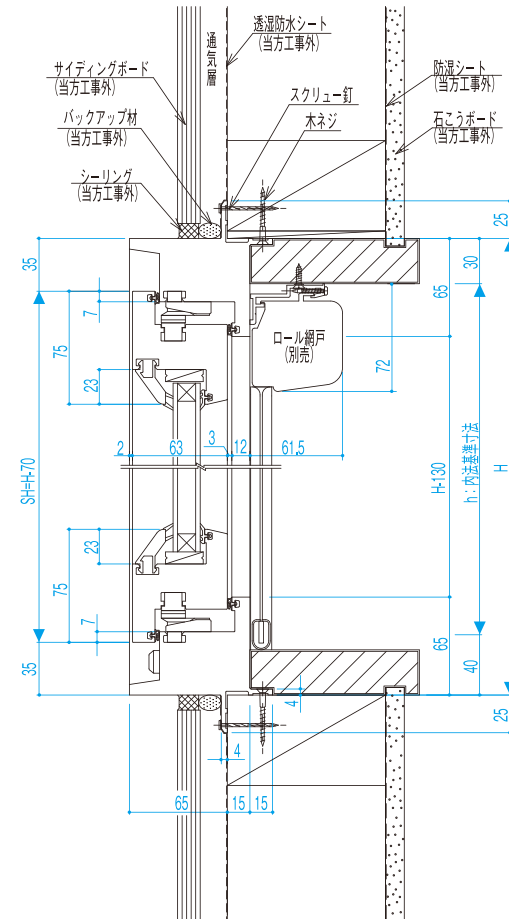
FIX部

■ 特寸製作可能範囲

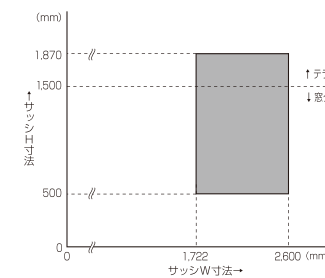
※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

(mm)
1,870 ↑テラスタイプ
1,500 ↓窓タイプ
1,170
↑サッシH寸法
0
0 564 (mm)
サッシW寸法→

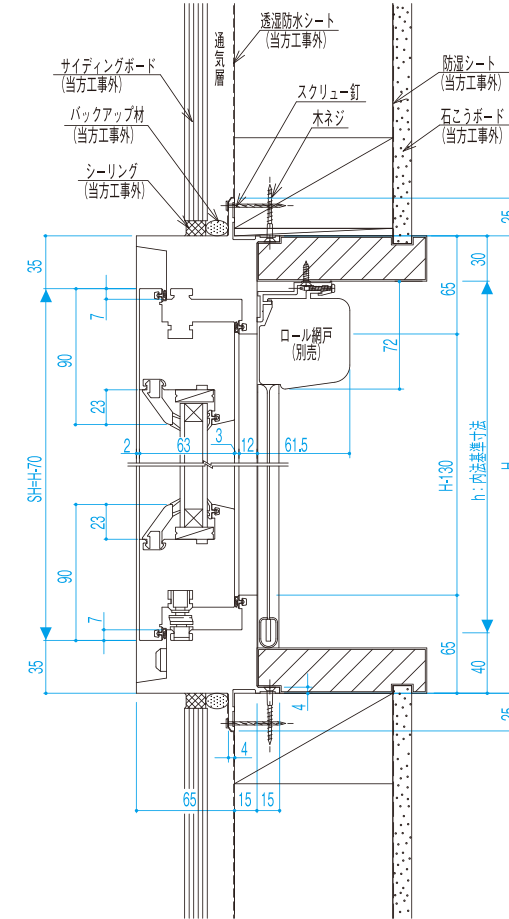
■ハンドル高さ■
H：１５２２以下　→障子の中央
H：１５２３以上　→障子の中央より５０mm下がり

■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

ボウウインド 窓タイプ

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■障子出幅寸法■
W：２５６規格→５３７mm
■障子ＳＷ寸法■
W：２５６規格→５３０mm
■ハンドル高さ■
H：１４９９以下→障子の中央
H：１５００以上→障子の中央より５０mm下がり
■障子開き角度　９０°

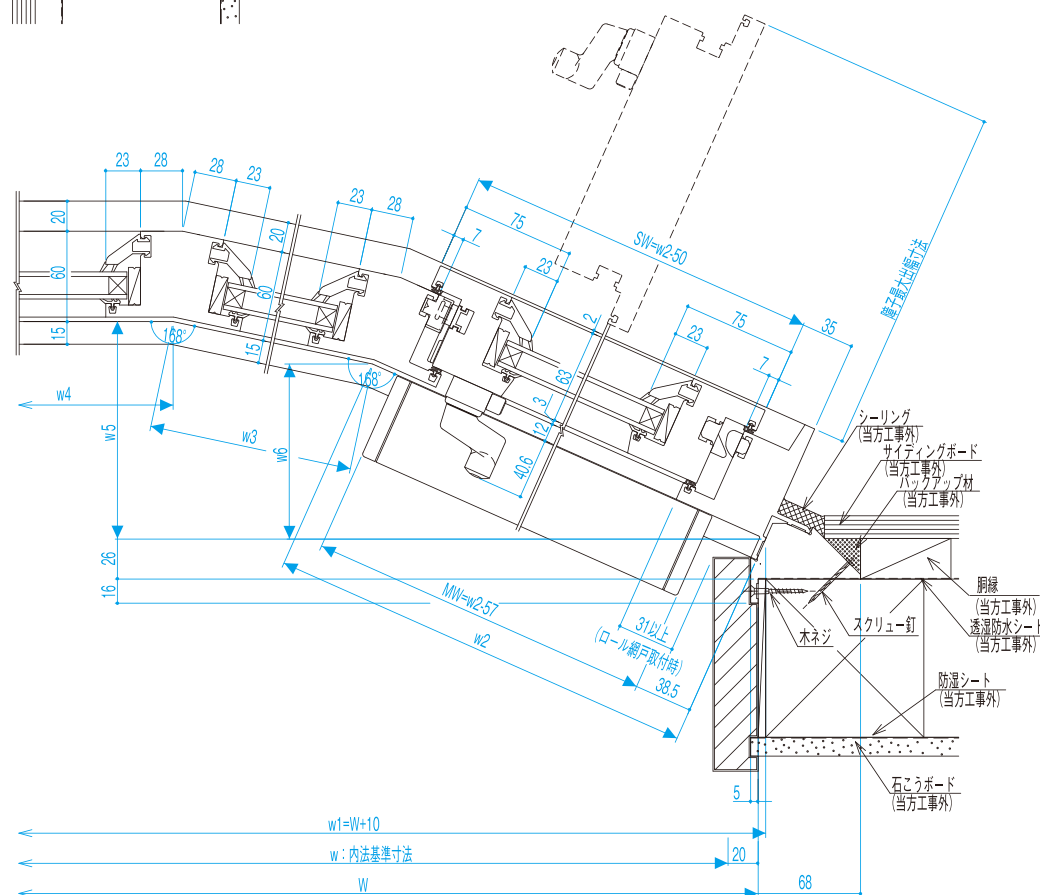
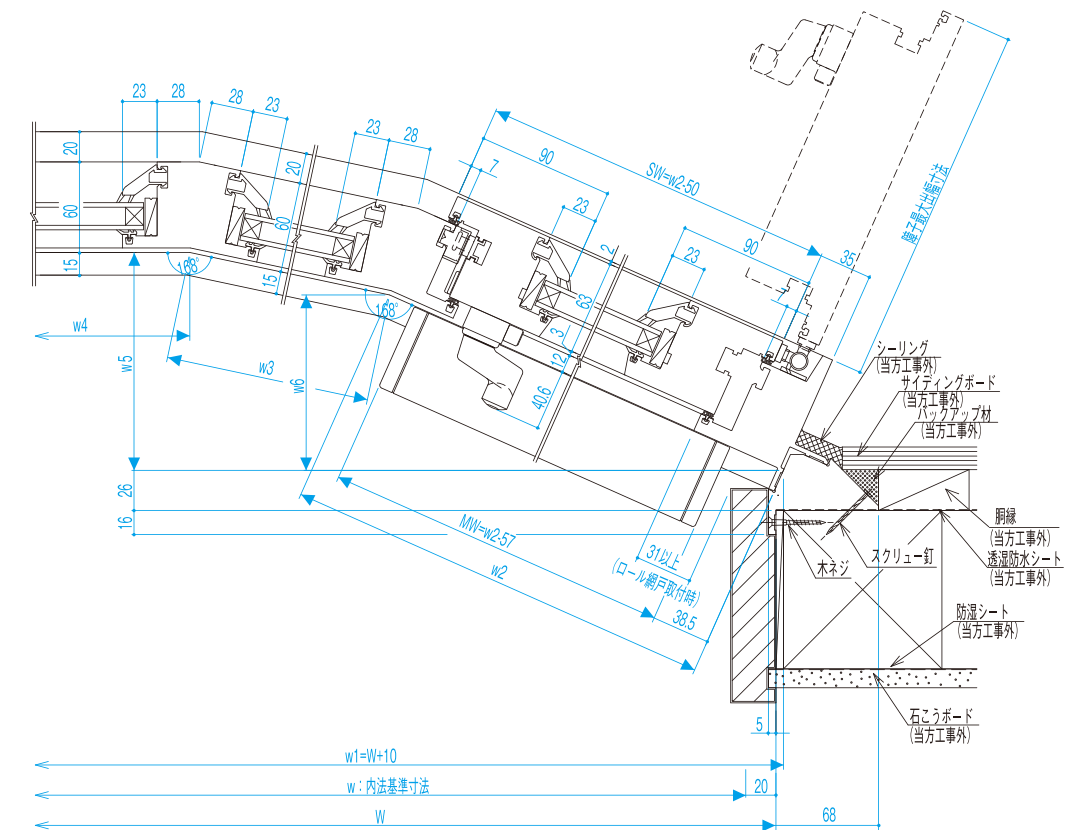
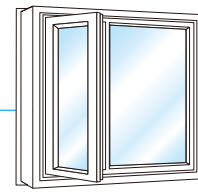
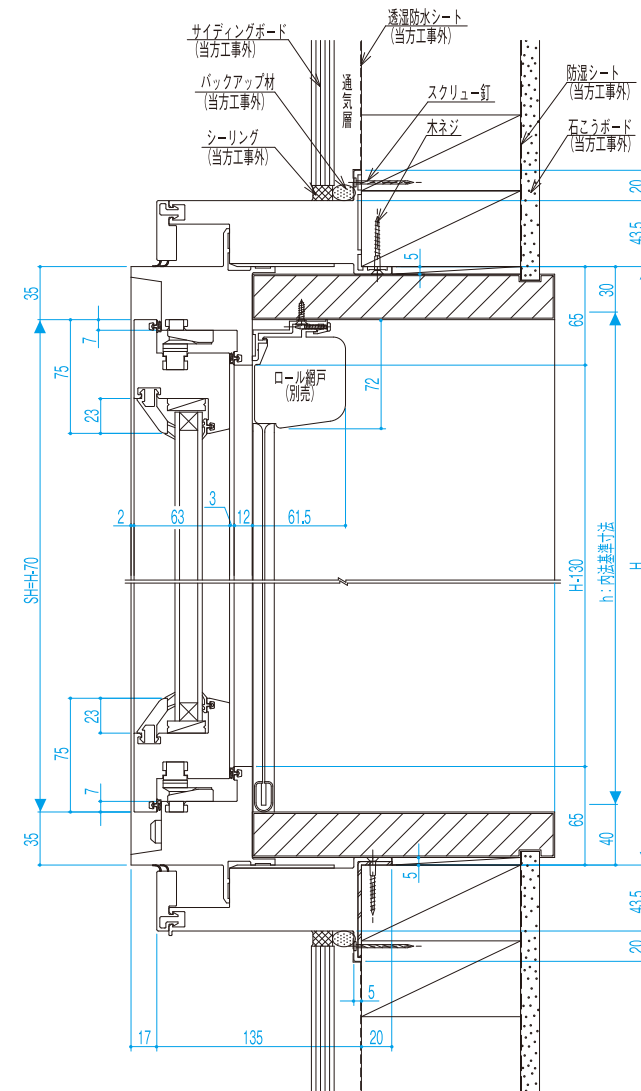
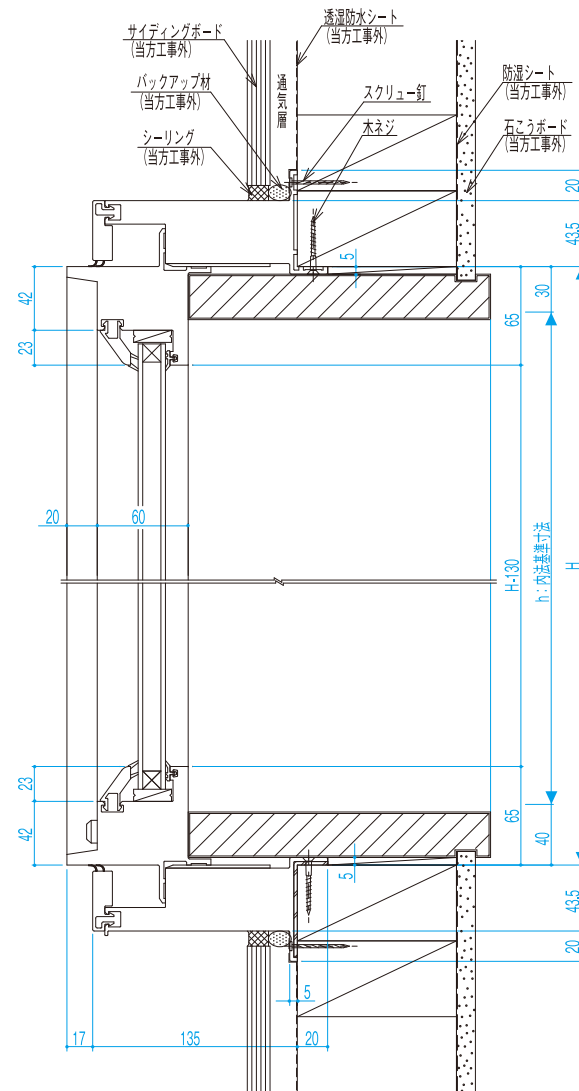
■ 横断面図

ボウウインド テラスタイプ

■ 縦断面図

■障子出幅寸法■
W：２５６規格→５３５mm
■障子ＳＷ寸法■
W：２５６規格→５３０mm
■ハンドル高さ■
障子の中央より５０mm下がり
■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

薄型出窓　縦辷り出し窓

薄型出窓　縦辷り出し窓

■ 縦断面図

■障子出幅寸法■
W：０６９、１６５規格→６６７mm
W：０７４規格→７１７mm

■障子ＳＷ寸法■
W：０６９、１６５規格→６６０mm
W：０７４規格→７１０mm

■ハンドル高さ■
H：１４９９以下→障子の中央
H：１５００以上→障子の中央より５０mm下がり

■障子開き角度　９０°

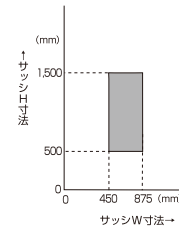
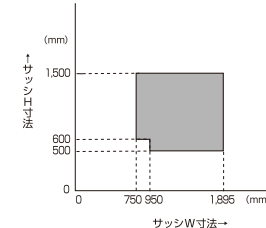
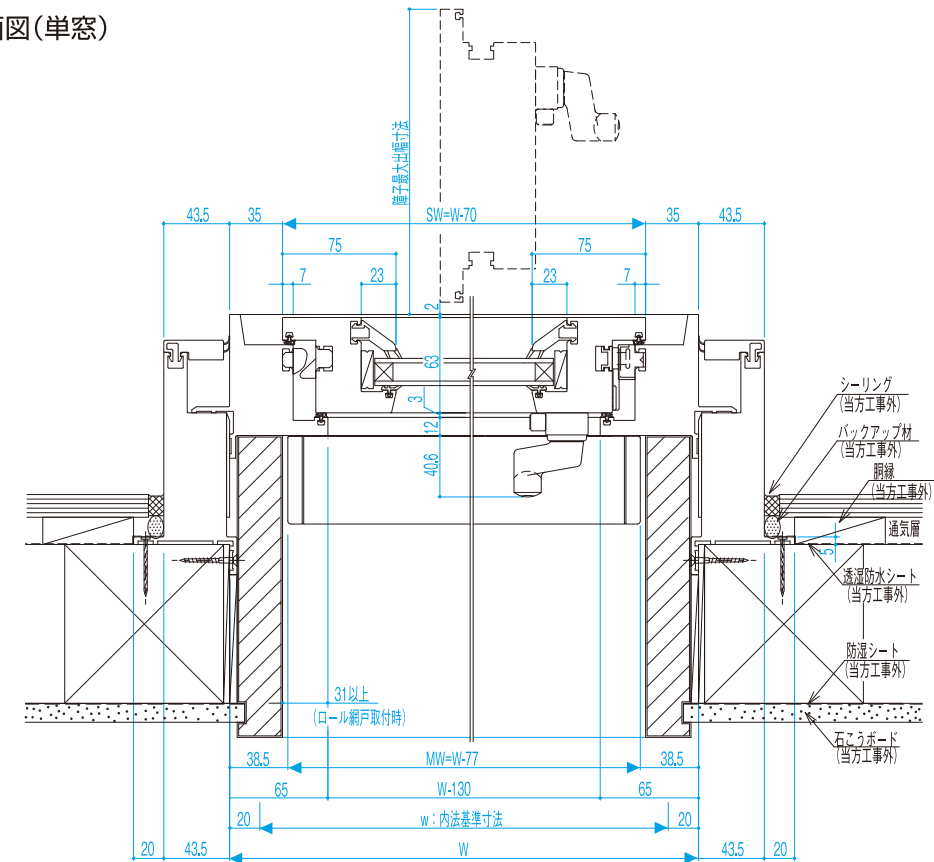
■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■単窓

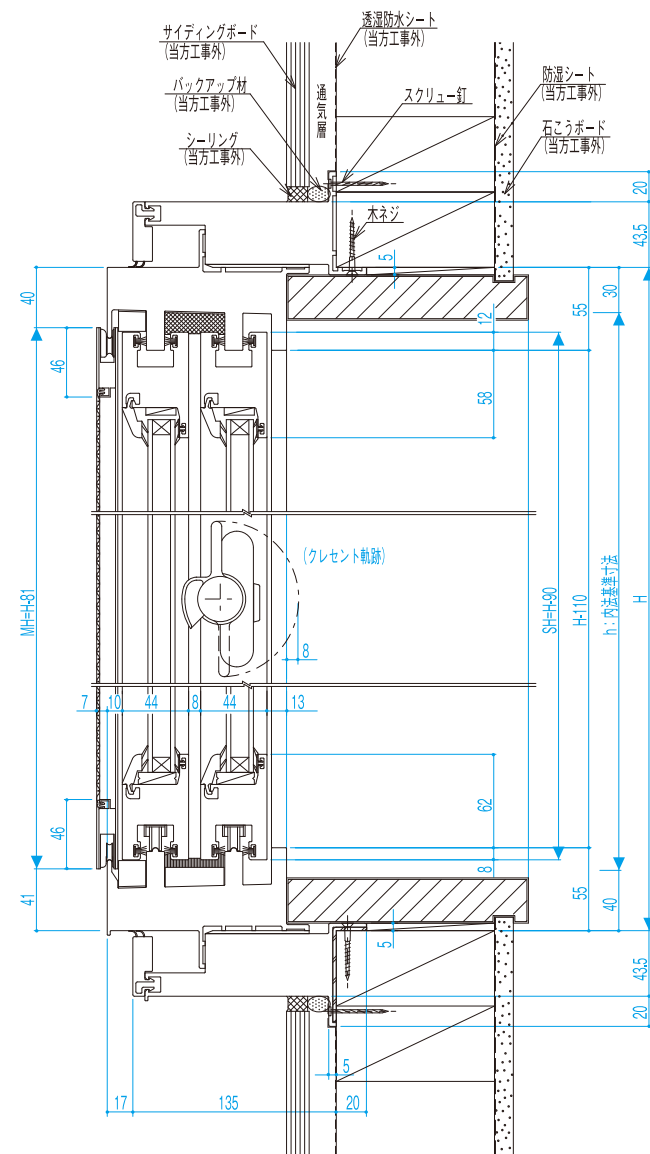
(mm)
↑サッシH寸法
1,500
500
0
0　450　875 (mm)
サッシW寸法→

■連窓

(mm)
↑サッシH寸法
1,500
600
500
0
0　750 950　1,895 (mm)
サッシW寸法→

■ 横断面図（単窓）

■ 横断面図（連窓）

薄型出窓　引違い窓

薄型出窓　引違い窓

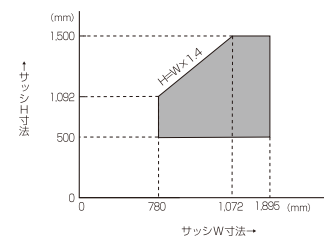
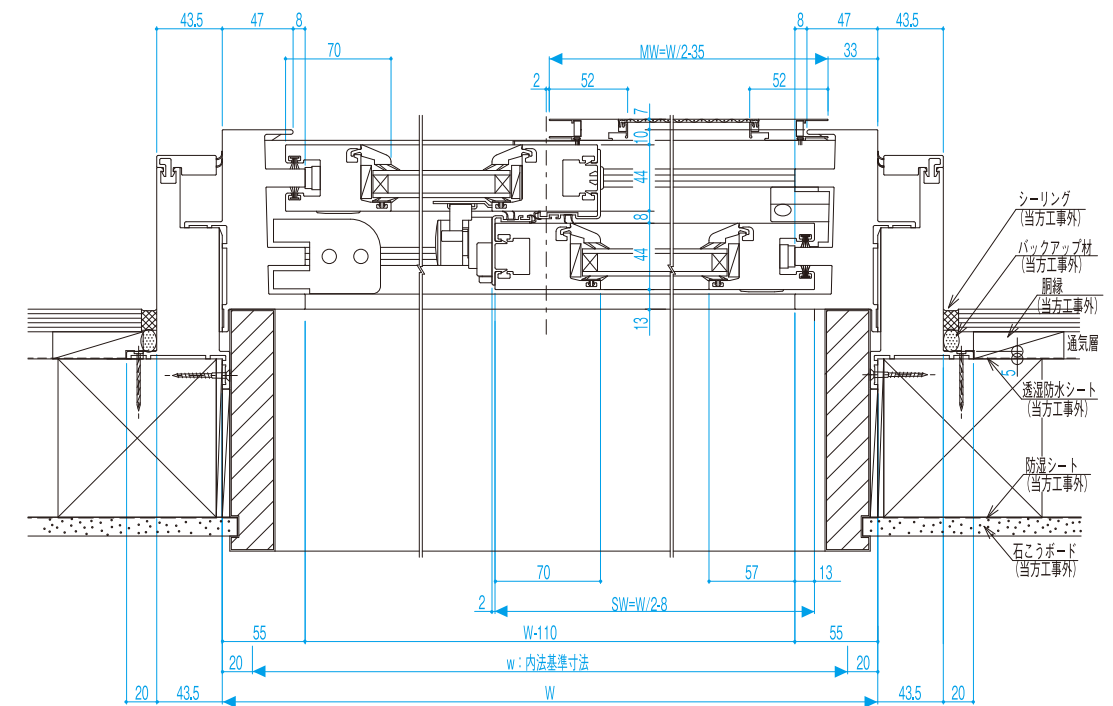
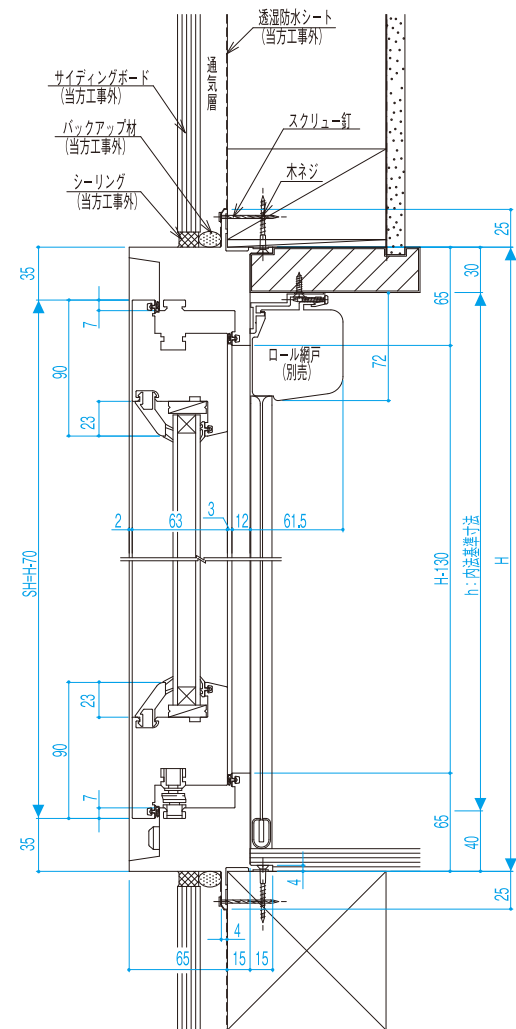
■ 縦断面図

■ 横断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

テラスドア・パネルドア

■ 縦断面図

サイディングボード（当方工事外）
バックアップ材（当方工事外）
シーリング（当方工事外）
透湿防水シート（当方工事外）
通気層
スクリュー釘
木ネジ
ロール網戸（別売）
SH=H-70
H-130
h：内法基準寸法
H

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

テラスドア・パネルドア

■ランマ無し　■ランマ付

サッシH寸法
サッシW寸法→

中桟部

■障子出幅寸法■
W：０６９規格→６６５mm
W：０７４規格→７１５mm
W：０７８規格→７５５mm
W：０８３規格→８０５mm

■障子ＳＷ寸法■
W：０６９規格→６６０mm
W：０７４規格→７１０mm
W：０７８規格→７５０mm
W：０８３規格→８００mm

■ハンドル高さ■
障子の中央より５０mm下がり

■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

障子最大出幅寸法
SW=W-70
シーリング（当方工事外）
バックアップ材（当方工事外）
胴縁（当方工事外）
通気層
透湿防水シート（当方工事外）
防湿シート（当方工事外）
石こうボード（当方工事外）
31以上（ロール網戸取付時）
MW=W-77
W-130
w：内法基準寸法
W

テラスドア・パネルドア 欄間付

■ 縦断面図

サイディングボード（当方工事外）
バックアップ材（当方工事外）
シーリング（当方工事外）
透湿防水シート（当方工事外）
通気層
スクリュー釘
木ネジ
ロール網戸（別売）
SH=h15
H-130
h：内法基準寸法
h1
h2
H

中桟部

■障子出幅寸法■
W：０６９規格→６６５mm
W：０７４規格→７１５mm
W：０７８規格→７５５mm
W：０８３規格→８０５mm

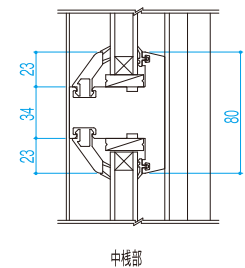
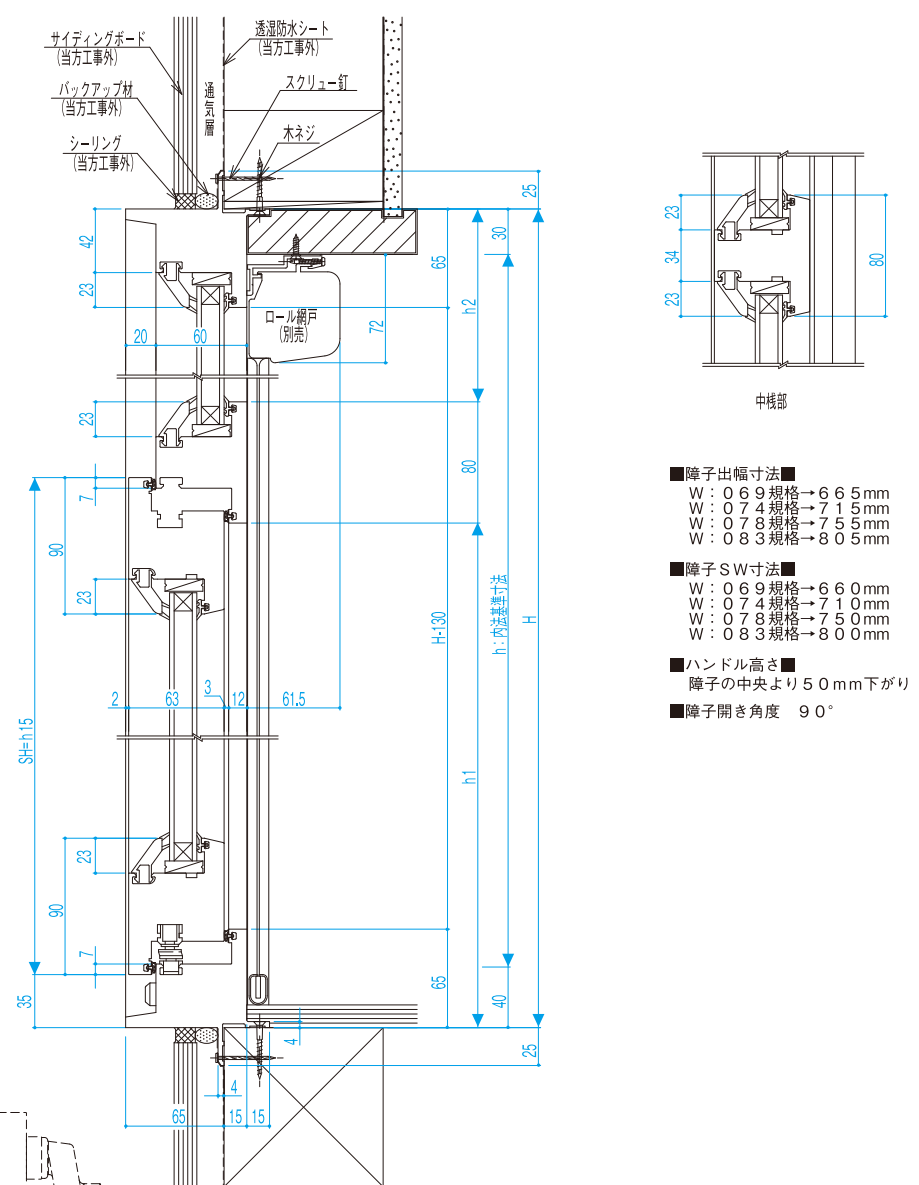
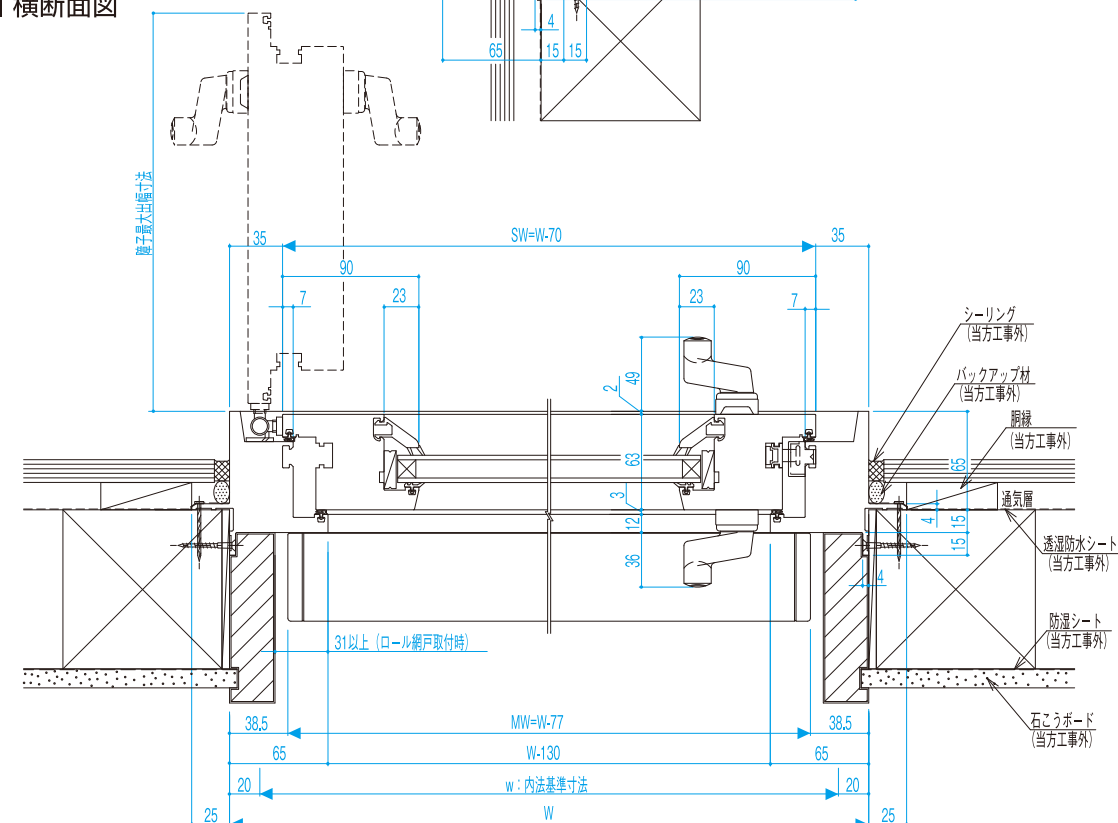
■障子ＳＷ寸法■
W：０６９規格→６６０mm
W：０７４規格→７１０mm
W：０７８規格→７５０mm
W：０８３規格→８００mm

■ハンドル高さ■
障子の中央より５０mm下がり

■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

障子最大出幅寸法
SW=W-70
シーリング（当方工事外）
バックアップ材（当方工事外）
胴縁（当方工事外）
通気層
透湿防水シート（当方工事外）
防湿シート（当方工事外）
石こうボード（当方工事外）
31以上（ロール網戸取付時）
MW=W-77
W-130
w：内法基準寸法
W

テラスドア　掃き出し納まり

■ 縦断面図

■障子出幅寸法■
　Ｗ：０６９規格→６６５mm
　Ｗ：０７４規格→７１５mm
　Ｗ：０７８規格→７５５mm
　Ｗ：０８３規格→８０５mm

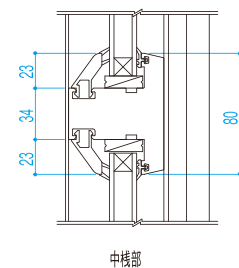
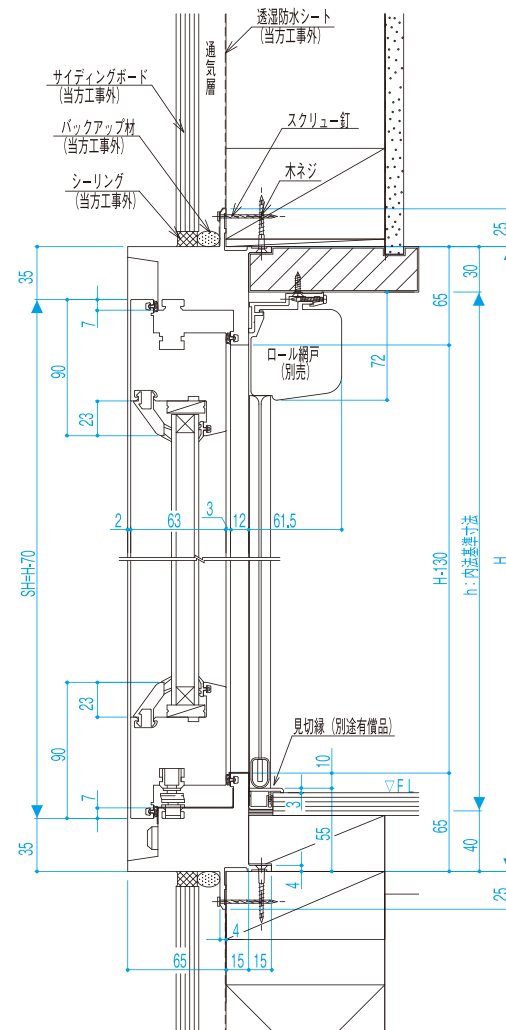
■障子ＳＷ寸法■
　Ｗ：０６９規格→６６０mm
　Ｗ：０７４規格→７１０mm
　Ｗ：０７８規格→７５０mm
　Ｗ：０８３規格→８００mm

■ハンドル高さ■
　障子の中央より５０mm下がり

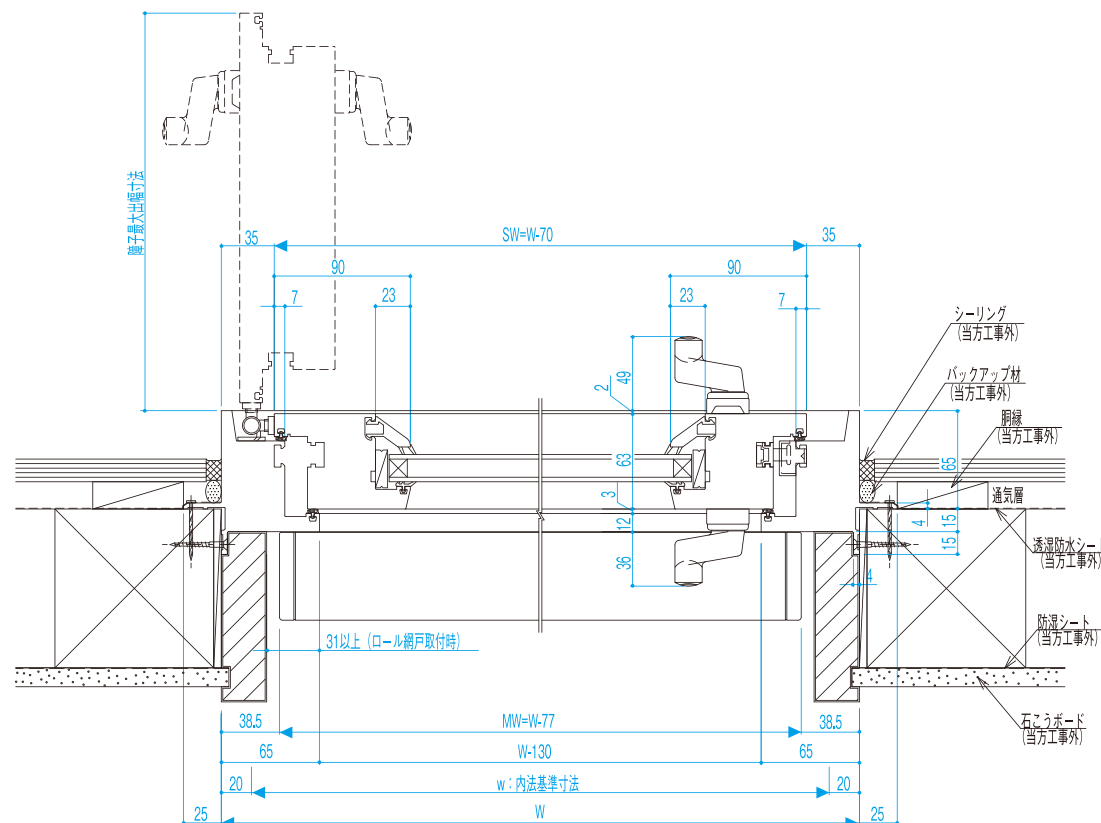
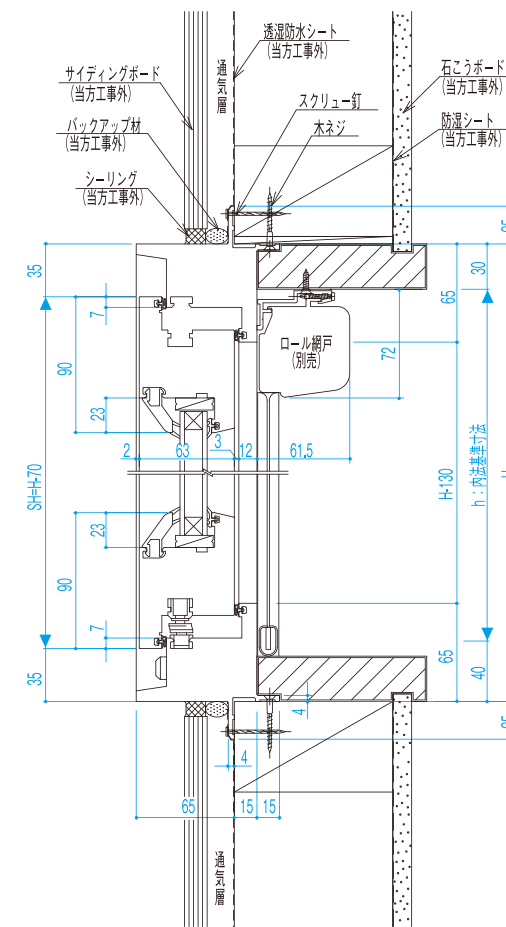
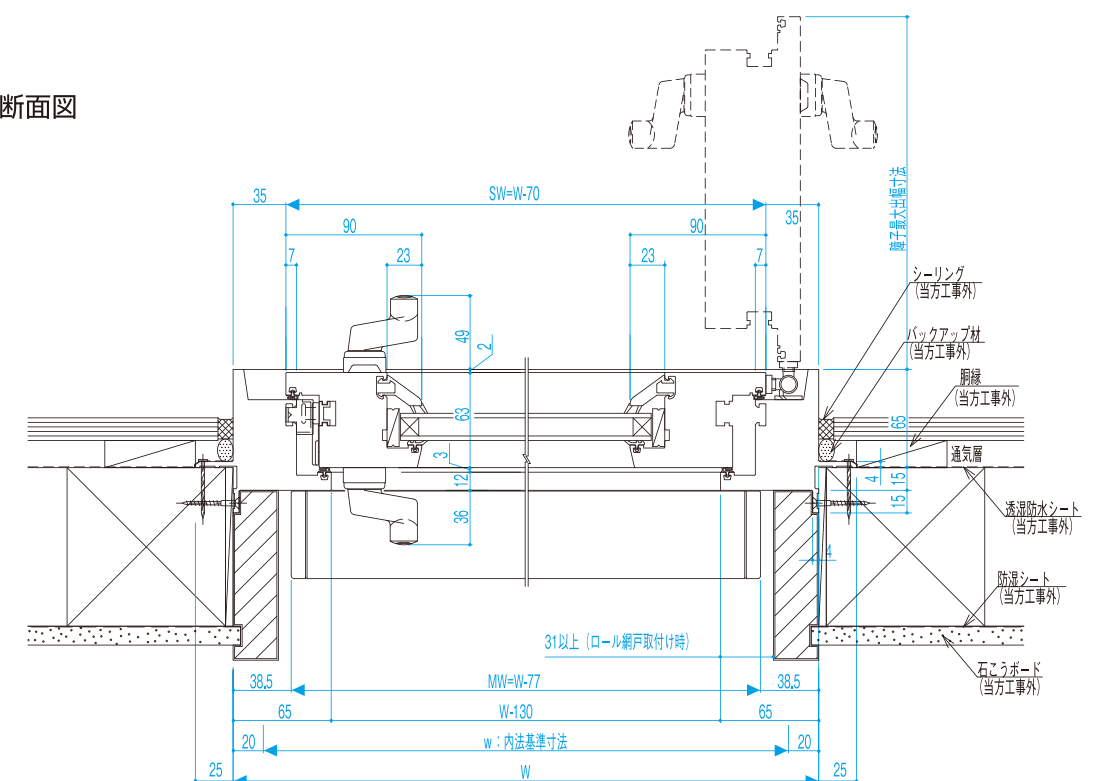
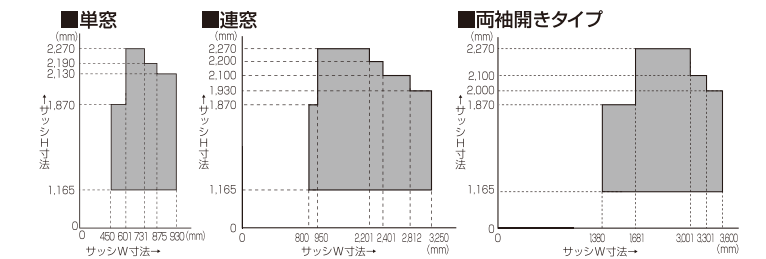
■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

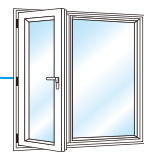
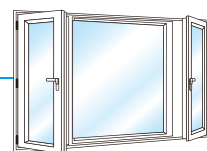
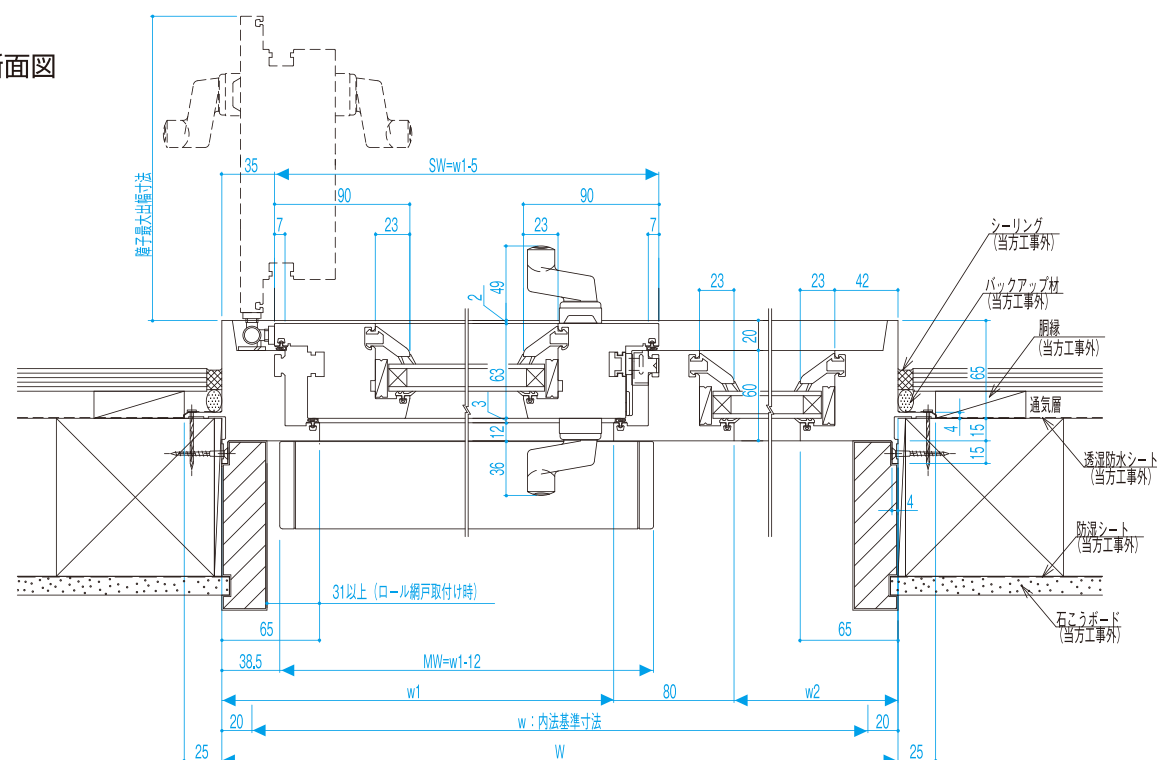
バルコニードア　単窓

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

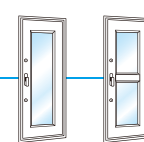
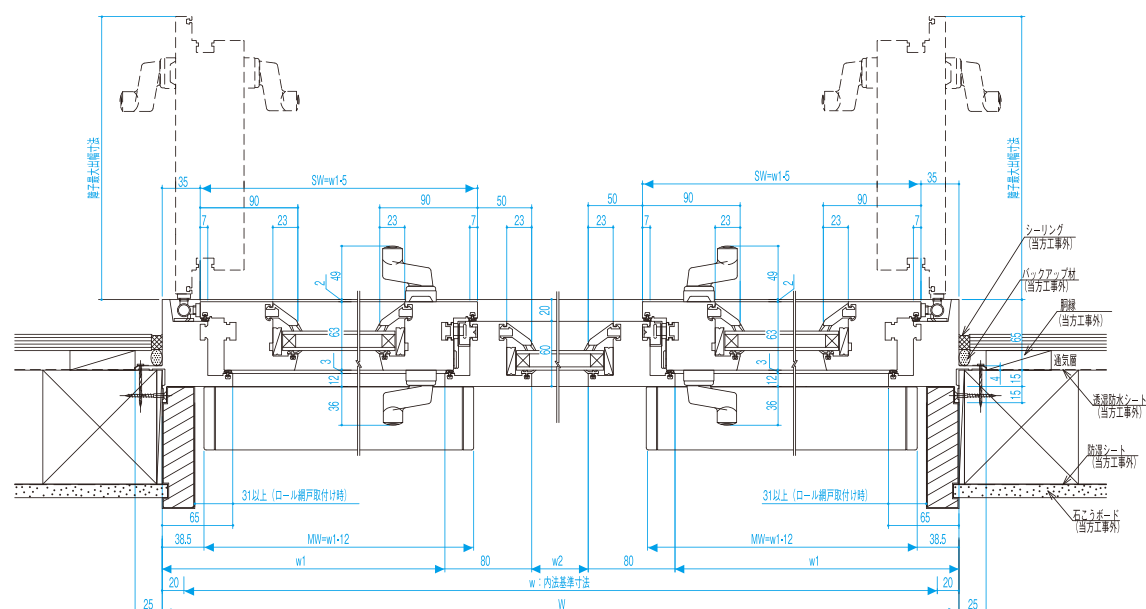
■障子最大出幅寸法
W:060規格　→575mm
W:069、165、256規格　→665mm
W:074規格　→715mm

■障子SW寸法
W:060規格　→570mm
W:069、165、256規格　→660mm
W:074規格　→710mm

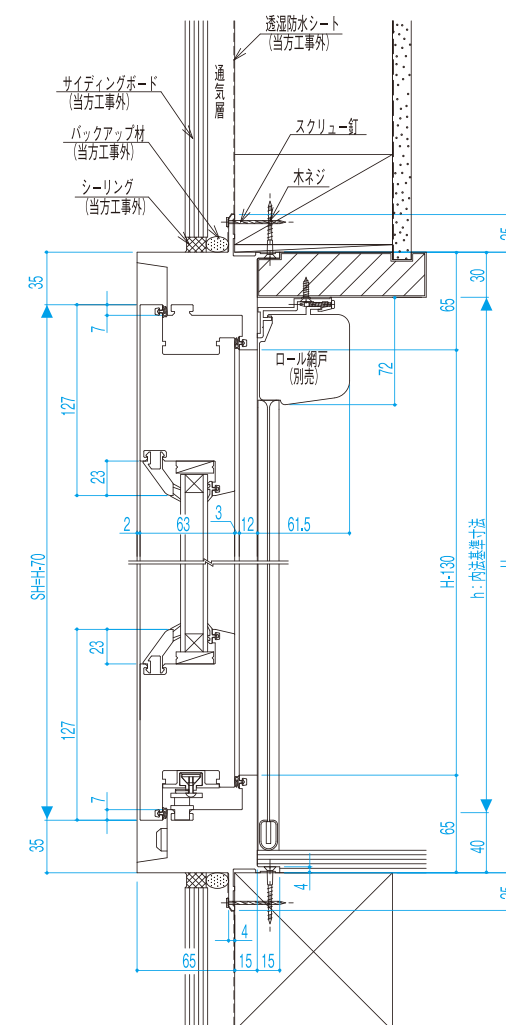
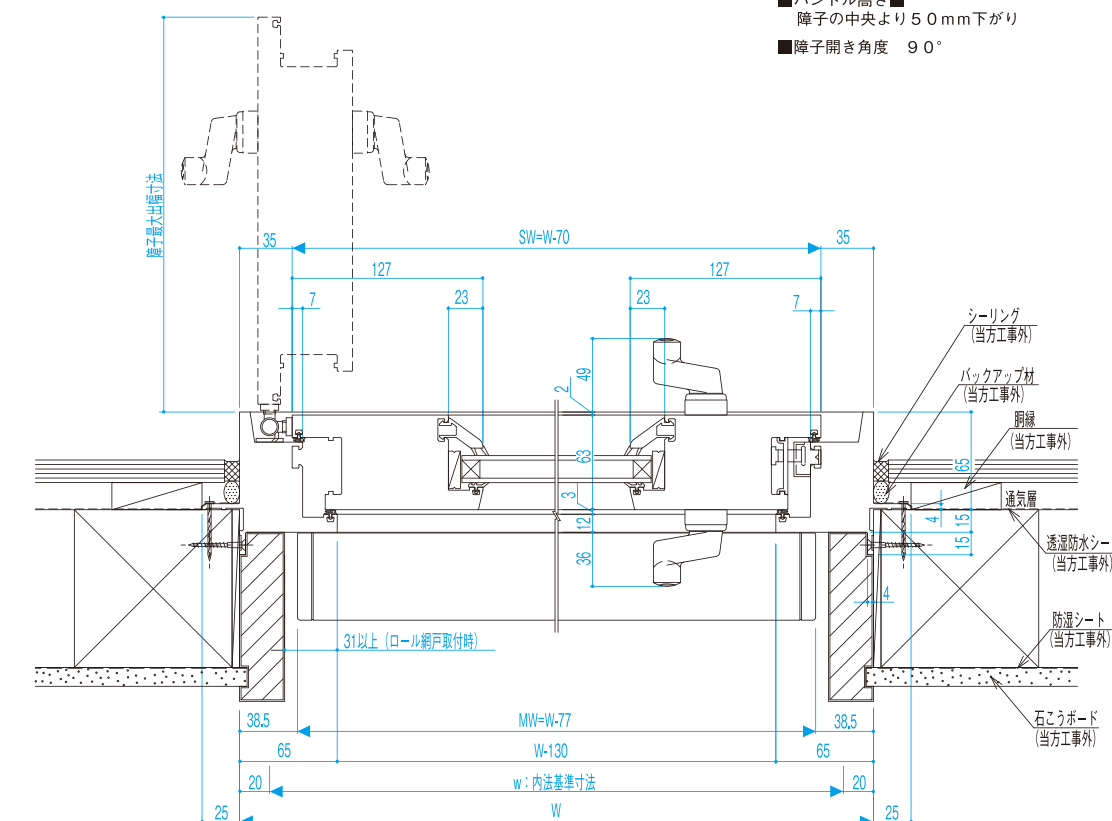
■ハンドル高さ
H:1499以下　→　障子の中央
H:1500以上　→　障子の中央より50mm下がり

■障子開き角度　９０°

■ 横断面図

バルコニードア 連窓

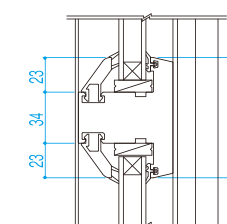
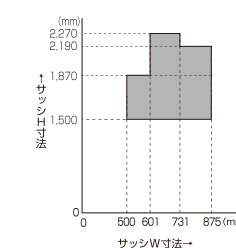
■ 横断面図

バルコニードア 両連窓

■ 横断面図

テラスドアN

■ 縦断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■欄間なし

中桟部

■障子出幅寸法■
W：０６９規格→６６５mm
W：０７４規格→７１５mm
W：０７８規格→７５５mm
W：０８３規格→８０５mm

■障子ＳＷ寸法■
W：０６９規格→６６０mm
W：０７４規格→７１０mm
W：０７８規格→７５０mm
W：０８３規格→８００mm

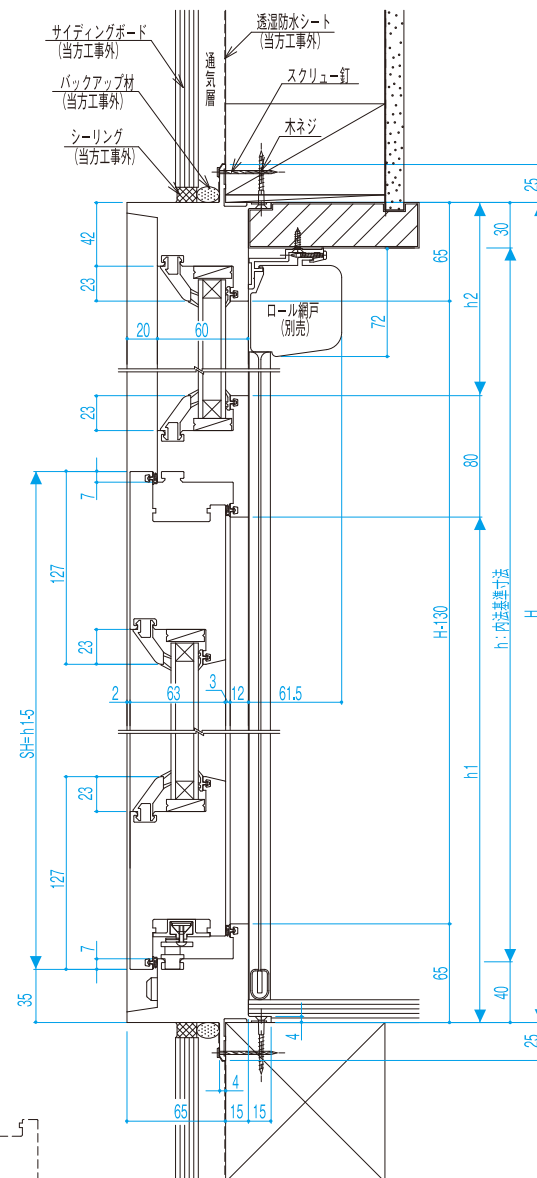
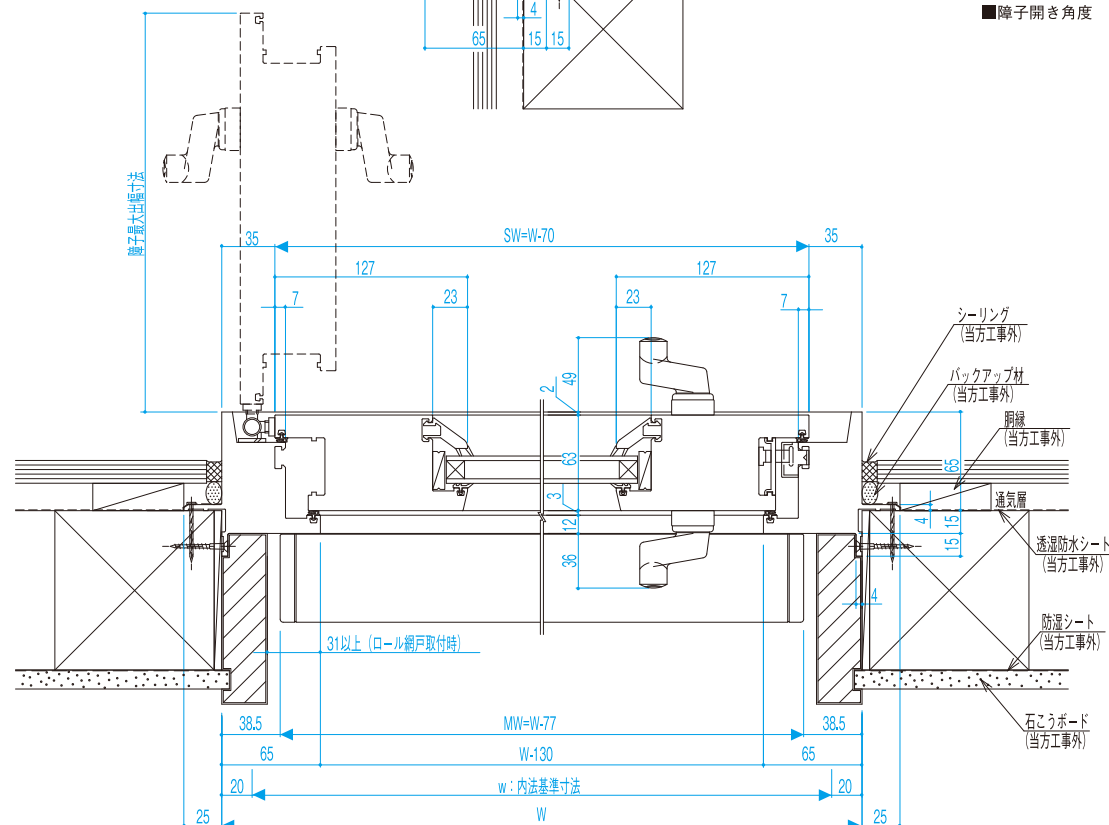
■ハンドル高さ■
障子の中央より５０mm下がり

■障子開き角度　９０°

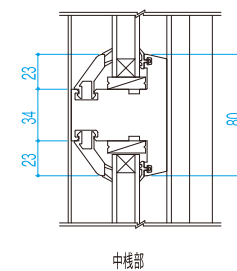
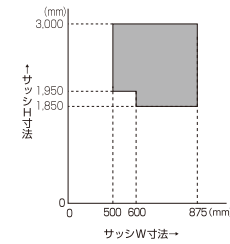
■ 横断面図

テラスドアN 欄間付

見切縁

■ 縦断面図

■ 横断面図

■ 特寸製作可能範囲

※特寸製作可能範囲は耐風圧性能S-1（80）等級範囲です。

■欄間つき

サッシH寸法：1,850～3,000（mm）
サッシW寸法：500～875（mm）（W600未満はH1,950以上）

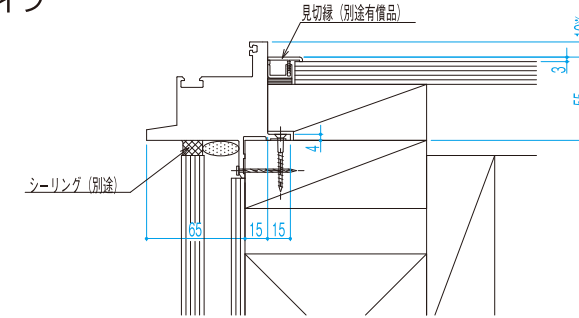
中桟部

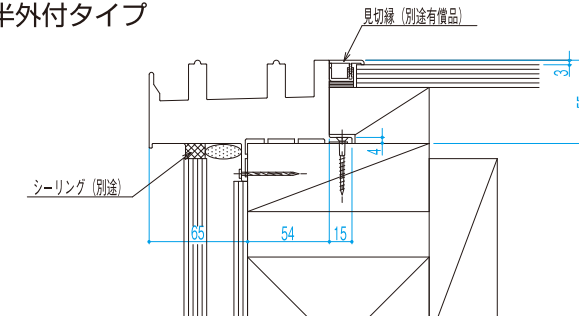
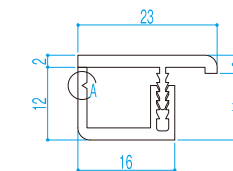
■障子出幅寸法■
W：０６９規格→６６５mm
W：０７４規格→７１５mm
W：０７８規格→７５５mm
W：０８３規格→８０５mm

■障子ＳＷ寸法■
W：０６９規格→６６０mm
W：０７４規格→７１０mm
W：０７８規格→７５０mm
W：０８３規格→８００mm

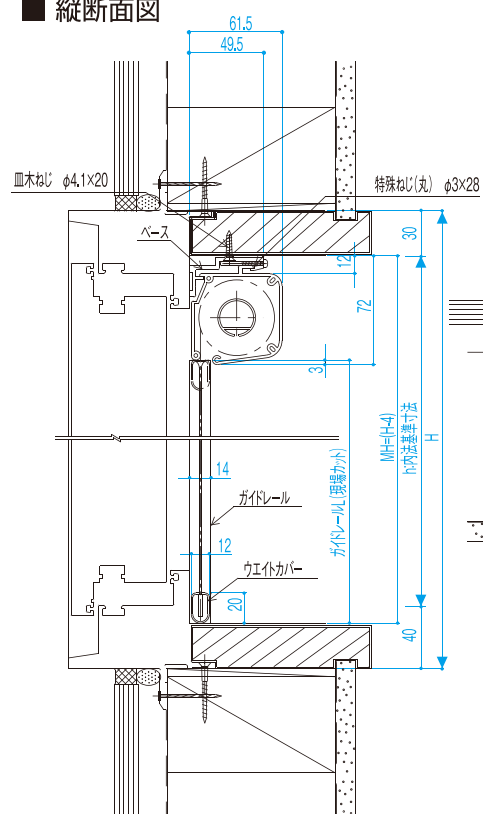
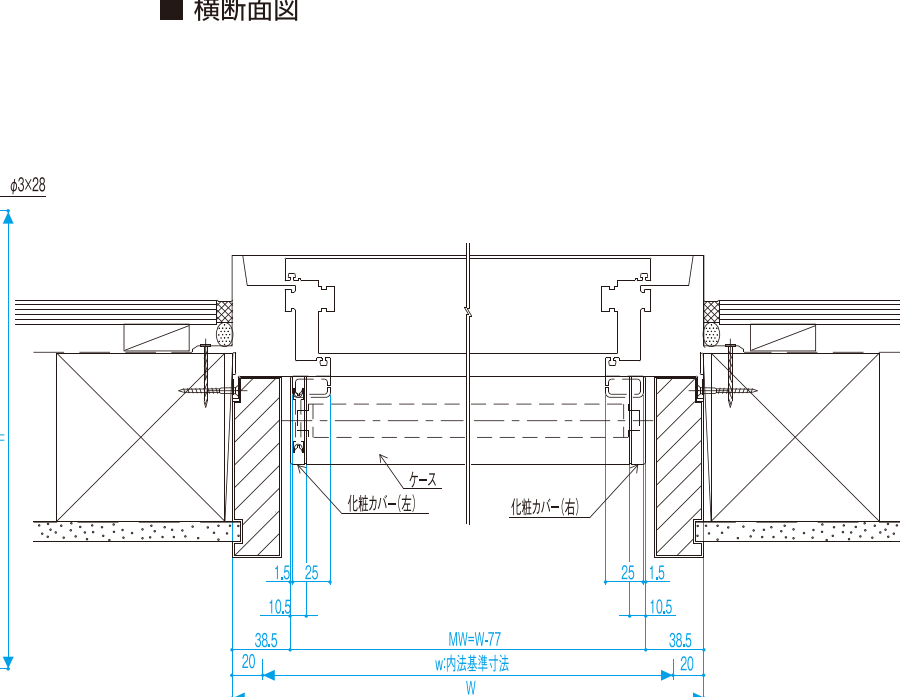
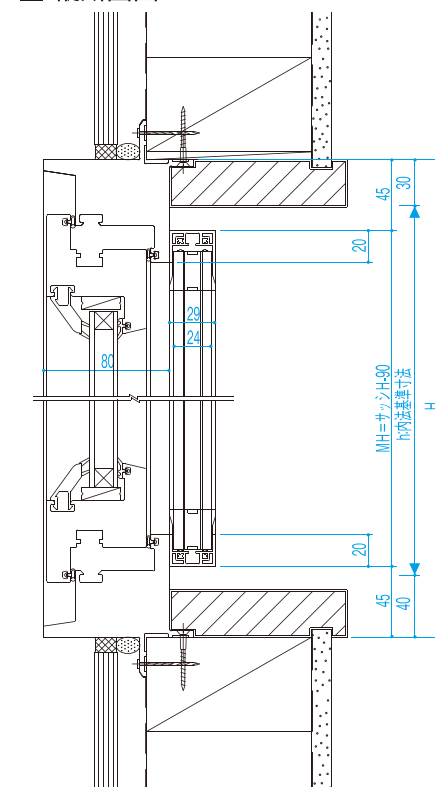
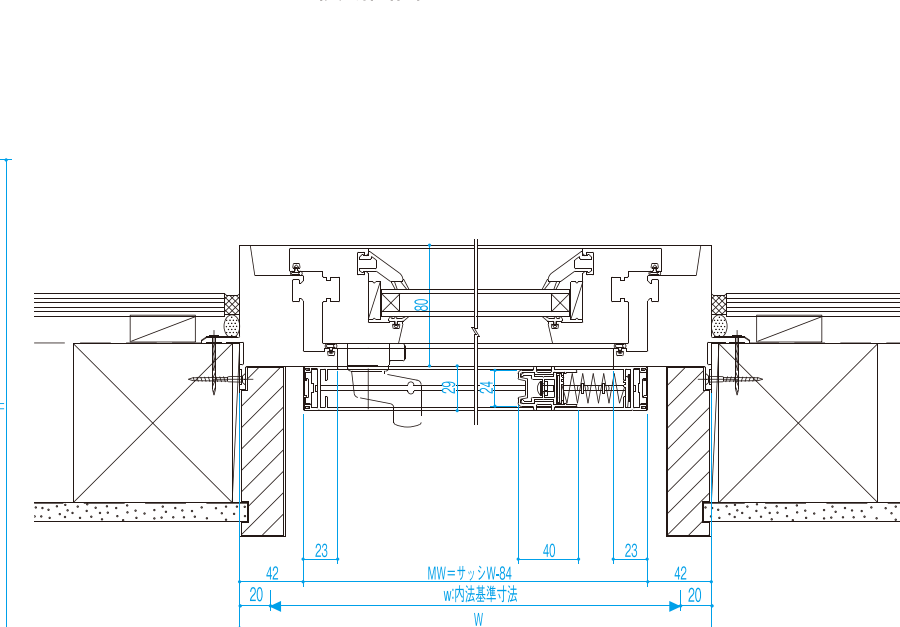
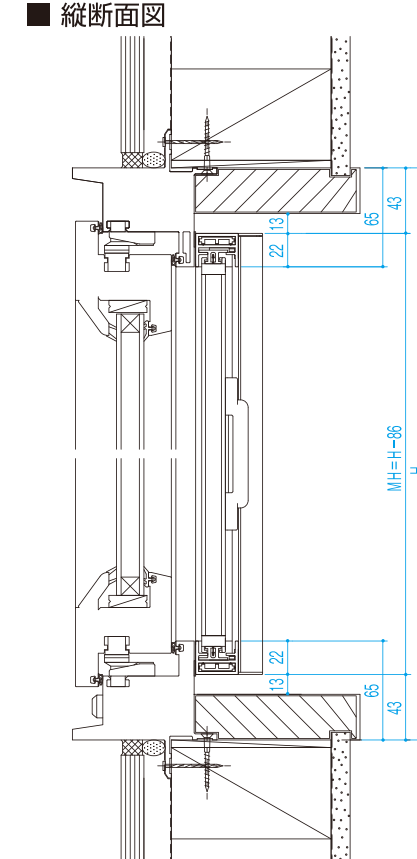
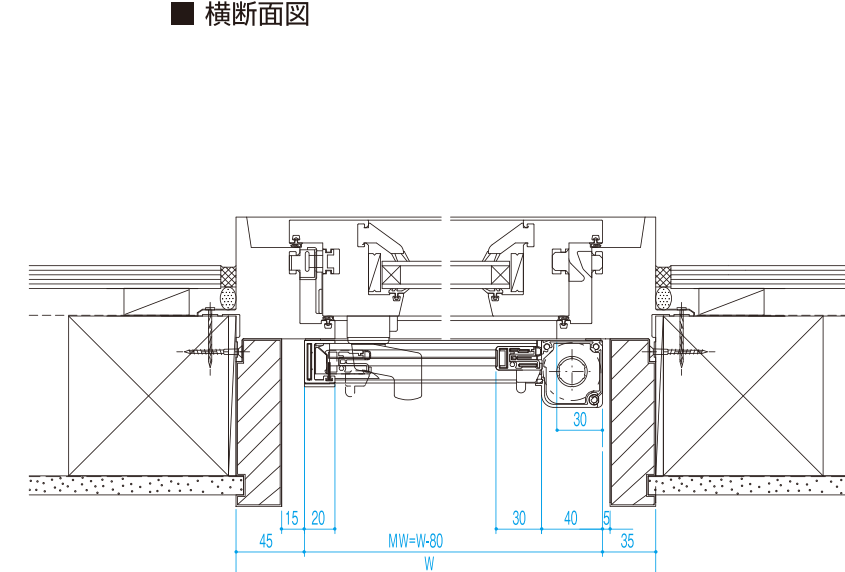
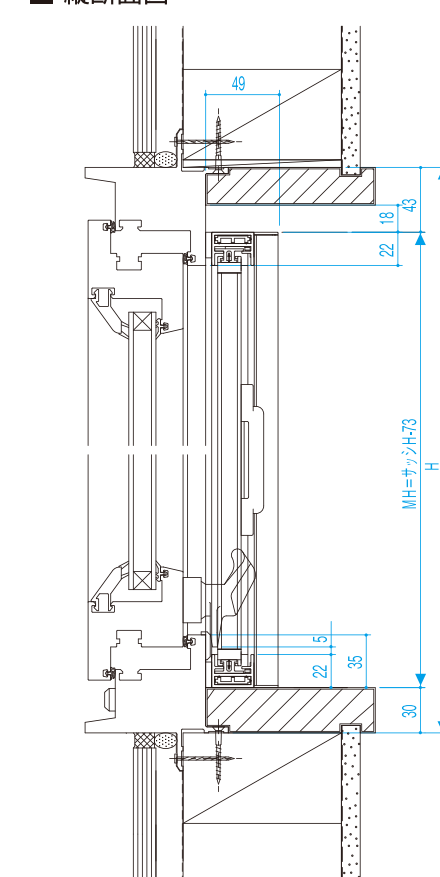
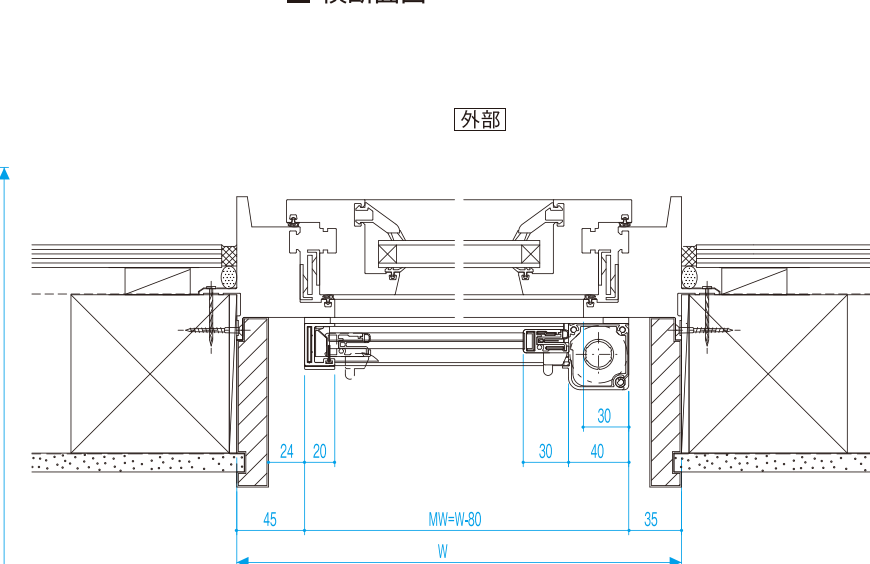
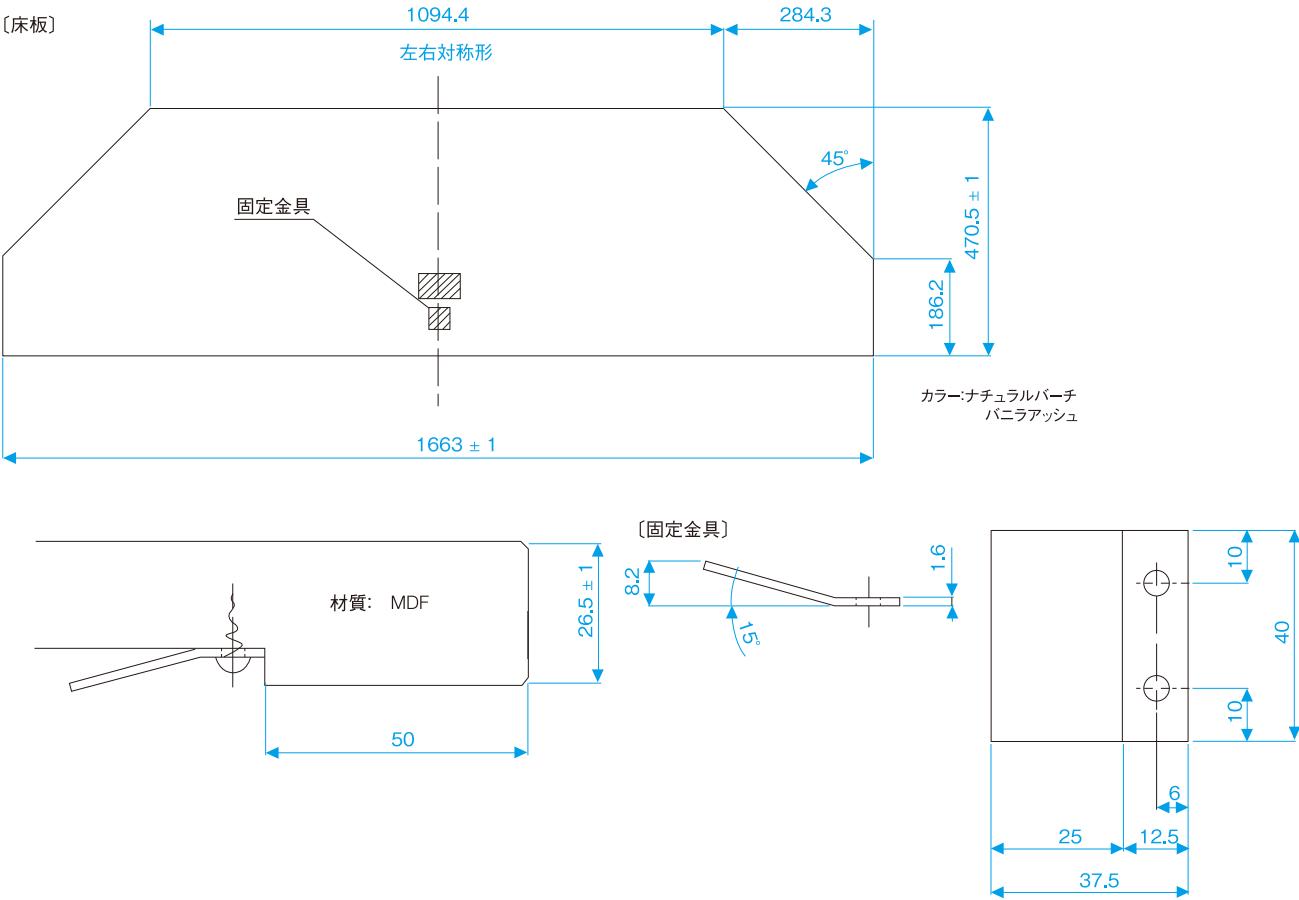
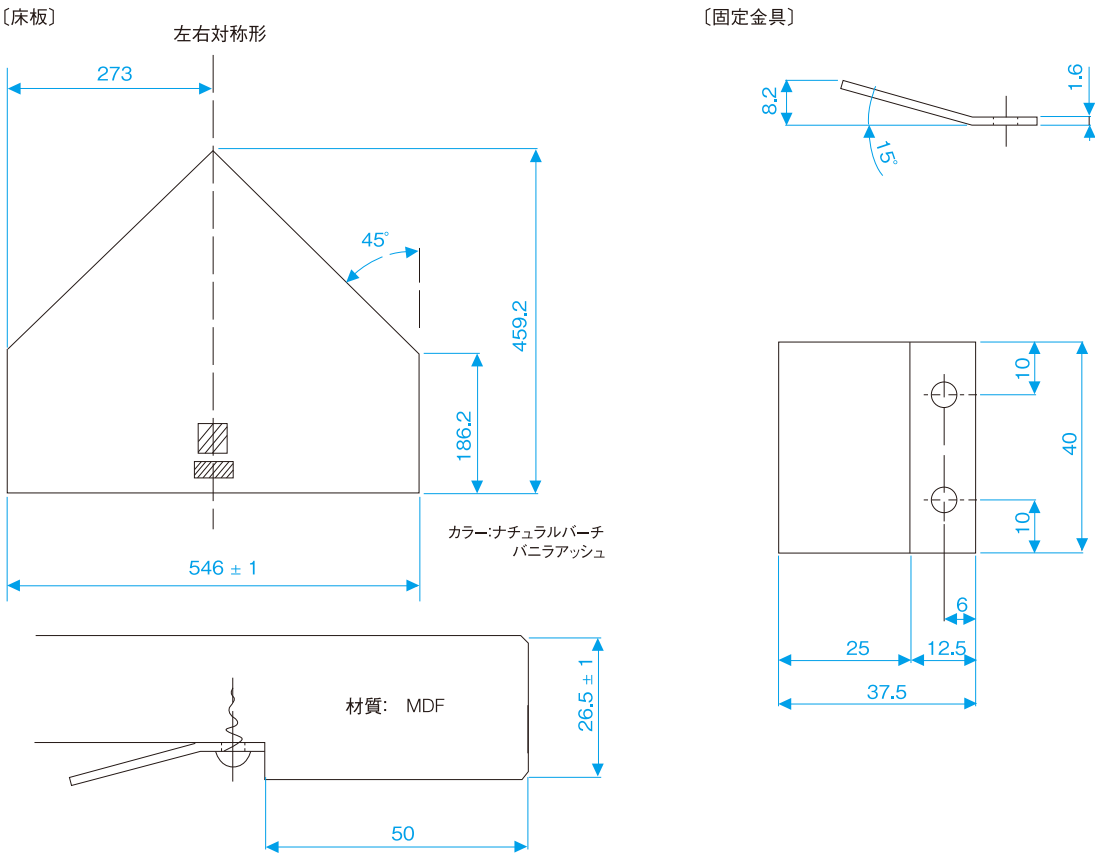
■ハンドル高さ■
障子の中央より５０mm下がり

■障子開き角度　９０°

■開きタイプ

※枠をＦＬラインより１０mm出しているのは、ＦＩＸ部においてＦＬライン上にガラスがあると掃除などの時に割れる恐れがあるため。

■引違い半外付タイプ

■見切り縁材寸法詳細図

※A部をカットした場合8
（現場カット）

網 戸

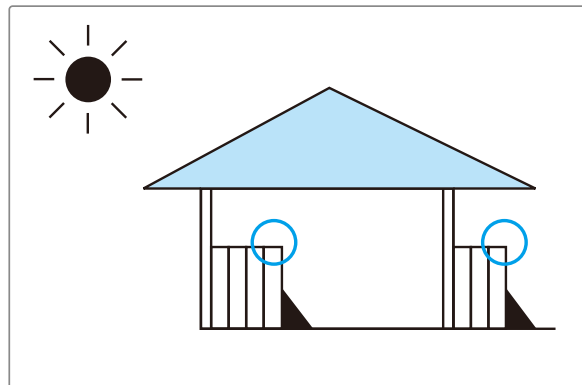
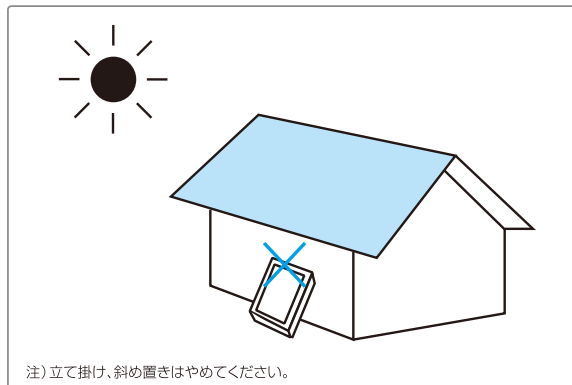
●ロール網戸

■ 縦断面図　■ 横断面図

●アコーディオン網戸

■ 縦断面図　■ 横断面図

●ロック&ロールS網戸

■ 縦断面図　■ 横断面図

●ロック&ロールS網戸（マエデール）

■ 縦断面図　■ 横断面図

ユニット台形出窓用床板

ユニット三角形出窓用床板

取付施工

保管上の注意

サッシを長時間、直射日光に当てたり室外に平積みに置くと、ガラスの重みで反る恐れがあります。
保管する場合は、直射日光の当たらない所に立て積みに置いてください。

良い例

悪い例

注）立て掛け、斜め置きはやめてください。

取付後の注意事項

シャノンウインドの破損や汚れを防ぐために、取付後は他の工事が終わるまでは次の点にご注意ください。

- 窓からの出入り、または材料などの出し入れはご遠慮ください。
- モルタルや塗装がシャノンウインドに付着しないよう注意してください。
- 汚れや、傷が付きやすい場合には、シャノンウインドの梱包材料を転用して、仮養生を行ってください。

取付順序

用意する道具

- 水準器
- 十字ドライバー
- 金槌
- 垂げ振り
- 差し金
- くさび用木片（適宜）

作業手順

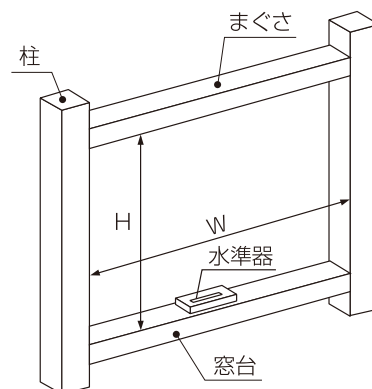
1. 開口部寸法の確認

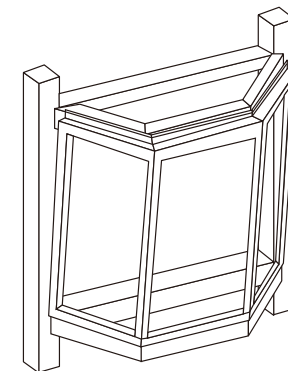
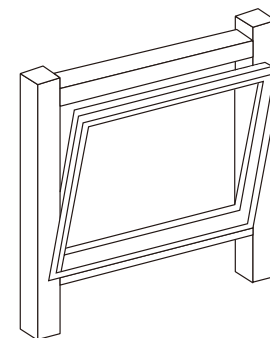
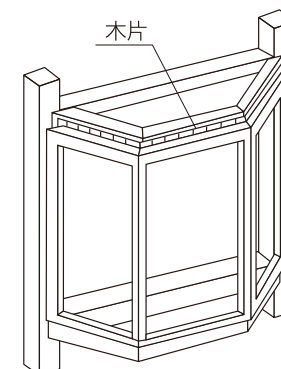
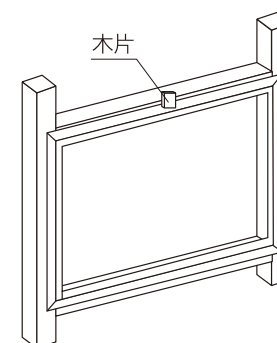
① 開口寸法は、呼称巾、呼称高を用いる。
② 呼称巾、呼称高には、それぞれクリアランス寸法（g1及びg2）を含む。

注意
- クリアランス寸法（g1+g2）は、木材の狂い開口寸法及び窓の外寸法の誤差を調整する。
- クリアランス寸法を考慮しないで開口部寸法を決めると、枠が変形して取り付くことがありますので、クリアランス寸法は必ず確保する（P116~P118 参照）。

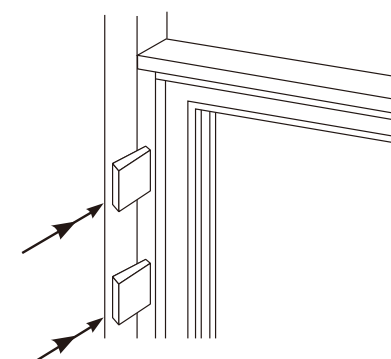
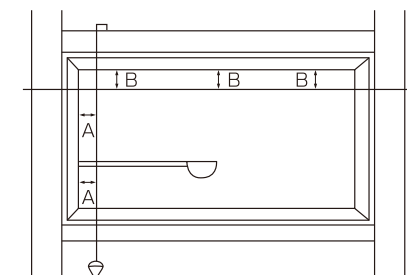
2. 窓台の水平を確認する

窓台が枠取付けの基準になるので、水準器を使い確かめる。

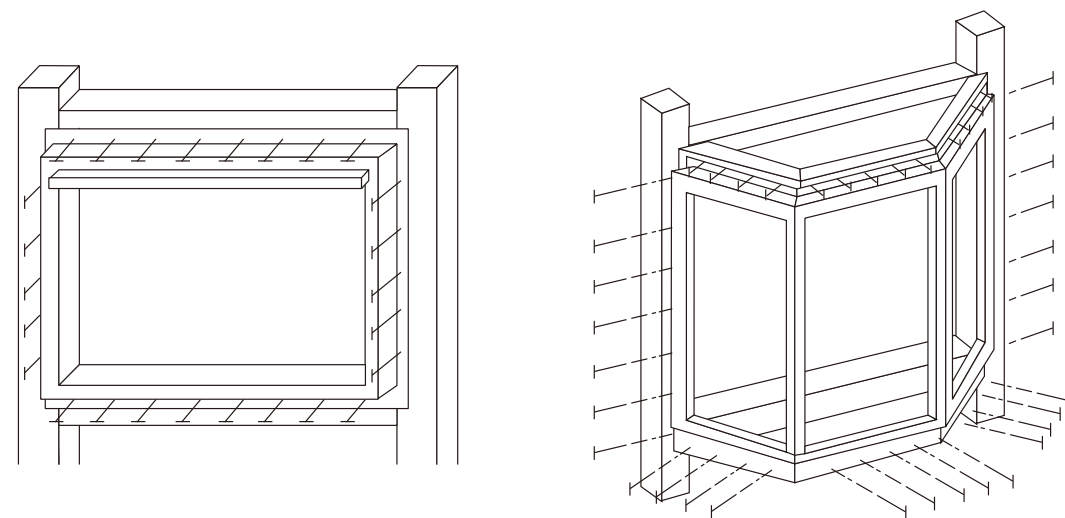
注意
- 水平と共に、反りにも十分注意を要する。
- 対角寸法を確認する。
- キャンバーは 3 mm以内

3. 窓枠を取り付ける

① 建物の外側から窓を開口部に建て込む。

② 脱落防止に、木片で仮止めする。

4. 木片を入れる

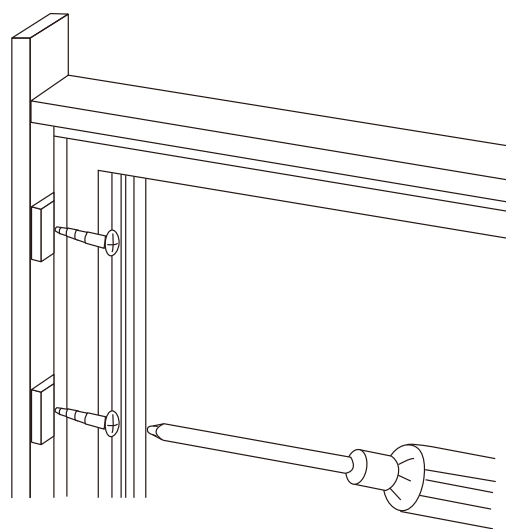
① 枠の周囲に木片（くさび）を打ちながら、垂げ振りで縦枠の垂直を見る。

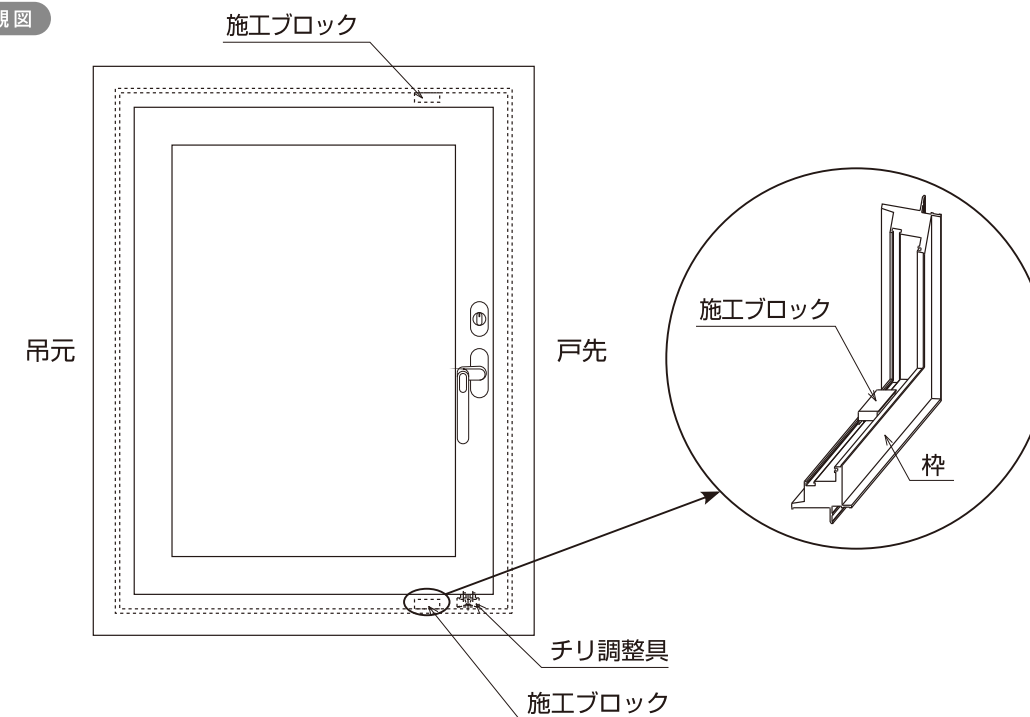
注意
- 縦枠と柱の隙間を、左右同じに揃える。
- 縦枠と柱との隙間が狂っていると、枠が平行四辺形（対角寸法が狂っている）になり、寸法が変化する。

② さらに垂直、平行を確かめながら木ネジ固定用穴に合わせて、木片（くさび）を打込む。

5. 枠の外側を釘で固定する

取付けに狂いのないことを確認後、附属のスクリュー釘またはネジにて、すべての穴に止める。

注意
- 釘止めは、 下枠 → 縦枠 →上枠の順に行う。
- 釘打ち時、枠部材の破損、傷に注意する。

6. 枠の内側を木ネジで固定する

附属の木ネジ（ステンレス製）で締めつける。

注意
- 木ネジはすべての穴に止める。

7. 施工ブロックを外す（開き窓単窓の場合）

取付終了後、外開き窓に取り付けられている施工ブロックを取り外す。

8. 障子の建て込み

引違い窓の場合、枠が正規に取り付いていることを確認した後に、障子を建て込んでください。
また、建て込んだ後は、必ず障子外れ止めをかけてください。

引違い窓完全外付　取付要項

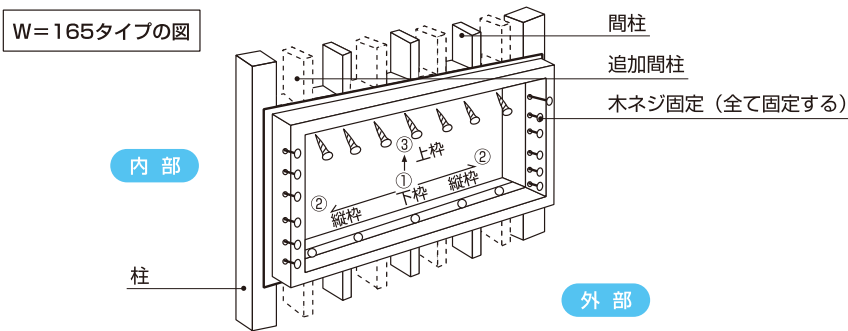
取付順序の（3）につづく

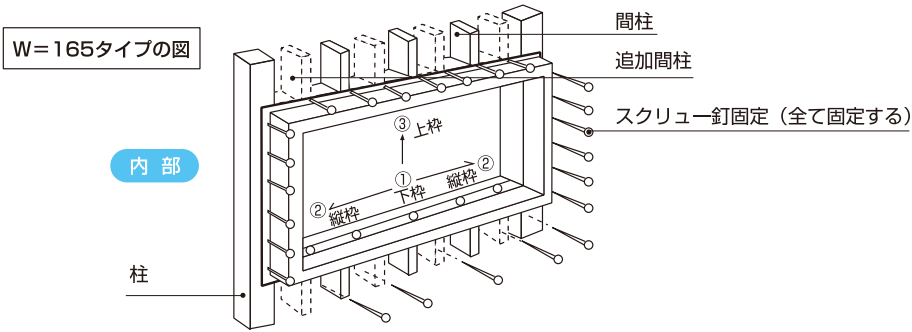
窓枠の固定

1. 上枠の仮止め

● 上枠を「仮止め」して、取付けに狂いのないことを確認する。（水平「窓の左右、内外」、垂直を確認する。）

2.「木ネジ」止め

● 室内側を付属の「木ネジ」で全て固定する。
● 「木ネジ」止めは、下枠→縦枠→上枠の順に行う。

3.「スクリュー釘」止め

● 室外側の付属の「スクリュー釘」で全て固定する。
● 「スクリュー釘」止めは、下枠→縦枠→上枠の順に行う。
● 「スクリュー釘」打ち時は、窓枠形材の破損・傷に十分注意する。
● 上・下枠は間柱に固定する。

障子の建て込み

1. 室外側「スクリュー釘」、室内側「木ネジ」で窓枠を確実に固定した後、障子を建て込んでください。
（この場合、室外側・室内側どちらからでも建て込み、取り外しができます。）
2. 障子を建て込んだ後、室内・外の召合せ框上部にある、「上部外れ止め」を上にあげてネジを締めてください。

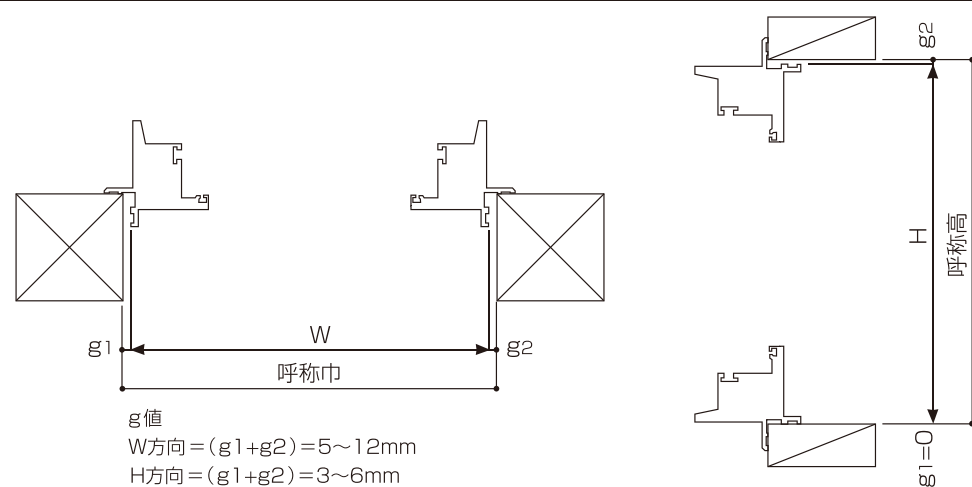
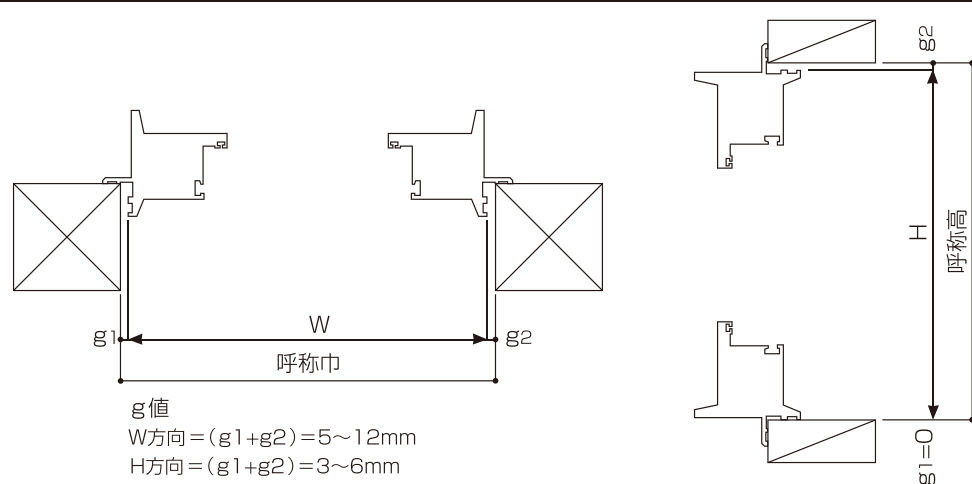
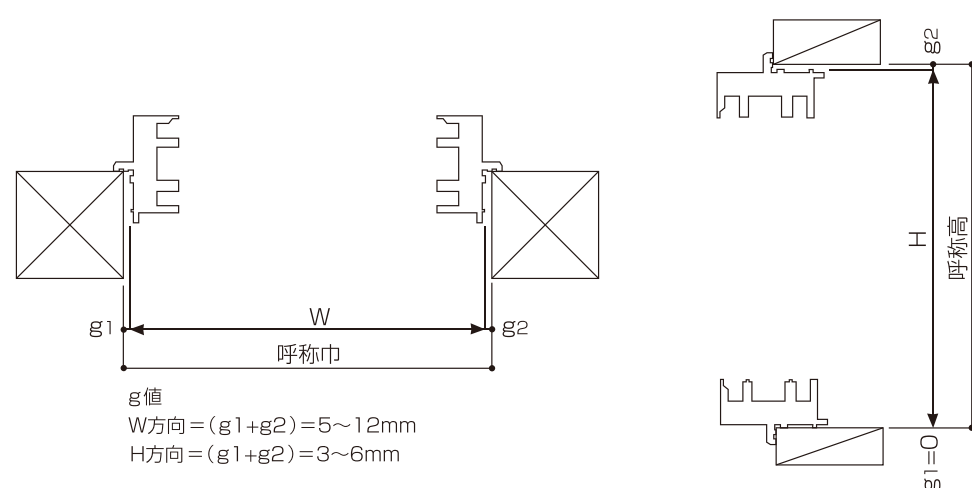
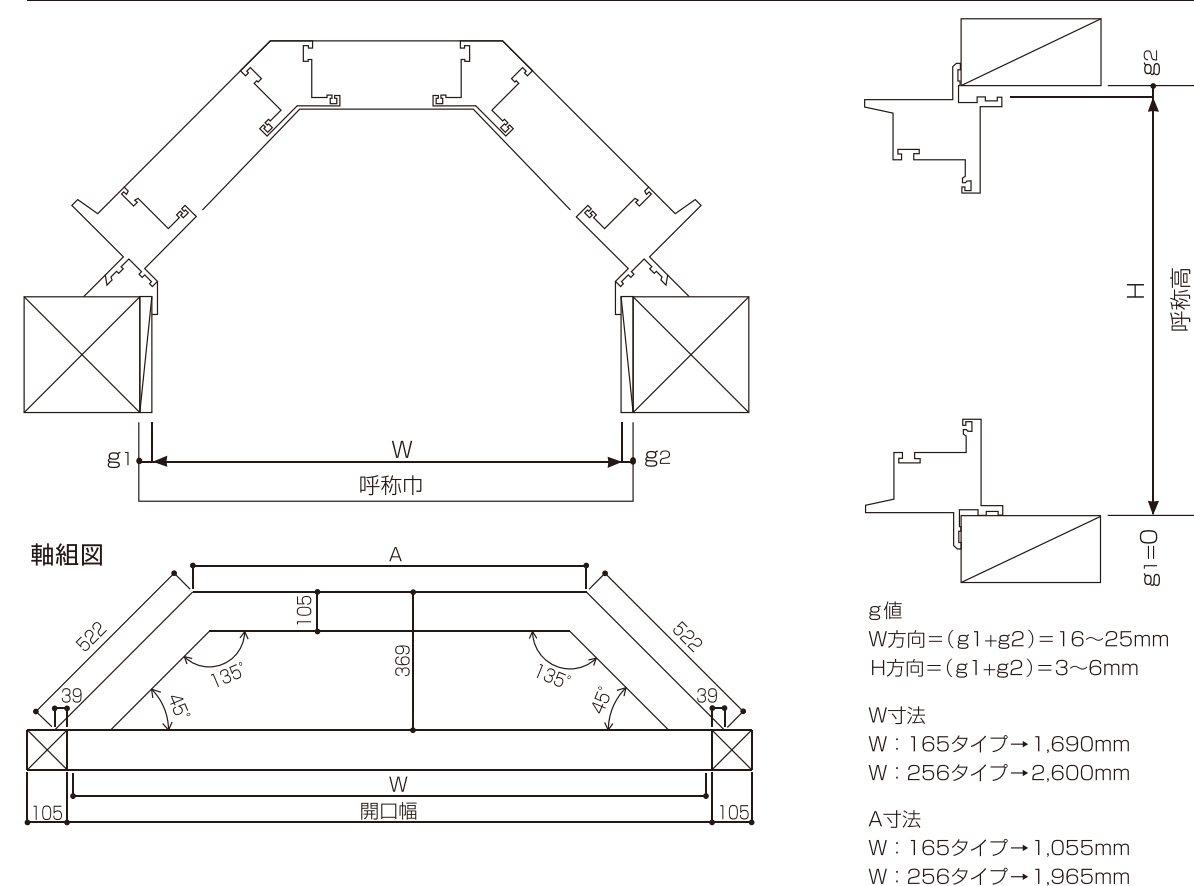
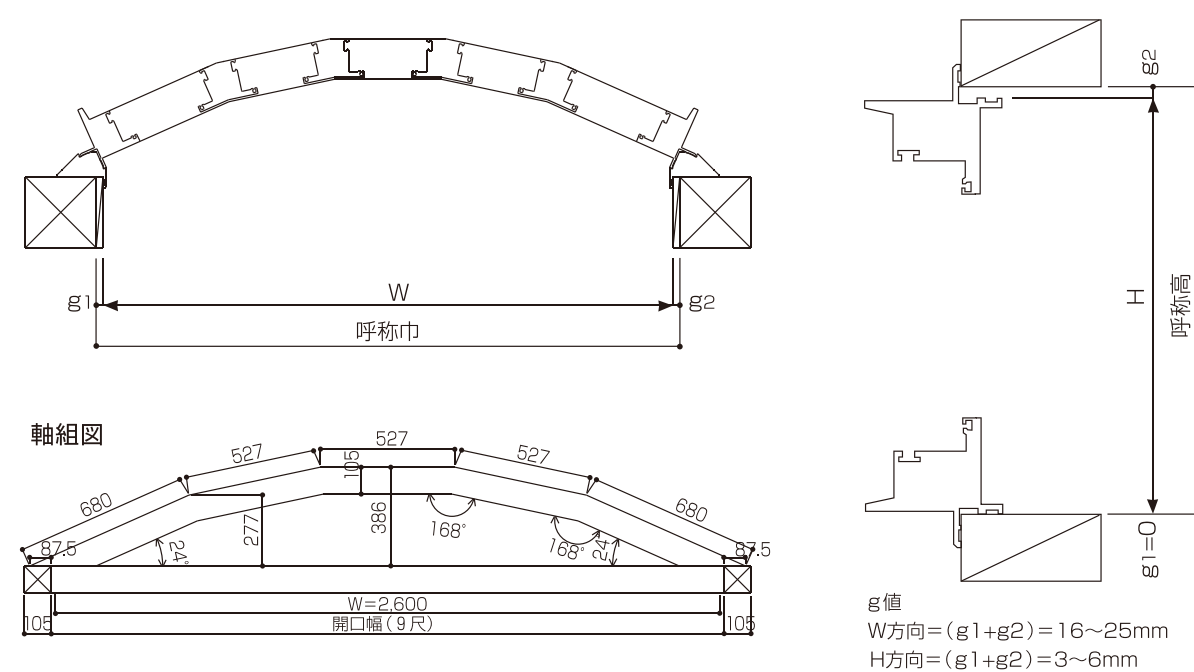
障子建て込みのポイント
窓枠を固定する前に障子を建て込むと、下枠垂れ下がりの原因になりますので絶対避けてください。

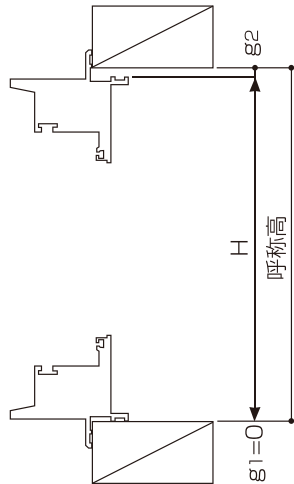
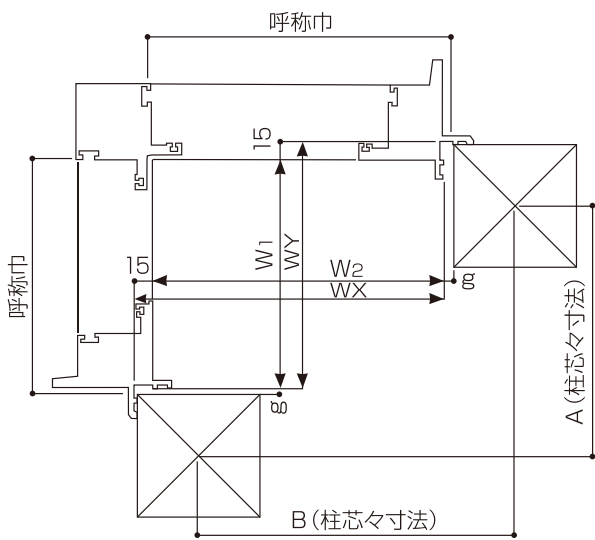
引違い窓の下枠前倒れの原因と対策

シャノンウインドは、断熱性をもたせるため複層ガラスを標準仕様としています。また、窓枠及び窓框材には
ポリ塩化ビニル樹脂を使用し、強度を保つために枠、框、内部の必要箇所にスチール補強材を挿入しています。
そのため窓重量は、一般の単板ガラスを使用したアルミ窓に比べ、かなり重いものになります。窓を取り付ける
にあたり、「下枠前倒れの原因と対策」を参考にしてください。

	原 因（推定）	対 策
1	サッシ取り付け後、下枠を敷居に固定（木ネジ止め）する前に障子を建て込んでいる。 テラスタイプに多く見られる。 ➡ この場合、敷居に傷を付けないようにという大工さんの思いが先行し、内装工事が終わる頃、敷居を取り付けている。 	● サッシ固定部（釘・木ネジ）を完全に固定してから障子を建て込む。 ● 敷居に固定する場合は、傷防止の養生をしてもらう。
2	敷居と窓台を兼用して行う場合 1. 垂直方向に窓台を支える。 ➡ 間柱が無い・短い。 2. サッシ下枠を支える回転方向の強度不足。 ➡ 間柱が無い・固定していない。 	● サッシ重量に耐えられるような窓台・間柱とする。 ● サッシ下枠を支える支持面（壁面）の強度も注意する。
3	敷居・窓台材に補助材（ふかし材）生木を使用した。	● 敷居・窓台は出来るだけ乾燥材を使用することが望ましい。
4	外壁納まりの関係上、構造材より外側にふかす場合の「ふかし材」の強度不足。 ➡ 「ふかし材」の接合が釘止めのみの場合が多い。 	例 「ふかし材」の固定は水平方向は木ネジ止め、垂直方向は波釘を使用する。

参考図（クリアランス寸法）

● 開き窓（外開き用65mm枠）

● ドレーキップ窓（65mm枠）

● 引違い窓・上げ下げ窓

● 台形出窓（外開き用65mm枠）

● ボウウインド（外開き用65mm枠）

● 三角形出窓（外開き用65mm枠）

● コーナー窓（外開き用65mm枠）

g値
W方向＝（g）＝7〜10mm
H方向＝（g1+g2）＝3〜6mm

SW SHANON WINDOW

関連資料

防犯建物部品について

防犯性能の高い建物部品の開発・普及を目的とした、警察庁など省庁と民間団体による「官民合同会議」が組織化されました。

「官民合同会議」と5団体の役割について

昨今の侵入窃盗（強盗）事件の増加は、大きな社会問題としてクローズアップされています。
この侵入窃盗に対する防犯対策の一部として防犯性能の高い建物部品の早急な開発が大きく求められることとなり、警察庁、国土交通省、経済産業省が中心となり、平成14年11月に行政、住宅生産者団体、建物部品関連団体などからなる、官民を横断した「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」が設置されました。（社）日本サッシ協会は、建物部品関連団体の一員として各種建物部品の防犯性能評価方法とその運用に関する検討を行ない、建物部品の防犯性能試験を実施し、規定の性能を有する「防犯性能の高い建物部品」として評価され、この度、官民合同会議からの防犯性能の高い建物部品として目録が公表されました。当社は、豊かで、安心できる住まいづくりを担うため、（社）日本サッシ協会と連携を図り、皆様に信頼していただける商品を統一マークと共通呼称（防犯建物部品）を活用し広く皆様への普及促進を図ることで社会要請に応えていく所存です。

防犯性能の高い建物部品（防犯建物部品）とは

侵入盗がピッキングやドア錠のこじ破りなどの行為を開始してから、建物の内部に侵入が可能になるまでの時間を「抵抗時間」と呼びます。各商品ごとに定められた試験を行ない抵抗時間が5分間以上であることを確認されたものが「防犯性能の高い建物部品（以下、防犯建物部品という）」として公表されています。
防犯性能は、人為的破壊行為による侵入手口に対する抵抗力を示すものです。防犯建物部品の性能基準は、侵入手口に対し、5分以上の抵抗性能を有するものです。

統一マークと防犯建物部品について

「防犯性能の高い建物部品」を広く皆様への普及促進を行なう上で共通呼称（防犯建物部品）とシンボルマーク（下記）が、官民合同会議にて作成されました。このマークは、「防犯性能の高い建物部品リスト」に公表記載された「防犯建物部品」のみに運用されます。

※ 統一マークは、「防犯」＝“Crime Prevention” の頭文字、CとPをシンボル化しています。

防犯建物部品関連団体

板硝子協会
日本ウインドウ・フィルム工業会
（社）日本サッシ協会
（社）日本シャッター・ドア協会
日本ロック工業会
（以上5団体）

防犯建物部品は以下の15品目です。

1）ドア（A種）※1
2）ドア（B種）※2
3）ガラスドア
4）上げ下げ内蔵ドア
5）引戸
6）錠、シリンダーおよびサムターン
7）サッシ
8）ガラス
9）ウインドウフィルム
10）雨戸
11）面格子
12）窓シャッター
13）重量シャッター
14）軽量シャッター
15）シャッター用スイッチボックス

※1　低層住宅用玄関ドアなど
※2　中高層マンションやビルに用いられる鋼製ドア

さらに、2006年4月より「住宅性能表示制度」において『防犯に関すること』が追加されました。

1 構造の安全性能
地震や風、積雪などへの建物全体の強さを評価

2 火災時の安全性能
火災時の避難の容易さ延焼の受けにくさなどを評価

3 劣化軽減［耐久性能］
住宅の構造躯体の劣化対策の程度を評価

4 維持管理性能［メンテナンスの容易さ］
給排水管・ガス管のメンテナンスの容易さを評価

5 温熱環境性能［省エネ性］
断熱・日射・気密などによる冷暖房効率（省エネの程度）を評価

6 空気環境性能
内装材のホルムアルデヒド放散量と換気方法などで評価

7 光・視環境性能［採光］
開口部面積の大きさと天空光の取得のしやすさで評価

8 音環境性能［窓等の遮音性］
外壁開口部の遮音対策を評価

9 高齢者等への配慮性
高齢化に伴う身体機能低下に対する生活上の安全性および介助のしやすさを評価

10 防犯性能
侵入を防止する性能が確かめられた部品としては防犯建物部品が該当します。

防犯性能の高い建物部品（防犯建物部品）とは

侵入盗がピッキングやドア錠のこじ破りなどの行為を開始してから、建物の内部に侵入が可能になるまでの時間を「抵抗時間」と呼びます。各商品ごとに定められた試験を行ない抵抗時間が5分間以上であることを確認されたものが「防犯性能の高い建物部品（以下、防犯建物部品という）」として公表されています。
防犯性能は、人為的破壊行為による侵入手口に対する抵抗力を示すものです。防犯建物部品の性能基準は、侵入手口に対し、5分以上の抵抗性能を有するものであります。

防犯建物部品は以下の15品目です。

1）ドア（A種）※1
2）ドア（B種）※2
3）ガラスドア
4）上げ下げ内蔵ドア
5）引戸
6）錠、シリンダーおよびサムターン
7）サッシ
8）ガラス
9）ウインドウフィルム
10）雨戸
11）面格子
12）窓シャッター
13）重量シャッター
14）軽量シャッター
15）シャッター用スイッチボックス

※1　低層住宅用玄関ドアなど
※2　中高層マンションやビルに用いられる鋼製ドア

防犯建物部品の区分と種類

区分	開閉形式	種類
ドア・引戸	ドア＜A種＞	片開き・親子開き・両開き
	ガラスドア	片開き
	上げ下げ内蔵ドア	片開き
	引戸	引違い・片引き・両引き（引分け）
窓	引き（注1）	引違い・片引き・両引き（引分け）
	開き	開き（テラスドア含む）・たてすべり出し
	上げ下げ	片上げ下げ・両上げ下げ
付属部品	巻上げシャッター	窓シャッター
	雨戸	雨戸
	面格子	窓用面格子

（注1）引き形式のサッシにおいては、中さん付のものは含みません。
- 防犯建物部品に使用されているガラスおよび錠は、官民合同会議で公表されたものを使用することが前提です。
- はめ殺し形式のサッシは、官民合同会議が公表した防犯ガラスを用いることにより、防犯建物部品となります。
- 上表に掲載されている開閉形式およびはめ殺し形式だけを用いて、連窓・段窓としたもの（出窓・ドア・引戸の袖部・らんま部を含む）は、防犯建物部品となります。
- 住宅用とビル用では、対象とする開閉形式が異なる場合があります。

防犯建物部品の防犯性能評価

官民合同会議では、昨今横行している一般的な侵入手口と使用工具を想定し、ドアや窓などを構成する各種建物部品の品目毎に試験方法を定めて防犯性能を評価しています。

防犯建物部品の種別		主な侵入手口
ドア・引戸	ドア＜A種＞、ドア＜B種＞、ガラスドア	こじ破り、受け座壊し
	上げ下げ内蔵ドア	こじ破り、受け座壊し、上げ下げ機構攻撃
	引戸	こじ破り、受け座壊し
	錠（錠、シリンダー、サムターン）	ピッキング、サムターン回し
窓	サッシ（引き、開き、上げ下げ）	クレセントなど締まり金物破り
	雨戸、窓シャッター	こじ開け、切り破り
	窓用面格子	格子外し
	（合わせ）ガラス、ウインドウフィルム	こじ破り、打ち破り
シャッター	重量シャッター、軽量シャッター	こじ開け
	シャッター用スイッチボックス	穴開け

防犯建物部品について

シリンダー錠の防犯性能について

平成16年1月20日、特殊開錠用具の所持の禁止等に関する法律(平成15年法律第65号)指定建物錠の防犯性能の表示に関する規定が施行され、同日、同規定に基づき、指定建物錠の防犯性能の表示に関する基準(平成16年国家公安委員会告示第1号)が公布されました。
この基準に基づき、指定建物錠に関しては防犯性能の表示が義務付けられました。

指定建物錠

「住宅の玄関およびその他の建物の出入口の戸の施錠の用に供する目的で製作される錠(建物錠)のうち、防犯性能向上を図ることが特に必要なものをいい、シリンダー錠、シリンダー、サムターンの3種が指定されています。

(注)下記仕様のものは指定建物錠に該当しません。
　①シリンダー付室内錠、シリンダーのない電気錠および総称棒鍵錠
　②建物錠の出入口用として設計されていないシリンダー付の錠

■ 防犯性能の表示区分

項　目	性　能			解　説
耐ピッキング性能	5分未満	5分以上	10分以上	ピッキング(シリンダーの鍵穴に特殊工具を差し込んで錠を操作する方法)による解錠を防ぐ性能
耐鍵穴壊し性能	5分未満	5分以上	10分以上	工具等によってシリンダー自体を破壊し、錠内部の機構を操作する方法による開錠を防ぐ性能
耐サムターン回し性能	なし（5分未満）	あり（5分以上）	—	ドアにあけた穴からサムターン回しを差し込み、サムターン（つまみ）を回転させる方法による解錠を防ぐ性能
耐カム送り解錠性能	なし（5分未満）	あり（5分以上）	—	錠の構造上のすき間から針金等の工具を内部に差し込み、錠内部の機構を操作する方法による解錠を防ぐ性能
耐こじ破り性能	なし（5分未満）	あり（5分以上）	—	ドアとドア枠のすき間にバール等の工具を差し込み、デッドボルト（かんぬき）を折り曲げる方法による開錠を防ぐ性能（※）
出荷時鍵本数	—	—	—	ロック製造メーカーがシリンダー錠またはシリンダーとセットで出荷する「鍵」の本数

※「耐こじ破り性能」は、シリンダー錠の性能だけを表します。取り付けられるドアや引戸の性能によっては本来の性能が発揮されない場合があります。

■ シリンダー錠の防犯性能

防犯建物部品(官民合同会議で公表された商品)

● 2ロック仕様は主錠と補助錠との2個1組での性能を示します。

商品名	耐ピッキング性能			耐鍵穴壊し性能			耐サムターン回し性能		耐カム送り解錠性能		耐こじ破り性能		鍵本数
	5分未満	5分以上	10分以上	5分未満	5分以上	10分以上	なし(5分未満)	あり(5分以上)	なし(5分未満)	あり(5分以上)	なし(5分未満)	あり(5分以上)	
玄関ドア・引戸・アパートドア・（公表された商品※）			●			●		●		●		●	5
勝手口ドア（公表された商品※1）			●			●		●		●		●	3

防犯建物部品となる組み合わせ例

■ 侵入抵抗時間が5分以上有するものとみなされる構造・仕様のもの

① 防犯建物部品

公表された商品（防犯建物部品） ＋ 防犯ガラス ※1　※2

② 防犯建物部品（付属部品で対応）

通常販売品 または 公表された商品（防犯建物部品） ＋ 通常ガラス または 防犯ガラス ＋ 公表された商品（防犯建物部品）
・面格子
・窓シャッター ※3
・雨戸（鏡板付）※3

■ 構造・仕様にかかわらず侵入防止に有効であるとみなされるのもの

③ Fix窓

・Fix窓（通常販売品）
・Fix窓、防犯建物部品を用いた連窓・段窓（出窓・ドア・引戸の袖部・ランマ部含む） ＋ 防犯ガラス ※1　※2

④ 通過不可能サイズ

通常販売品で通過不可能サイズ ※4 ＋ 通常ガラス

● 適合商品は、方立および無目を用いて組み合わせ（連窓・段窓）することができます。

※1　防犯ガラス：官民合同会議で公表されたガラス［3-30mil（0.76㎜）-3またはこれを用いた複層ガラス］が対象になります。
※2　ガラスののみ込み寸法が10㎜以上必要です。
※3　窓シャッター・雨戸は、開放時の防犯性能はありません。サッシ部（障子部）も防犯仕様とすることをおすすめします。
※4　開閉機構を有するサッシ枠の内法において次の大きさのブロックのいずれも通過が不可能と設定したもの。
　1）400㎜×250㎜の長方形
　2）400㎜×300㎜の楕円形
　3）直径350㎜の円

防犯建物部品の概要

防犯建物部品は外観から一見しただけでは従来品と判別のつかないものがありますが、錠や締まり金物の機構の強化、部材構成上の工夫などによって、防犯性能をより高めた侵入しにくい構造・仕様になっています。

防犯建物部品と従来商品との仕様比較（概要比較）

品目	従来品の仕様例	防犯建物部品の仕様例
ドアA種 ガラスドア	① 錠・受け座：2ロック　一般仕様 ② サムターン：一般仕様	① 錠・受け座：2ロック　うち少なくとも1ヶ所は官民合同会議公表仕様の鎌式錠受け座が外されにくい構造仕様 ② サムターン：上記のうち少なくとも1ヶ所は両面シリンダーが脱着サムターン
上げ下げ 内蔵ドア	① 錠・受け座：2ロック　一般仕様 ② サムターン：一般仕様 ③ 上げ下げ部：クレセント1ヶ所など ④ 格子：一般仕様	① 錠・受け座：同上 ② サムターン：同上 ③ 上げ下げ部：補助錠×2 ④ 格子
ドアB種	① 錠・受け座：1(2)ロック　一般仕様 ② サムターン：一般仕様	① 錠・受け座：1(2)ロック　官民合同会議公表仕様の受け座が外されにくい構造仕様 ② サムターン：防犯サムターン
引戸	① 錠・受け座：3点締まり　一般仕様	① 錠・受け座：戸と戸または戸と枠を2点拘束。戸1枚毎に鎌式錠2個を装備。 外部から施錠する錠は少なくとも1ヶ所は官民合同会議公表仕様の鎌式錠・受け座が外されにくい構造仕様
サッシ (1) 引き系	① 締まり機構：クレセント1ヶ所 （＋下枢補助錠）	① 締まり機構：（例）ロック付クレセント1ヶ所＋補助錠 （例）クレセント2ヶ所（うち1ヶ所はロック付）
サッシ (2) 開き系	① 締まり機構：カムラッチなど1ヶ所 （＋一般仕様の補助錠）	① 締まり機構：（例）鎌式主錠＋鎌式主錠 （例）鎌式主錠＋補助錠（カムラッチなど） （例）ローラーピン式主錠＋補助錠（同上）
サッシ (3) 上げ下げ	① 締まり機構：クレセント1ヶ所 （＋一般仕様の補助錠）	① 締まり機構:（例）クレセント2ヶ所（例）鎌式錠2ヶ所 ② 下障子がこじ開けられにくい構造仕様
雨戸	① 締まり機構：戸袋側戸板下部錠1ヶ所 （＋上部錠1ヶ所）	① 締まり機構：戸板1枚毎に「上部錠＋下部錠」 ② 錠の近傍が切り破られにくい構造仕様（5分仕様）
窓シャッター	① 締まり機構：座板錠1ヶ所 （または左右各1ヶ所） ② ガイドレールとスラットの取り合い部: 通常の強風で外れない程度	① 締まり機構：座板錠＋中間錠（うち1ヶ所は高所に設置） または電動式ストップ構造錠近傍が切り破られにくい構造仕様 ② ガイドレールとスラットの取り合い部：スラット数枚毎に外れ止め部品設置
面格子	① 格子の断面：一般仕様 ② 格子の接合：リベット止めなど ③ 躯体（サッシ）の取付部：一般仕様	① 格子の断面：切断しにくい格子断面 ② 格子の接合：強固なネジ止めなど ③ 躯体（サッシ）の取付部：外されにくい接合構造仕様

ご注意
● 防犯性能は、人為的破壊行為による侵入手口に対する対抗力を示すものです。防犯建物部品の性能基準は、侵入手口に対する抵抗性能を有するものでありますが、犯罪行為による被害の補償は、いたしかねます。
● 防犯建物部品を使用して防犯性能を満たす場合でも、施錠されていない窓の開放時の防犯性能はありません。戸締まりを確実に行ってください。

お願い
● 「防犯建物部品」を採用の際は、「防犯基準」を確保するために、適合となる構成要件をご確認ください。
● 商品に附属する組立説明書や取付説明書をよく読み、指定に従って組立や取付工事を行ってください。

省エネルギー基準に適合する建具について

■省エネルギー基準に適合する建具の構成

次のⒶ建具・ガラスセットでの熱貫流率、Ⓑ仕様のうち、いずれかを満たす必要があります。

区分	建具の性能 Ⓐ建具・ガラスセットでの熱貫流率 W/(m²・K) [kcal/(m²・h・℃)]	Ⓑ仕様(建具と使用ガラス)[断熱性能] 建具の仕様	使用することができるガラスの熱貫流率または仕様 ガラス中央部の熱貫流率 [W/(m²・K)]	代表的な仕様例	「平成4年省エネルギー基準」 断熱性能 地域区分	「次世代省エネルギー基準」 断熱性能 地域区分
窓・引戸または框ドア	2.33[2.0]以下	①三重(材質は問わない)	1.91以下	単板+単板+単板	Ⅰ地域	Ⅰ・Ⅱ地域
		②二重(材質は問わない)	1.51以下	単板+低放射複層(空気層12mm)		
		③二重(一方が木製またはプラスチック製)	1.91以下	単板+複層(空気層12mm)		
		④一重(木製またはプラスチック製)	2.08以下	低放射複層(空気層12mm)		
		⑤一重(木またはプラスチックと金属の複合材料製)	2.08以下	三層複層(空気層12mm)		
	3.49[3.0]以下	⑥二重(一方が木製またはプラスチック製)	2.91以下	単板+単板	Ⅱ地域	Ⅲ地域
		⑦二重(材質は問わない)	2.30以下	単板+複層(空気層6mm)		
		⑧一重(木製またはプラスチック製)	3.36以下	複層(空気層6mm)		
		⑨一重(木またはプラスチックと金属の複合材料製) ⑩一重(金属製熱遮断構造)	3.01以下※2	複層(空気層12mm)※2 低放射複層(空気層6mm) 単板2枚使用(中間空気層12mm)		
		⑪二重(枠が金属製熱遮断構造)	2.91以下	単板+単板		
	4.65[4.0]以下	⑫二重(材質は問わない)	4.00以下	単板+単板	Ⅲ地域	Ⅳ・Ⅴ地域
		⑬一重(材質は問わない)	4.00以下	複層(空気層6mm) 単板2枚使用(中間空気層12mm)		
	6.51[5.6]以下	⑭その他	−	単板	Ⅳ・Ⅴ地域	−
ドア	2.33[2.0]以下	木製(扉が断熱積層構造)※1 金属製熱遮断構造、もしくは、木またはプラスチックと金属の複合材料製の枠と断熱フラッシュ構造扉(断熱材充填フラッシュ構造で辺縁部を熱遮断構造としたもの)で構成されるもの※1	2.08以下	低放射複層(空気層12mm) 三層複層(空気層12mm)	Ⅰ地域	Ⅰ・Ⅱ地域
ドアまたは引戸	3.49[3.0]以下	木製(扉が断熱積層構造)※1 金属製熱遮断構造、もしくは、木またはプラスチックと金属の複合材料製の枠と断熱フラッシュ構造扉(断熱材充填フラッシュ構造で辺縁部を熱遮断構造としたもの)で構成されるもの※1	3.01以下※2	複層(空気層12mm)※2 低放射複層(空気層6mm) 単板2枚使用(中間空気層12mm)	Ⅱ地域	Ⅲ地域
ドア	4.65[4.0]以下	扉がフラッシュ構造※1 扉が木製、または金属製熱遮断構造パネル※1	4.00以下	複層(空気層6mm) 単板2枚使用(中間空気層12mm)	Ⅲ地域	Ⅳ・Ⅴ地域
	6.51[5.6]以下	その他	−	単板	Ⅳ・Ⅴ地域	−

次世代省エネルギー基準の夏季日射侵入率（日射遮蔽）について

●窓の方位：2区分されて適用

窓の面する方位が真北±30度（北向き）とそれ以外の方位（東・南・西向き）とに区分されて基準が適用されます。

●窓の方位：真北±30度

真北±30度方位は、窓の面する方位が真北を基準として東向きに30度以内、西向きに30度以内とします。

●ガラスの日射侵入率
複層ガラスの割合

日射侵入率とは、日射がどれだけ室内に入ってくるかを示す割合で、日射遮蔽の性能を表します。数値が小さいほど夏季の快適性が高まります。

■夏季日射侵入率（次世代省エネルギー基準のみ）

次のⒸ日射遮蔽のための建具と「必要」になるガラスの組合せ、Ⓓ日射遮蔽のためのガラスと付属部材の組合せの例のうち、いずれかを満たす必要があります。

「次世代省エネルギー基準」 夏季日射侵入率 Ⓒ日射遮蔽のための建具と「必要」になるガラスの組合せ 建具の仕様(左頁参照)	方位	ガラスの日射侵入率※5	Ⓓ日射遮蔽のためのガラスと付属部材の組合せの例（「必要」となる付属部材またはひさし、軒等、およびその組合せを選定する） ガラスの仕様例	付属部材※3の基準上の要否 レースカーテン	内付ブラインド	紙障子	外付ブラインド	付属品とひさし・軒との関係	ひさし、軒※4の基準上の要否
①②③④⑤	全方位	0.66以下	単板+単板+単板 単板+複層 低放射複層 3層複層	必要				必要	必要
⑥⑧⑨	真北±30度方位	0.70以下	単板+単板 複層 低放射複層 遮熱複層	必要				必要	必要
	上記以外の方位	0.57以下							
⑩⑪	真北±30度方位	0.62以下							
	上記以外の方位	0.51以下	日射侵入率0.69以上の低放射複層	不要	必要	不要		不要	必要
			日射侵入率0.69未満の低放射複層	必要				必要	必要
⑫⑬	真北±30度方位	0.60以下	複層 低放射複層 遮熱複層 単板+単板	必要				必要	必要
	上記以外の方位	0.49以下	日射侵入率0.66以上の低放射複層 複層 単板+単板	不要	必要	不要		不要	必要
			日射侵入率0.66未満の低放射複層 遮熱複層	必要※6				必要	必要

●熱貫流率とは、内・外の温度差1℃の場合において、1時間に1平方メートル当り貫流する熱量をキロカロリーで表わした数値〔単位:W/（m²・K）〕。
熱貫流率が小さいほど断熱性が優れています。
●低放射複層ガラス（Low-Eガラス）とは、JIS3106−1985（板ガラスの透過率・反射率・日射熱取得率試験方法）に定める垂直放射率が0.2以下のガラスを1枚以上使用したもの、又は垂直放射率が0.35以下のガラスを2枚使用したものです。
※1 この建具には、ガラスを併用するものとしないものがあります。ガラスの熱貫流率または仕様欄は、ガラスを併用するものに適用します。
※2 複層ガラスの空気層が10mm以上であれば、ガラス中心部の熱貫流率は3.01以下になります。
「金属製熱遮断構造」とは、金属製の建具で、その枠または框等の中間部を、ポリ塩化ビニール材等の断熱性を有する材料で接続した構造のものです。
● Ⅳ.Ⅴ地域において、地域区分Ⅲの建具仕様の建具を使用する場合、建具とガラスの組合せ、ガラスと付属部材の組合せは、地域区分Ⅲの仕様でよい。
※3 付属部材の仕様
1）「内付ブラインド等」とは、窓の直近内側に設置される「ベネシャンブラインド」またはこれと同等以上の遮蔽性を有するものです。
2）「外付ブラインド等」とは、窓の直近外側に設置され、金属製スラット等の可変により日射調整機能を有する「外付ブラインド」またはこれと同等以上の遮蔽機能を有する「オーニング」（テント生地等で構成される日除けで開閉機構を有するもの）および「サンシェード」（窓全面を覆う網状面材の日除け）等のことです。
※4 ひさし、軒等による遮熱効果
ひさし、軒またはその他のオーバーハング型日除けで、東南から南を経て南西の方位に設置され、外壁からの出寸法がその下端から窓下端までの高さ寸法の0.3以上のものを有効とします。
※5 ガラスの日射侵入率については製造メーカーにお問い合わせください。
※6 レースカーテンでは不可

●基準に適合するひさし・軒

D
ひさし／軒
H
窓
D≧0.3H

■気密性能（次世代省エネルギー基準のみ）

地域区分	性能
Ⅰ・Ⅱ地域	A-4（2）等級
Ⅲ地域	A-3（8）等級 または A-4（2）等級
Ⅳ・Ⅴ地域	

※JIS A4706-1996に基づく
（　）内は旧JIS等級

■玄関ドア（引戸）単体の熱貫流率と風除室との構成

玄関ドア(引戸)単体の熱貫流率{W/(m²・K)} [　]はKcal/(m²・h・℃)	地域区分	平成4年省エネルギー基準	次世代省エネルギー基準
2.33以下 [2.0]	Ⅰ〜Ⅴ地域	単体	単体
2.34〜2.91 [2.1〜2.5]	Ⅰ地域	＋風除室	＋風除室
	Ⅱ地域	単体	＋風除室
2.92〜3.49 [2.6〜3.0]	Ⅲ〜Ⅴ地域	単体	単体
3.50〜4.07 [3.1〜3.5]	Ⅰ〜Ⅱ地域	＋風除室	＋風除室
	Ⅲ地域	単体	＋風除室
	Ⅳ・Ⅴ地域	単体	単体
4.08〜4.65 [3.6〜4.0]	Ⅰ地域	＋複風除室	＋複風除室
	Ⅱ地域	＋風除室	＋複風除室
	Ⅲ地域	単体	＋風除室
	Ⅳ・Ⅴ地域	単体	単体
ガラス単板入り建具同等のもの	Ⅰ地域	＋複風除室	＋複風除室
	Ⅱ地域	＋風除室	＋複風除室
	Ⅲ地域	＋風除室	＋風除室
	Ⅳ・Ⅴ地域	＋風除室	＋風除室

●玄関ドア（引戸）の熱貫流が地域別の性能をクリアしていれば問題ありませんが、性能を満たさない場合は、上表のように風除室の併用を認められます。
●「複風除室」とは、風除室のガラス全てに複層ガラスを使用した風除室をいいます。

ENERGY CONSERVATION | 関連資料

省エネルギー基準について

省エネルギー基準の地域区分

Ⅰ・Ⅱ地域　Ⅲ地域　Ⅳ・Ⅴ地域

■次世代省エネルギー基準の地域区分 ①

※同一都道府県であっても複数の地域区分が混在しますのでご注意ください。

都道府県名	地域区分Ⓐ	Ⓐに該当しない（例外の）地域区分と該当市町村名	
		例外区分	該当市町村名
北海道	Ⅰ	Ⅱ	函館市（旧函館市に限る。）、松前町、福島町、知内町、木古内町、八雲町（旧熊石町に限る。）、江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、せたな町（旧瀬棚町を除く。）、島牧村、寿都町
青森県	Ⅱ	Ⅰ	十和田市（旧十和田湖町に限る。）、七戸町（旧七戸町に限る。）、田子町
		Ⅲ	青森市（旧青森市に限る。）、深浦町
岩手県	Ⅱ	Ⅰ	久慈市（旧山形村に限る。）、八幡平市、葛巻町、岩手町、西和賀町
		Ⅲ	宮古市（旧新里村を除く。）、大船渡市、一関市（旧一関市、旧花泉町、旧大東町に限る。）、陸前高田市、釜石市、平泉町
秋田県	Ⅱ	Ⅲ	秋田市（旧河辺町を除く。）、能代市（旧能代市に限る。）、男鹿市、由利本荘市（旧東由利町を除く。）、潟上市、にかほ市、三種町（旧琴丘町を除く。）、八峰町、大潟村
宮城県	Ⅲ	Ⅱ	栗原町（旧栗駒町、旧一迫町、旧鶯沢町、旧花山村に限る。）
山形県	Ⅲ	Ⅱ	米沢市、鶴岡市（旧朝日村に限る。）、新庄市、寒河江市、長井市、尾花沢市、南陽市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
福島県	Ⅲ	Ⅱ	会津若松市（旧河東町に限る。）、白河市（旧大信村に限る。）、須賀川市（旧長沼町に限る。）、喜多方市（旧塩川町を除く。）、田村市（旧都路村を除く。）、大玉村、天栄村、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、三島町、金山町、昭和村、矢吹町、平田村、小野町、川内村、飯舘村
		Ⅳ	いわき市、広野町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町
栃木県	Ⅲ	Ⅱ	日光市（旧今市市を除く。）、那須塩原市（旧塩原町に限る。）
		Ⅳ	宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、真岡市、さくら市（旧氏家町に限る。）、那須烏山市、下野市、上三川町、上河内町、河内町、西方町、二宮町、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、壬生町、野木町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町、高根沢町
新潟県	Ⅲ	Ⅱ	十日町市（旧中里村に限る。）、魚沼市（旧入広瀬村に限る。）、津南町
		Ⅳ	新潟市、長岡市（旧中之島町、旧三島町、旧与板町、旧和島村、旧寺泊村に限る。）、三条市（旧下田村を除く。）、柏崎市（旧高柳町を除く。）、新発田市、見附市、村上市、燕市、糸魚川市、上越市（旧上越市、旧柿崎町、旧大潟町、旧頸城村、旧吉川町、旧三和村、旧名立町に限る。）、阿賀野市（旧京ヶ瀬村、旧笹神村に限る。）、佐渡市、胎内市、聖籠町、弥彦村、出雲崎町、刈羽村、荒川町、神林村、山北町、粟島浦村
長野県	Ⅲ	Ⅱ	長野市（旧長野市、旧大岡村を除く。）、松本市（旧松本市、旧四賀村を除く。）、上田市（旧真田町、旧武石村に限る。）、須坂市、小諸市、伊那市（旧長谷村を除く。）、駒ヶ根市、中野市（旧中野市に限る。）、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市（旧更埴市に限る。）、東御市、小海町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村、佐久穂町、軽井沢町、御代田町、立科町、長和町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、南箕輪村、宮田村、阿智村（旧浪合村に限る。）、平谷村、下條村、上松町、木祖村、木曽町、波田町、山形村、朝日村、池田町、松川村、白馬村、小谷村、小布施町、高山村、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、信濃町、飯綱町
		Ⅳ	清内路村、大鹿村
山梨県	Ⅳ	Ⅱ	富士吉田市、北杜市（旧小淵沢町に限る。）、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖（旧河口湖町に限る。）
		Ⅲ	甲府市（旧上九一色村に限る。）、都留市、山梨市（旧三富村に限る。）、北杜市（旧明野村、旧小淵沢町を除く。）、芦川村、鳴沢村、富士河口湖村（旧河口湖町を除く。）、小菅村、丹波山村
茨城県	Ⅳ	Ⅲ	土浦市（旧新治村に限る。）、石岡市、常陸大宮市（旧美和村に限る。）、笠間市（旧岩間町に限る。）、筑西市（旧関城町を除く。）、かすみがうら市（旧千代田町に限る。）、桜川市、小美玉市（旧玉里村を除く。）、大子町
		Ⅴ	神栖市（旧波崎町に限る。）
群馬県	Ⅳ	Ⅱ	沼田市（旧沼田市を除く。）、長野原町、嬬恋村、草津町、六合村、片品村、川場村、みなかみ町（旧水上町に限る。）
		Ⅲ	高崎市（旧倉渕村に限る。）、桐生市（旧黒保根村に限る。）、沼田市（旧沼田市に限る。）、渋川市（旧赤城村、旧小野上村に限る。）、安中市（旧松井田町に限る。）、みどり市（旧東村（勢多郡）に限る。）、上野村、神流町、下仁田町、南牧村、中之条町、高山村、東吾妻町、昭和村、みなかみ町（旧水上町を除く。）
埼玉県	Ⅳ	Ⅲ	秩父市（旧大滝村に限る。）、小鹿野町（旧両神村に限る。）
千葉県	Ⅳ	Ⅴ	銚子市
東京都	Ⅳ	Ⅲ	奥多摩町
		Ⅴ	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村
神奈川県	Ⅳ	——	
富山県	Ⅳ	Ⅲ	富山市（旧大沢野町、旧大山町、旧細入村に限る。）、黒部市（旧宇奈月町に限る。）、南砺市（旧平村、旧上平村、旧利賀村に限る。）、上市町、立山町
石川県	Ⅳ	Ⅲ	白山市（旧吉野谷村、旧尾口村、旧白峰村に限る。）
福井県	Ⅳ	Ⅲ	大野市（旧和泉村に限る。）
岐阜県	Ⅳ	Ⅱ	高山市、飛騨市（旧古川町、旧河合村に限る。）、白川村
		Ⅲ	中津川市（旧中津川市、旧長野県木曽郡山口村を除く。）、恵那市（旧串原村、旧上矢作町に限る。）、飛騨市（旧宮川村、旧神岡町に限る。）、郡上市（旧美並村を除く。）、下呂市（旧金山町を除く。）、東白川村

■次世代省エネルギー基準の地域区分 ②

都道府県名	地域区分Ⓐ	Ⓐに該当しない（例外の）地域区分と該当市町村名	
		例外区分	該当市町村名
静岡県	Ⅳ	Ⅴ	熱海市、下田市、御前崎町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町（旧伊豆町に限る。）
愛知県	Ⅳ	Ⅲ	豊田市（旧稲武町に限る。）
三重県	Ⅳ	Ⅴ	尾鷲市、熊野市（旧熊野市に限る。）、御浜町、紀宝町
滋賀県	Ⅳ	——	
京都府	Ⅳ	——	
大阪府	Ⅳ	——	
兵庫県	Ⅳ	Ⅲ	養父市（旧関宮町に限る。）、香美町（旧香住町を除く。）
奈良県	Ⅳ	Ⅲ	奈良市（旧都祁村に限る。）、五條市（旧大塔村に限る。）、生駒市、宇陀市（旧室生村に限る。）、平群町、野迫川村
和歌山県	Ⅳ	Ⅲ	かつらぎ町（旧花園村に限る。）、高野町
		Ⅴ	御坊市、新宮市（旧新宮市に限る。）、広川町、美浜町、日高町、由良町、白浜町、すさみ町、串本町、那智勝浦町、太地町、古座川町
鳥取県	Ⅳ	Ⅲ	倉吉市（旧関金町に限る。）、若桜町、日南町、日野町、江府町
島根県	Ⅳ	Ⅲ	奥出雲町、飯南町、美郷町（旧大和村に限る。）、邑南町（旧石見町を除く。）
岡山県	Ⅳ	Ⅲ	津山市（旧阿波村に限る。）、高梁市（旧備中町に限る。）、新見市、真庭市（旧落合町、旧久世町を除く。）、新庄村、鏡野町（旧鏡野町を除く。）
広島県	Ⅳ	Ⅲ	府中市（旧上下町に限る。）、三次市（旧三次市、旧三和町を除く。）、庄原市、廿日市市、（旧佐伯町、旧吉和村に限る。）、安芸高田市（旧八千代町、旧美土理町、旧高宮町に限る。）、安芸太田町（旧加計町を除く。）、北広島町（旧豊平町を除く。）、世羅町（旧世羅西町を除く。）、神石高原町
山口県	Ⅳ	Ⅴ	下関市（旧下関市に限る。）
徳島県	Ⅳ	Ⅲ	三好市（旧東祖谷山村に限る。）
		Ⅴ	牟岐町、美波町、海陽町
香川県	Ⅳ	——	
愛媛県	Ⅳ	Ⅴ	宇和島市（旧津島町に限る。）、伊方町（旧伊方町を除く。）、愛南町
高知県	Ⅳ	Ⅲ	いの町（旧本川村に限る。）
		Ⅴ	高知市（旧高知市に限る。）、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、香南市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村、春野町、いの町（旧伊野町に限る。）、大月町、三原村、黒潮町（旧大方町に限る。）
福岡県	Ⅳ	Ⅴ	福岡市:博多区、中央区、南区、城南区
佐賀県	Ⅳ	——	
長崎県	Ⅳ	Ⅴ	長崎市、佐世保市、島原市（旧島原市に限る。）、平戸市、五島市、西海市、南島原市（旧加津佐町を除く。）、長与町、時津町、小値賀町、江迎町、鹿町町、佐々町、新上五島町
熊本県	Ⅳ	Ⅴ	八代市（旧八代市、旧千丁町、旧鏡町に限る。）、水俣市、上天草市（旧松島町を除く。）、宇城市（旧三角町に限る。）、天草市（旧有明町、旧五和町を除く。）、芦北町、津奈木町
大分県	Ⅳ	Ⅴ	佐伯市（旧佐伯市、旧鶴見市、旧米水津村、旧蒲江町に限る。）
宮崎県	Ⅴ	Ⅳ	都城市（旧山之口町、旧高城町を除く。）、延岡市（旧北方町に限る。）、小林市、えびの市、高原町、西米良村、諸塚村、椎葉村、美郷町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町
鹿児島県	Ⅴ	Ⅳ	大口市、曽於市、霧島市（旧横川町、旧牧園町、旧霧島町に限る。）、さつま町、菱刈町、湧水町

※この表に掲げる区域は、平成18年4月1日における行政区画によって表示されたものとする。ただし、（　）内に記載する区域は、平成13年8月1日における旧行政区画によって表示されたものとする。

■平成4年 省エネルギー基準の地域区分

地域区分	熱貫流率 (W/(m2・K)) [kcal/(m2・h・℃)]	気密性（等級）	対象地域
Ⅰ地域	2.33 [2.0]	A-4（2）	北海道
Ⅱ地域	3.49 [3.0]	A-3（8） A-4（2） 旧等級8等級以上	青森、秋田、岩手
Ⅲ地域	4.65 [4.0]	A-3（8） A-4（2） 旧等級8等級以上	宮城、山形、福島、茨城、栃木、群馬、山梨、長野、新潟、富山、石川、福井、岐阜、滋賀
Ⅳ地域	6.51 [5.6]	–	埼玉、千葉、東京、神奈川、静岡、愛知、三重、京都、大阪、和歌山、兵庫、奈良、岡山、広島、山口、島根、鳥取、香川、愛媛、徳島、高知、福岡、佐賀、長崎、大分、熊本
Ⅴ地域			宮崎、鹿児島
Ⅵ地域			沖縄

ガラスの許容面積表

サッシの耐風圧性能維持のため許容面積以下のガラスをご使用ください。

単位：㎡

ガラス構成	各耐風圧性能に対する許容ガラス面積（㎡）		
	S-1(80)	S-2(120)	S-3(160)
3mm-A-3mm	2.95	1.96	1.47
3mm-A-4mm	3.19	2.13	1.59
3mm-A-5mm	3.84	2.56	1.92
4mm-A-4mm	4.50	3.00	2.25
4mm-A-5mm	4.78	3.18	2.39
5mm-A-5mm	6.32	4.21	3.16
4mm(型)-A-3mm	1.91	1.27	0.95
4mm(型)-A-4mm	2.70	1.80	1.35
4mm(型)-A-5mm	3.98	2.65	1.99

ガラス構成	各耐風圧性能に対する許容ガラス面積（㎡）	
	S-2(120)	S-3(160)
3mm-A-3mm+3mm【合わせ】	2.52	1.89
3mm-A-3mm(型)+3mm【合わせ】	1.51	1.13
3mm-A-4mm(型)+3mm【合わせ】	1.81	1.36
4mm-A-3mm+3mm【合わせ】	3.16	2.37
4mm-A-3mm(型)+3mm【合わせ】	1.89	1.42
4mm-A-4mm(型)+3mm【合わせ】	2.12	1.59

※防犯合わせガラスは特殊フィルム（中間膜30ミル）の場合。

※上記表の許容面積は全て計算による参考値です。
※実際のガラス製作可能範囲と異なる場合があります。
※詳細はガラスメーカーへお問い合わせください。